京城日報
夕刊
十二月五日(土)
編輯兼印刷人 中野小三川 發行人 野人之助
發行所 京城府大和町一丁目 京城日報社

内地土産には京菓の松の實飴

我が最後的態度
芳澤代表に回訓した强硬な意思表示

【東京電報】政府は二日理事會決議案に關し芳澤代表に訓電を寫したが、其後同代表より更に追補請訓が到達したので幣原外相は四日午後外務省の首腦部と協議の結果最後的回訓案を決定同様芳澤代表に打電した其の大要左の如し

理事會決議案は九月三十日の理事會決議の範圍を逸脱するものであつてはならない、從つて右決議に依り日本政府の負ふ義務以上に過重の義務を負はせ又は誓約を強ひるが如き事項は一切削除を要求すること、又後日に解釋上の疑義を生ずるが如き字句を削除すること

歩み寄りの模樣も何等見えぬ
日支兩國代表とも各別に議長を訪問

【パリ四日發聯合】四日午後先づ芳澤大使はブリアン議長を訪問し次いで施肇基氏もブリアン議長と會見した、東京よりの回訓の全文はまだ到着しないが芳澤大使は右會見において決議案中項及び宣言中に關する日本の主張を力說して調査委員會は撤兵問題或はその期限と關聯せしむべきでないといふ事並に右に關し日本は九月三十日の決議を固守する旨を述べ、なほ議長宣言に關しては匪賊討伐の權利に幾分の修正を加へ日本が受諾し得るやうされたしと提議した、施肇基氏も南京より日本の長文電報を受けてゐるので支那の見解を通告したものと見らるが何等歩み寄つた形勢はない

代表と會見の內容を報告
何等の進展を見ぬ 四日の十二國會議

【パリ四日發聯合】四日の聯盟理事會十二ヶ國代表會議は午後六時開會同七時四十五分散會した、右會議においてブリアン議長は芳澤大使との會談內容を報告し、ドラモンド事務總長は支那代表施肇基氏よりの情報を報告した、右は明かに錦州情勢に關し顧維鈞、南京政府、張學良の三者間に行はれた會談內容を主としたものと解される本日の會議で討論されたものは以上のみであつて日本側の回訓案着の部分は明日午前の十二ヶ國代表會議までには通告されるものと期待されるため、更に今五日午前十一時十二ヶ國代表會議を開催することに決定して散會した

事務總長室で起草委員協議
對日質問書起草

【パリ四日發聯合】四日午後聯盟理事會はドラモンド事務總長室に決議案起草委員會を開き東京に送達すべき質問書を起草した、その內容は匪賊に對する自衞權行使の範圍並に中立地帶の境界線に關する若干の點に關し說明を求めたもので右回答は五日の十二ヶ國會議までに到着するものと期待されてゐる

混合調査委員
人選議長一任か

【パリ四日發聯合】聯盟理事會の決議によつて決定される調査委員會の委員の人選は五名とすることとなつたが、これがためドイツも調査委員會參加を希望し前陸軍大將シュニー博士を推薦しをるので、若し日本がゾルフ博士ならば反對したかつた場合に小國委員を斷念すべきや等困難なる情勢に立ち至り、結局人選は議長一任とならうと見られてゐる

會議は全く停頓の狀態
局面の打開を待つ

【パリ四日發聯合】理事會は今なほ(午後一時)日本政府の理事會決議案に對する回答の全文を接受してゐないが、その回訓的模樣だけは佛國聯盟事務局長の手から接受してゐるものと解せられる、しかして日本の決議案前に議長宣言文草案に對する反對の主文は芳澤代表から四日午後五時ブリアン議長に手交するものと期待されてゐる、一方施肇基支那代表は同日午後決議案起草委員と會見中立地帶問題に關して更に意見を開陳し、且つ電報にて南京外交部長とある東亞公使との間の會議において本問題に關して支那が日本と直接交涉を行つてゐる程度を說明せんとするものと期待せられる、會議は今や停頓狀態に在り、本日午後の各國代表間の交涉によつて局面打開策を講ぜられることを待つゝある

撤退した我軍

九月十八日の奉天城の一番乘りより遠くチチハルにまで第一線に陣み武勇を現はした若松第二十九聯隊滿洲派遣の平山聯隊員下第一、第二兩大隊は三日午後五時新天膽寄多數官民邦人の歡迎裡に日吉町の原駐地に歸つた＝寫眞は（上）久し振りに戰勝隊の營に歸り防寒具を脫ぐ平山聯隊長、左は軍隊旗手（下）原駐地營門を入る我將士

中立地帶と日支兩國
聯盟の介入を排す
芳澤代表ブ議長を訪問會談

【パリ四日發聯合】芳澤大使は四日午後ブリアン議長を訪問し日本政府の新訓令に基づき錦州問題に對する日本の態度を闡述した、すなはち**日本は支那軍が山海關に撤退することを條件に日本軍を遼河以西に進めぬ事を約束する**、その結果として錦州を中心とする中立地帶が出來るべく、**其の細目に關しては日支直接交涉に依り決すべきで聯盟の立入るべきものでない**、と述べた、尚松井大使も本日セシル卿と會見した

聯盟の保障を求む
南京政府の訓令を施代表手交

【パリ四日發聯合】中立地帶設置問題に關する南京政府の訓令到着し、施肇基氏は四日午後五時ドラモンド事務總長を訪問しこれを手交した、**右訓令の內容は支那は依然として中立地帶設置につき聯盟の保障を求めんとしてゐるものと推測さる**

京日小言
統制

花井博士ともあらうものが、ガス禁死を遂げるなどは、隨分まづい事をしたものである。病氣の爲でもなければ、自殺でもなく他殺でもなく、誠に妙な死方もあつたものだが、小青子に言はせると、之は立派な他殺である。小青子の探偵眼に映じた所では下手人はどうも博士の右足の拇指であるらしい。あの晩、博士は事務員と一ぱい飲みホロ醉機嫌でガス焜爐に南瓜を突き込んだまゝグッスリ寢込んだものと推定されるが、醉つ拂つたのは博士ばかりでなく、その醉足もまたお流を頂戴して十分酩酊におよんだものと思はれる。共謀で右足の拇指も浮かれ氣味になつて踊り出し、別に主人公に對して叛逆を企てる意志はないのだが、ツイうつかりして瓦斯焜爐に付いて居る護謨管を蹴放してしまつたものらしい。日本法醫界の泰斗として殊に犯罪心理に精通して居るその博士が自分の右足の不用意の叛逆に思ひ及ばなかつたのは天命といふより外にはないが、それにつけても、此事件は訓練と統制が共同生活に如何に必要であるかを痛切に人間に教へるものと言はねばならぬ。自分のからださへ自由にならない事がある『完全なる統制』はいひ易くしてその實中々實行し難い。『手足の如く』とさへいはれて柔順の模範となつて居るこの手足でさへ時としては主人公の生命を脅かすことがあるのだから。

◇

自分自身の身體でさへ完全なる統制を保つのは困難なのだから社會國家の統制が中々容易でないのは勿論だが、自分の身體どころか、タッタ一つの心でさへ中々自分の自由にはならないものだ。自分の心が二つに分れて深刻なる闘爭を演じて居るのを主人公が氣がつかずに『アッつまらない』の一語で片づけて仕舞ふものも少くはない。世の中で一番統制の難かしいのは、自分の心を完全に統制し得た時であるのだが、その『統制』を中々味はひ得ないのは心の中に潜む叛逆者がある證據であるのだ。

◇

花井博士の心境がドンナであつたかを小青子が知らう筈はないが、法醫界の傑物をして『不用意の死』を遂げしめたのは返す返すも痛惜に堪へない。博士の右足を法廷に引出して、博士得意の鑑定論を聞くことさへ出來ないのだから惜しい。

最高機關
東京にも設く
補佐又は指導の說あり

【東京電報】對滿蒙政策協議委員會（名稱はなほ未定）の設立具體化とゝもに、政府部內においては更に右現地における委員會と併行して東京にもこれを設置しては如何との意見あり寄り寄り協議中にも意見交換されてゐるが、政府一部の腹案によれば右委員會は外相を委員長とし陸軍、外務、內務、大藏の各次官、滿鐵東京支社長、その他關係局長級を委員に包含するもので、これが實現は對滿蒙政策の面目を一新すべく成行を注目されてゐる、右は補佐機關とするか又は指導的會議を首腦によることゝするかまたは內地とするかに就ては未だ決定を見てゐない

準備委員會
七日頃第一回協議會を開く

【東京電報】政府は對滿蒙方針確立のため四頭委員會を設置する方針を決定したるにつきこれが組織方法並にその權限名稱とを至急決定のため有識者委員として川崎卓吉長、永井外務次官、杉山陸軍次官、河田大藏次官、堀切拓務次官等の各關係官を舉げこれら委員は七日頃第一回の準備協議會を開くこととなつた

七日の閣議で正式に協議
する滿洲對策協議會
―協議會案の內容

【東京電報】對滿政策の根本的更新一を圖るべく近く滿洲對策協議委員會が實現する運びとなつたが、該滿洲對策協議會案の內容は今や停頓狀態に…

協力內閣說に新たな衝動を與ふ
安達內相の園公訪問
歸京後第二聲明か

【東京電報】安達內相は四日閣議散會後若槻首相と打合せたのみで他の閣僚には內密で西園寺公訪問に出發したので、これを知つた他の閣僚は非常に不審を感じ各電話を以て情報交換を行つたが、結局**安達內相は聲明書發表後の情勢が自己に有利となつたと解しこれに對する西園寺公の意中を確かめんとするものであらう**、從つて內相歸京後再び第二の聲明が發せられるのではないかと見られ、一日解決を見た協力內閣說、又復擡頭し政界に波瀾を捲き起すのではないかと注目を惹くに至つた

多くを語らず

【國府津電報】西園寺公に會見の爲め四日午後七時半興津に赴いた安達內相は車中政局に觸れることを避け左の如く語る
政府は現狀維持で議會に臨むことは言ふ迄もない、政局不安も何もないと思ふてよい、兎も角今日は政局に付いて語ることは一切避けたい

園公との會談一時間半

【興津電報】安達內相は五日午前九時西園寺公を訪問、協力內閣問題、時局問題につき懇談一時間半にして午前十時半辭去、午後一時四十分興津驛發列車で歸京した

農事試驗場と高農記念式
水原高農に於て擧行
今井田總監も列席

半島農業の指導改良に從事せる總督府農事試驗場並に幾多の農林技術者を半島朝野に送り出した水原高等農林學校の創立第二十五周年記念式は今井田政務總監、渡邊殖産、林學務兩局長、松本京畿道知事、澁谷、石塚、山本兩技師その他官民有力者多數の來賓を迎へて五日午前十時より水原高等農林學校講堂において盛大に擧行された。先づ今井田政務總監を初め來賓一同及び職員生徒數百名が所定の席に着けば式は莊重なる君が代の合唱に初まり、次で勅語奉讀、加藤場長兼校長の式辭、今井田政務總監告辭、來賓祝辭、卒業生總代並に生徒總代祝辭、同總代謝辭、記念品の授與あつて午前十一時過ぎ式を終つた。なほ正午より總監初め來賓一同は別館に於て祝賀の饗應を受け盛會裡に散會したが、今井田政務總監はそれより加藤場長その他の案內で直ちに農事試驗場に赴き場內を觀察の上午後二時卅分同場發自動車で京浦道公立普通學校に向ひ、同校々長より施設概要を聽取の後三時三十分同所發、高井里（指導生業在）における指導生產品を熱心に視察して四時半發、五時三十分京城着歸邸した

總監告辭

なほ當日記念式における今井田政務總監の告辭は次の如し

告辭

本日茲に朝鮮總督府農事試驗場及水原高等農林學校創立二十五周年記念式を擧行するは予の欣快に堪へざる所なり

抑農林業は朝鮮產業の大宗にして之れが從業者は總人口の八割に相當し農林業生產品は生產額においても首にその十割部を占め朝鮮經濟の基調、半島經濟の振否に繫る所甚大なり……にこの點に着眼し明治卅九年此を水原にトして勸業模範場を設置し學術的試驗を爲さしめ併せて農事の模範を一般に示さしむると共に農林學校をこれに附設し斯業の開發進步に必要なる技術者及經營者の教養に當らしむることゝし以て朝鮮農林事業興隆の基礎を築かんことを期した……

南北和平問題
局面展くか
廣東側頻りに準備 蔣愈よ下野するか

【香港四日發電】再三決裂に瀕し絶望に瀕した南北和平問題も最近の調停により局面漸く展開しよく南京、廣東雙方代表の和平會議に入るべく本會議は三日代表二十四名の選舉を終つた、廣東側は依然として蔣介石の下野を先決條件としてゐることに變りなくこの方針でひた押しに進む筈であるが、蔣介石も內外ともに行詰つた今日……下野するだらうから和平實現も時日の問題と樂觀され廣東側では早くも統一新政府の椅子が下馬評に上つてゐる。それによると首腦には胡漢民、汪兆銘、孫科、王寵惠、伍朝樞等が首班に納まり、南京からは戴天仇外一、二名を加へ實權には陳友仁は外れぬところで、對日關係は好轉するものと見られる

京城電氣府營準備委員會

京城府電氣瓦斯公營準備委員會で……

大阪新聞聯合支社長後任

新聞聯合社大阪支社長東川嘉一氏は過般逝去したが今回……がその後を襲ひ益々同社の事業擴張に努めることゝなつた、同社の本社は東京麴町區內幸町一丁目、大阪支社は東區北濱五丁目である

貴院翰長更迭

【東京電報】
任貴族院書記官長（一等） 貴族院書記官 長 由晋
依願免本官 貴族院書記官長 成瀨 達

古在博士
學士院會員(東京電報)

正三位勳一等 古在 由直
帝國學士院規程第二條に依り勅旨を以て帝國學士院會員被仰付

德川議長の官記傳達式

【東京電報】五回重任の貴族院議長德川家達公の官記傳達式は五日午前十一時より宮中において舉行若槻首相より左の如く官記を傳達した
正二位勳一等 公爵 德川家達
貴族院令第十一條に依り貴族院議長に任す
昭和六年十二月五日 朝鮮總督 宇垣一成
一言以て告辭とす……を完うせんことを期すべし……

神宮參拜（四日付）

團體數二六四名▲內地人二〇〇名▲朝鮮人六〇名▲歐米人四名▲前年度團體參拜者總數……

會

◆京城法曹會 六日京城法曹會（水曜）において……
◆修養團 六日の第一日曜午前六時二十分から朝鮮神宮……

人

◇渡邊忍氏（本府殖産局長）五日午前十時京城驛發水原に出張同日歸任
◇林茂樹氏（本府學務局長）同上
◇湯村辰二郎氏（本府農務課長）同上
◇松本誠氏（京畿道知事）同上
◇東仁松氏（開城府尹）本府出張の爲め五日午前十時京城驛着京城滯在
◇中野太三郎氏（東拓理事）東上中であつたが來る七日午後七時歸城の豫定
◇吉武公英氏（江原道內務部長）四日夕入城朝鮮ホテルへ▲得山義雄氏（平壤土木出張所長）同上▲
◇清水源治氏（東洋拓殖）五日朝入城同上
◇川澤泰太郎氏（辯護士）五日朝入城不知火へ
◇永井準一郎氏（元大分縣知事、大連市助役）五日午前十時京城驛通過族員……
◇上田邦人氏（總督府技師）北米鐵道九二濟地に……
◇猪島信司氏（國際通運專務）五日朝入城朝鮮ホテルへ
◇杉谷龍氏（每日申報副社長）四日……

あすの天氣（6）

高氣壓は支那中部から朝鮮に擴がり國境中部は氣壓が高く滿洲及本邦方面は氣壓が低い全鮮一般に天氣が好く氣溫は昨日より少し高くなつた明日は大體天氣が好く暖い

晴一時曇
昨日最低 零下…度 今日…

茂平次兒狀 四面にあり

年賦定期貸付 普通銀行業務 日本銀行代理店 日本勸業銀行代理店 朝鮮貯蓄銀行代理店
京城府南大門通二丁目百四十番地ノ一
株式會社 朝鮮殖産銀行
頭取 有賀光豊
資本金參千萬圓 全鮮各地に支店派出所五十八ヶ所並に內地大阪に支店あり

內科 胃腸科 腦神經病 京城本町四丁目百五十五番地 北島醫院

電氣醫療士養成 男女新職業 男女學力年齡を問はず短期卒業
東京電氣療法研究所

保健と强壯劑 富谷の肝油球
發賣元 東京赤坂新町三ノ卅 富谷製藥所

ペン字上達法 無代 東洋ペン習字研究會
映畫說明者募集 出世が早く收入多大 就職口は無限！
東洋映畫講習會

こゑてふとる藥 小川藥院

女かみゆひの學校 東京代々木 認可 東京整容學院

紙袋機械（實用新案） 百圓 東京製袋機械株式會社

抽籤(オールサービス景品券)

福運果して誰に

オールサービスの景品券

五日本社で嚴正な抽籤終る

十日當籤者を發表

[illegible] 朝鮮全道に亘り[illegible]を得り、[illegible]の賣上げ[illegible]示した本社主催の[illegible]朝鮮サービス景品[illegible]は、[illegible]る十一月二十日を以て[illegible]に終了を告げたが、その後本社では[illegible]抽籤準備を終了したので、かね[illegible]て發表した通り五日午後一時より本社[illegible]に[illegible]官立會の下に公平にして嚴正なる抽籤を行つた。この結果は十二月十日附本紙上を以て發表する。福運は果して何人に見舞ふか[illegible]

肺腑を貫く

多門將軍の弔辭

澤山の犧牲者を出した第二師團

遼陽の慰靈祭

【遼陽四日發電】[illegible]チチハル附近の戰鬪に[illegible]化した衣笠少佐以下百十七名の第二師團及[illegible]祭は、多門二師團長、遼陽陸[illegible]三日正午[illegible]の下に嚴肅[illegible]陸遼陽[illegible]ていとも盛大に執行された[illegible]

祭壇正面には[illegible]にはとりどりの供物[illegible]長、森岡守備隊司令官、[illegible]滿鐵總裁、林奉天總領事、[illegible]關東長官その他各方面から[illegible]れた花輪生花がすらりと[illegible]とした[illegible]に淋しくゆらぐ

定刻前、粛々たる武勳を語る[illegible]千名の戰友は[illegible]いて在郷軍人[illegible]生徒一千余名[illegible]やがて神官[illegible]二師團長遼陽[illegible]を異にする[illegible]チチハルの戰鬪における[illegible]「云々とさながら生ける者に物いふ如く[illegible]れば場内[illegible]る戰友[illegible]らはすゝり泣きの聲すら聞え、次いで[illegible]本庄關東軍司令官その他各方面からの弔辭朗讀あつて多門第二師團[illegible]

衣笠少佐の遺骨六日退城

衣笠少佐の遺骨[illegible]長以下の遺骨[illegible]つた[illegible]

防寒服も改正が必要

滿洲事變で痛感さる

滿洲の[illegible]に無[illegible]

ルンペン層を行く …… 一一

跡を斷たぬモヒ患の群

エログロが喘して 病から來るものもある

黄金町通りの[illegible]に見て左側、[illegible]局との中間に[illegible]生試驗室があり、[illegible]試驗所[illegible]のアンテナ[illegible]このさゝやかな建物こそ府内のモルヒネ中毒者にとつてはメッカであり、彼等が一日に必ず一度は訪れねばならぬ唯一の救ひの場所である。その名は——京城療養所[illegible]療所である

◇……◇

モヒ中毒患者[illegible]はあるまい。[illegible]この[illegible]んまで落ちて[illegible]この治療所に[illegible]相は避け難く、[illegible]ろしい[illegible]る經路は方程式のやうに一定してゐる

(モヒ中毒) —— (財産蕩盡) —— (ルンペン) —— (生業を失ふ) ——

◇……◇

京畿道警察局がモヒ中毒者の[illegible]にくむべき[illegible]

◇……◇

[illegible]この一事によつて知られよう

[illegible]となつてゐる。全治の上は[illegible]

[illegible]

内地人男四〇名▲同女二七名▲朝鮮人男一、〇[illegible]▲同女八〇名▲外國人男一〇名▲同女一名

[illegible]

をおこすものも少く、府内には[illegible]

内地人男八名▲同女二名▲朝鮮人二六四名▲同女一七名

[illegible]

◇……◇

◇……◇

[illegible]

渡船顛覆し乘客二名溺死

平南大同江で

【平壤電話】[illegible]

紳里三女生徒の籠る眞情

學校で敎つた人形をつくり賣歩いた金を義金に

[illegible]

淋しい遺族にやさしい同情

衣笠少佐の遺子を慰さめた匿名の麗人

名譽の戰死を遂げた[illegible]の衣笠少佐の遺子にあて、[illegible]の午後女中風の婦人が、一本の手紙に添へて數個の品物を屆けて立ち去つた。手紙の表には『衣笠お子様』宛には『富子』の[illegible]品物は長男へ[illegible]

眞情の手紙

[illegible]

十二月四日 富子

衣笠お子様

慰問金五百圓

名古屋相愛會が

【名古屋電報】[illegible]

旅順婦人會が五百圓獻金

【奉天四日發電】[illegible]

ラグビー決勝

梅尾の大試合

六日京城運動場

[illegible]

宮脇氏に執行猶豫言渡

[illegible]

若き内縁の妻毒を呑む

[illegible]

自動車の御用
京城驛前
朝日自動車商會
市内タクシー部
電話本局二一二〇・二一五八・六

怪しい紳士風の男

前科五犯の曲者

印紙泥棒やデパート荒し

本町署の大捕り物

[illegible]

拾兒一件

[illegible]

李景鎬送局

第四次共產黨の殘黨

[illegible]

男六人、嫁一人

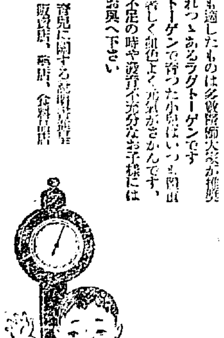
結納取りの美人局

◇……不景気が生んだ[illegible]の女が六人の男を夫にもち二箇[illegible]日本夫と稱する男が現はれて[illegible]出したテンセンス……

◇……府内[illegible]

[illegible]

めざましい
體重增加



母乳に代る人工榮養品の中で[illegible]に最も適したものは多數醫師大家が推奨せられつゝあるラクトーゲンです
ラクトーゲンで育つた小兒はいつも體重增加著しく血色よく元氣がさかんです。
母乳不足の時や發育不充分なお子様には是非お與へ下さい

育兒に關する御相談[illegible]
販賣店、藥店、食料品店

滋養豐富、使用簡便、實行第一
粉末純乳
ラクトーゲン

[illegible]
6—12—A

淋病 黴毒
テエ京城診療所
京城明治町[illegible]
電本一三五三番

六〇六號
一號 金二圓五十錢
[illegible]
テエ製藥京城支店

タンスは津村

京城本町四丁目
津村タンス店
電本二六七〇番

謝罪廣告
[illegible]川郡守趙尚灝氏、同郡屬金彰鉉氏、慈山面長崔東璘氏[illegible]
昭和六年十二月[illegible]日
京城府[illegible]町九六番地
丁鶴柱

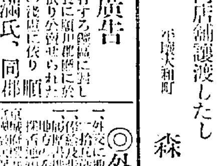
目拔の場所
大商店向店舖讓渡したし
京城大和町
森下

◎外務員採用
[illegible]

佐々木
京城明治町一丁目
胃腸病院
入院隨意 電本二三八七・三七六

京城名物[illegible]

文化夜具入斷然値下げ!



[illegible]
文化夜具入各種製造
高木鞄店
京城本町二丁目[illegible]
高木支店
京城黄金町[illegible]

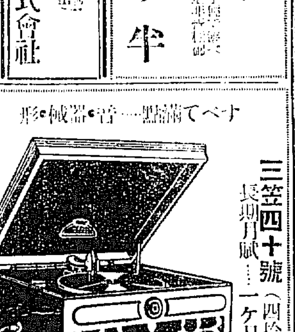
頭痛にノーシン

◯
配合飼料
東洋畜產興業株式會社

御料理
街頭への進出!!
[illegible]
京城府旭町一丁目
電本局三九一二番
料亭 はり半

袪痰と鎭咳に
ツソイン
全國各藥店に販賣す
詳細說明書進呈
粉末ツソイン
液狀ツソイン
錠劑ツソイン
第一製藥株式會社

形・械器・音・點滿てべす



三笠四十號(四拾五圓)
長期月賦…一ケ月五圓拂込
京城驛前
明時堂
電本[illegible]

要不除掃突煙胴本一
特許 宣六ストーブ

沸騰せる人氣は何を物語る!!!
そはセンロクを中心とする模造品續出が證據です。無根誇大な宣傳に迷はされ龍頭蛇尾なストーブにブツカツたら大事な燃料經濟はゼロです
品質に於てもセミースチールが故長持
請合又調和の取れた外觀の美、スツキリしたそのスタイルはセンロクでなければ他には絕對見られません
撰定は彼、是と迷はず
センロクへ一路邁進の外ありません

販賣店
本町一 橋口金物店 電話本局一四一番
元町二 三重金物店 電話龍山[illegible]番
本町三 佐藤金物店 電話本局一四[illegible]番

ほゝえましき語り草　府内小學校　ペン行脚（一）

思ひ出は洪水　中原校長時代の事
龍山（高等）小學校の巻 5

大正十四年三月山本吉久氏の南大門小學校への榮轉によりこゝの主として今は仁川祖岘小學校長たる中原貞治氏であつた、同氏五ケ年の在職中、最も感慨深きは、あの大洪水であつたらう

×

由來龍山は舊龍山は勿論、新龍山の一帶は、夏にいり雨季ともなれば大小の氾濫こそあれ常に水に惱ませられるのが普通であつた。從つて大正十四年七月十五日、まづ降り出した雨も所謂慣例による『大水』とのみ考へられてゐた所が一向に止めさうもなく、雨も一昼夜に物凄く、漢江は加速度的に増水して十七日早朝には舊龍山の沿岸並に鐵道官舍方面は危險に瀕した、ために同校は第三時限をもつて授業を打ちきり兒童を歸宅せしめた、所が同日午後七時頃漢江の堤防は決潰し、濁水はせきをきつてこの町に氾濫し初め一方午時十時廿分には水位卅八尺一寸を示すにいたり同校も水難の見舞ふ所となつたすなはち十八日にいたれば正午までに校舍礎石上四尺五寸、をさし午後八時には七尺余といふ今日までの最高記録である、中原校長は急をきいて夫人とともにまづ同校二階の一室を本據として先づ御眞影を同室に奉遷し、これも危險と知るや險を冒して御眞影を第七十九聯隊へ奉遷した、翌日早朝からは猛威をふるふた濁水も漸次減水し午時二時には全く普通に復したこの後始末のために訓導、兒童等は協力して復校へのために盡力した、當時を知るもの思ひ出深い一事である

×

昭和三年十月十日同校内に青年訓練所が開設された、翌年四月一日當時三坂小學校にあつた高等科を併設し、こゝに再び同校は高等小學校となつた

（寫眞は十四年の洪水）

神經痛に就て【2】　藤戸生

關節リウマチスは普通多くの關節に手を擧げた狀態で下から足膝股、關節、肩肘、手指の關節に一方が輕くなつては他のがいたむと言ふ樣に移ります、その時關節がふくれ紅潮を呈してをります時にはそのまゝ固まり畸形を呈すとがあります

次に筋肉リウマチスであります、最も多く腰に來り俗に申す腰痛で腰返へりに苦痛があります、又首に來ましては頸をかしげた姿勢になり又手足筋に參ります洗ひ乾かぬ内に外出し又はぬれた手を寒さに當てた際で起ります。なほ腰痛の中で少なからぬ部分を占めるリチヤード氏病を鑑別すべきことを幾多の諸學者は强調してをりますがこれはリユーマチスとは別であります。リウマチスでもつとも恐ろしいことは心臟を犯すことでありまして佛國の或る名醫に『リウマチスは關節筋肉をなめるが心臟にはかぶりつく』と申してをります關節の痛みと共に心臟にも病を起し時に命を落す者もすくなくはありません

神經痛これは先刻申しましたやうに中樞の神經系の故障に起ります それは神經纖維にそふて起る痛み（坐骨神經）であります、軟かい物の間にくるまれるか、固いものに圍まれてゐるところでは左程でもありませんが、上に固い皮膚のある所を走つてゐる時にそこをおさへますと強く痛みます。これは一八一一年ヴアレックス氏に發見された甚だ平凡な事の樣であります がヴアレックス氏壓痛點であります、坐骨神經の經過に沿うて皮膚が潮紅し小さな水ぶくれが見られることがあります、反復し起る時はそこが固くなり又萎縮するとがあります、神經纖維の經過長く損傷を受け易い所が好發部になる譯であります

三叉神經痛は俗に顔面神經痛と稱せられますが第一第二第三がフオクの叉狀に分れて居るのでこの名があります、この痛みは人間の受ける疼痛の中で最も激烈な一つとされ鋭利な洋刀で差し貫かれる樣なものであります、その發作の際は身をもむ許り、烈しい時はたきさけび輾々反側し、が發作の一つであります

一寸かるくさはつただけ、いや風が吹いただけでも、耐えをしめた脊にもいたみが起します

次に痛む場所はかり定まなく痛みの性質、長び苦い者にも多く經する所から肋間神經痛がありますが神經の鑑別には困難ますしましたヴアレックス氏は胸膜、これは胸の直中より少し偏つた所（胸骨線）及脇の下の方にあります（圖示省）

坐骨神經痛でありますがこれは腰を伸して歩く事が困難を引つぱる痛みます爲に困難です、坐骨神經は體の中で最も長く太い神經で男子の職務にしたがひ酒を飲む機會多き爲でありませう、然し漸次女性にも擴大されて參りますと或ひはその差りが少なくなるかも知れません、然しこれには病的も相當影響しますので健康を整へる必要があります

藝者連の戰勝祈願　團を擧げて

滿洲派遣兵士の慰問のために國軍省は慰問品の山なす有様に慰官は多忙をきはめてゐるが、一方京城の花柳界も戰勝を祈る願は日一日各地において盛んに行はれて來たのは皇軍の意を强くするのもむりならず。二日午後藝者が一ル六十餘名の美しい一隊が二重橋前に整列し戰勝祈願の遙拜を行なつたのも戰時氣分の一景であつた

城大總長夫人披露宴

山田城大總長夫人しげ子女史は本日午後零時半朝鮮ホテルに教職員夫人連七十名を招き披露を兼ね懇親會を開催し和氣靄々裡に午後三時閉會した

えりすぐつた猛者が　滿々たる闘志に燃ゆ
東都よりも馳せ參じた　精鋭のベストメンバー

第四回朝鮮、鐵道對抗柔道戰は京城日報社主催、京中校友會後援の下に來る十二月六日午後一時より長谷川町講道館朝鮮支部道場で古澤六段審判の下に開始されることにいよく決定したが、この定期戰は斯道界の待望止まざるもので、そのいづれもが全力を傾注して戰ふ白熱戰は一般からも大いに期待されてゐる。今年もまた講道館朝鮮支部長伊藤徳治氏を顧問に、伊藤政太郎五段を選手として着々その準備を急いでゐるが、もう早や選手も大將も片付いてた、その當日の試合を待つばかりとなつた。先に出場選手の陣營如何にと京中道場を訪ひ、求めて必勝を目指して猛練習に餘念がない。昨年が第四回戰であつたが、京中の名物男倉田五段の病死のためついにこの試合も出來なかつたのである、倉田五段逝いて一年、故人の遺弟達はこれも故人の片腕といはれた長野四段指導の下に猛練習に邁進してゐる。選手も今年はいよく内容を充實し、早大の高橋護三段の如く東京の講道館の試合に一躍よく十人の敵を血祭りに昇つた新進の猛者あり、同じく早大の長野義夫三段の老巧あり、今や油の乘切つたところ、京城帝大の松尾三段腰業は半島隨一の折紙を附しても過言ではない。水原高農の岩城進二段は同校柔道部を双肩に荷ふて立つ大將、小身ながら技神に入るその捌振は高段者の追隨を許さぬ冴えを見せる鮮かさ、松木清隆三段の六尺三分の長身との對戰は面白いものがある、松三段は今は社會に活躍してゐるが、京中、高商時代を通じて大將として名ある柔道の他に野球、陸上等にすでに雄名を馳せた萬能選手、西村茂二段は先頭拓大よりハルピンへ派遣され、支那人、露國人の間に武者振りを發揮し日本男子の名を擧げた人、京中時代より試合上手の定評ある、佐野彦助二段は現高商主將でありその技は益々冴さを加へてゐる、山本俊三三段は得意を用ひて京畿道警務課の官吏さん、その昔水原高農に活躍した頃よりも一段と技は進んでゐる

朝鮮面に三段京中時代高橋護三段の師に京中のため半島中等學柔道界に盛名を馳せた人、大島憲一四段は京中時代、高商時代よりつとに斯道に名ある人、春川警察署の師範たりしこともありかつての鮮滿對抗試合には中堅手として活躍したことは有名な事實である。最後に控へた長野賢四段は本試合には大將となつて出場することになつてゐるが、同氏は倉田五段の秘藏弟子で京中を出て京城高工を卒業後、京城師範柔道教師となり、後輸南中學に招聘され同校に教鞭を執つてゐたが、先般倉田五段の逝去後、多數の同校出身者に望まれて京中の柔道師範となつたもので、今や先輩の遺志を繼いで京中健兒の父となり兄となつて同校柔道部の爲め香半島柔道界の爲めに犠牲してゐる、その實力及び徳は萬人の等しく知るところである

以上の如く新進老巧取交ぜての陣容は、殺氣その調和を計り强敵龍鐵をしてその軍門に降らしめ、會稽の恥を雪がんものと今や闘志は高潮し若人の血高鳴るその胸には萬石の如き祕策をめぐらしてゐる當日の合戰こそ見ものであらう。

京中の陣容

▲三段長野義夫（早大）▲三段高橋護（早大）▲三段松尾三郎（城大）▲二段西尾直人（城大）▲初段米田健二（城大）▲初段金永年（城大）▲二段高島良一（城大）▲二段岩城進（水原高農）▲段中村榮夫（水原高農）▲初段赤井郁夫（同）▲初段川嶋進（同）▲二段佐野彦助（高商）▲二段石橋清（法專）▲初段小島茂一（實業）▲三段松本清隆（同）▲三段鶴田茂（殖銀）▲初段足立六郎▲三段高橋（高商）▲二段布村茂▲二段野中正造▲初段撥慶治（京中）▲初段倉澤茂（京中）▲三段山本俊三▲四段中村榮之助▲四段大島憲一▲四段長野賢（京中）

ラヂオ　JODK　六日（日曜日）

午後〇時三〇分　氣象概況、各地天氣實況
同一時〇分　全國高專中等學校ラグビー大會朝鮮豫選準勝戰狀況A、中等學校準勝戰B、専門學校決勝戰（京城運動場より中繼）
同二時〇分　ニユース
同五時四五分　ラヂオ體操、今晩のプログラム豫告
同六時〇分　兒童劇（C）白屋の小父さん　名古屋　おもちやのおぢ
同六時三〇分　京城舊坐唱　一、山打令　二、ノルリヤン舊調　三、熊打令　黃箕頭　李南守　鄭周三
同七時〇分　ニユース、明日のプログラム豫告

第二回　在滿同胞慰安の夕（E）

同七時三〇分　一、尺八獨奏　濟井管保作曲　尺八第一部、同第二部　[illegible]
二、謠曲　大槻龍保　平賀竹春　觀光竹水　谷岡秀晨　奧野竹宗　菊香せい子　[illegible]
三、箏曲　武士の道　[illegible]
四、陸軍小唄　イ、陸軍の歌　堀内文次郎作詞　ロ、行軍の歌　伊藤松雄作詞　ハ、喇叭の響　伊藤松雄作詞　ニ、國家國　伊藤松雄作詞　ホ、輝く日本　伊藤松雄作詞
五、長唄　永井巳作曲　獨唱　三味線　伴奏　日本宮綾園
六、吹奏樂　イ、幻想曲曉の夢　ロ、幻想曲兵營の一日　大阪市音樂隊　指揮　[illegible]
同九時三五分　氣象概況、時報

運動競技　午後一時〇分

今シーズン最初のラグビー仲盤です

ウインタースポーツの王座を占むるラグビーが最近における大衆化は實に驚く可きものがあり近き將來においては現在の野球にも代る可き大衆性を持てゐるのでありますが、殊に郷國たる我が朝鮮のラグビー界の盛況はむしろ驚異と云ふ可きでありませう今日の試合は一は大每主催全國中等學校ラグビー大會に出場す可き朝鮮代表を決するものであり一はラグビー協會主催全國高專ラグビー大會朝鮮代表チームを決定する最後の決勝戰であるだけに可なりの熱戰が展開されることでありませう、ことに我國中等學校ラグビー界の雄京城師範チームの活躍は刮目して期す可きでせう

京城舊坐唱　午後六時三〇分
ノルリヤン舊調外二曲　黃箕頭　李南守　鄭周三

京城舊座唱は京畿道を中心として起つた舊ソウル（京城）ソリ（歌）でありましてその持つ歌の味には可なりローマンチックなものがあり風流人達が一堂に會して醉に乘じ老ひ行く己れの身をはかなみ自然を吟じて厭生を詠ると云ふ樣な意味のものであります

今日の出演者三名は共に隱れたる名人であり今を距る四十年間宮中において御前演奏の榮を得た人々でDKからは初めての放送であります

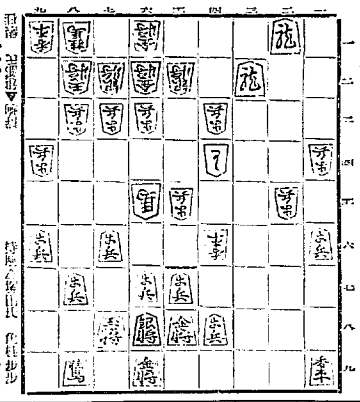
なほ放送曲目中の一部を紹介すると次のやうなものであります

死が如何に悲しくとも
老ひるよりは悲しくはないだらう
輝へば腕が重り
歌へば息が苦しくなる
その上音色にも親しめぬならば
それが殊々悲しくなる

（寫眞右より鄭周三、李南守、黃箕頭）

將棋新手合（五）

於東京市本郷　讀賣新聞社將棋所
（圖は二一飛迄の局面）
平手番　▲四段　渡部利衛夫（東京）
平手先　△三段　塚田正夫（東京）



△五六歩　▲同歩　△七六馬　▲七七銀　△五四馬　▲四七歩
△五七歩　▲四八金　△四七歩成　▲同金　△五八銀　▲五七金
△六九銀不成　▲同玉　△六五桂　▲六八銀　△五七桂成　▲同銀
△四七金　▲五八銀　△同金　▲同玉　（△以下次號）

（講評）（上手）五六歩と突き捨てるのは、當然であるが（下手）四七歩突きは、敵を完全に押し切らせる方針であるが少々早い、茲は六六桂と先手に攻めを利かす所である。（上手）五七歩打は當然の狙ひ所である。（上手）四七香と成り捨て、敵陣を薄弱にする方針は至當である（下手）六八銀引きは、五八金と引く方が優つてゐる。（上手）四七金と打ち、自陣の堅いのに乘じ俗攻めを圖るのは當然である。

軍用犬の話（下）　陸軍騎兵學校教官　陸軍騎兵中佐　和田義雄

『軍語がこはれましたから戰に負けました』では國家に對して申し譯ない次第である。吾人の如く國防の第一線に立つ責任を負はされてゐるものはそこまで考へる必要が大いにある。

國防と犬、何の縁も由緒もないやうだがよく考へて見たら非常に密接な因縁があるといはねばならぬ。

訓練は生後六ヶ月から一年の間に開始し二年間で終る。これを卒業したのを成犬と稱する。從つて訓練は基本訓練と應用訓練とに分ける。

基本訓練は何れの犬にも必要な事項すなはち主人の命令通りに動くといふことの訓練で『坐れ』『廻れ』『持つて來い』『伏せ』『來い』『跳べ』『およげ』等がその主なる課目である。

應用訓練は役種に應ずる特殊の訓練で各項用途において述べたやうな事項を教へる。但し一頭で一役種といふのは不經濟でありまた澤山の犬を飼はねばならぬので一頭で數役種すなはち傳令もやり搜索もやり衛兵も出來るといふやうな訓練も施すのである（犬は木登りは出來ないやうにいふが訓練さへすれば木登りでも何でもする。

非觀すべき日本犬

將來戰爭においては今日以上に科學の力が軍事に應用されるであらう。併し戰捷を獲得すべき重大なる細因をなす通信連絡網の總てを破壞された場合、此の難關を切り拔ける準備を必要とする。

新らしい兵器も出來る、併しそれを戰場に運ばなくては問題にならぬ。日本は馬が惡くかつ少なくこの運搬に非常な心配をせねばならぬのである。この時に當り犬を以て馬に代へることもまた重大なる意義をたすものである。

然らば日本に軍用に役立つ犬がどの位あるか、お恥かしい話だが全國に二千頭位しか居ない。それに引かへ米國には二十萬、獨逸、英國には各十五萬、佛國十萬、伊國五萬、實に桁が違ふ數の差である。唯牧を喰つて子供を孕んで居るこそすれ益のない駄犬が日本に鑑札を受けてゐるのだけでも四百萬頭もある。蓄畜類皆に買收され屠所もある。[illegible]振つて行くやうた犬の後に立つたらうか、これを思ふと情ないやうな氣がする。もつと日本人は犬といふものに考へ直さねばならんのではあるまいか。間違つた動物愛護に溺れて犬に車を曳かすなんていふやうな人もあるやうだが、忠實に力を入れて主人の前に車を曳いて行く犬を見た時涙ぐましい感がおこり、主人が自分の喰ふ飯を半分わけてやつてゐる様子は愛の極致ともいへる。

速かに駄犬を去つて優秀犬に代ふべきである。これも一つの忠義ではあるまいか。たゞその犬を外國種に仰がねばならぬといふことは聊か遺憾千萬だ。けれどもすでに今日の情勢の如き日本犬種が雜種としてしまつては又やむを得ないところである（終）

遭難同胞慰問金

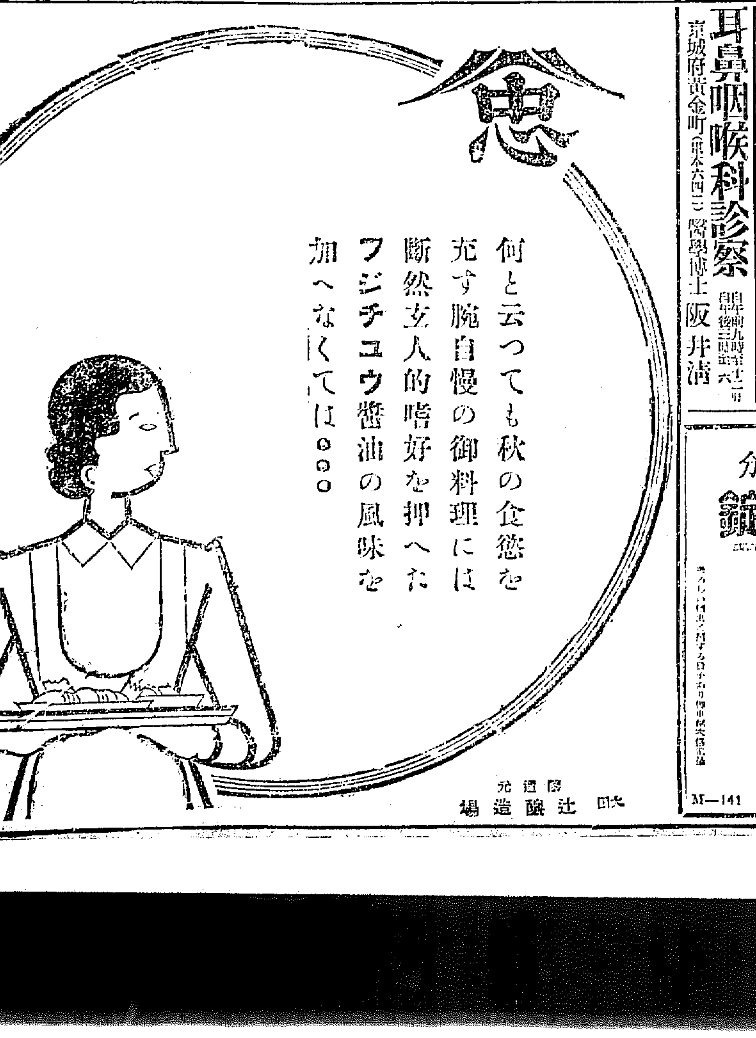
▲卅一圓四十五錢京城第一公立高等女學校職員一同▲十五圓十九錢楊州郡廳取扱の分▲百四十一圓仁川府廳取扱の分▲七圓一錢京城鍾路警察署取扱の分▲九十四圓七十一錢龍川郡廳取扱の分▲二圓六十錢陽谷金融組合職員一同▲三十圓私立京城女子技藝學校職員一同▲七圓五十六錢楊州金融組合本支所職員一同▲六圓二十四錢京城西大門金融組合職員一同▲十二圓六十錢廣州警察署々員一同▲一千圓呂德行▲二十四圓八十錢振威郡廳取扱の分▲一圓五十錢金浦警察署取扱の分▲六圓京城鐵道局鐵道所取扱の分
累計　二千二百九十五圓十五錢

えんげい
城大マンドリン演奏會

城大音樂部マンドリン俱樂部では六日午後二時から法文學部講堂で第五回マンドリン演奏會を開く
一、謝肉祭序曲　ボルストラップ作
二、ジプシー間奏曲　メンス作
三、ギター獨奏（野遊び）
四、水車場の情人たち　マチヨツキイ作
五、今日の喜び　武井守成作
六、冬に咲く花　ブツシヤロン作
七、四重奏（牧場にて）　エリアン作
八、村の祭　カナス作
指揮者　樽本武壽

5日　公設市場　小賣値段

十二月五日公設市場値段　▲特等白米一キロ、一三五▲等白米同、一三一▲牛肉百グラム[illegible]▲豚肉[illegible]▲鷄卵[illegible]

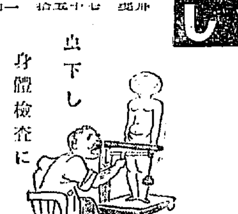

忠
何と云つても秋の食慾を
充す腕自慢の御料理には
断然玄人的嗜好を押へた
フジチユウ醬油の風味を
加へなくては。。。
醸造元　大田　辻醸造場

耳鼻咽喉科診察
京城府黄金町（電話本六四二）醫學博士　阪井清

アイデアル　クリーム
肌の美術家！
いらつしやいまし。
へえ、クリーム？
クリームはアイデアル。

バニシング二種　スキン
お肌の保養料として、お化粧下として
高級のクリーム
脂肪を調節して、秋・冬の
大荒れを完全に防ぎ
優秀クリーム
『肌の美術家』の異名ある所以
『ママ、驚いた！』
東京　高橋東洋堂

イカリソース
原料は野菜と果實
獨特の葡萄酢を配す

國產海人草の主成分
マクニン錠
蟲下し
お子様には　マクニンゼリ

蟲下し
身體檢査に
ほめられる
M―141

香料　化粧品製造　飲料水用
香水原液　着色料　染料
東　京城府花園町九七　東華洋行

城大教授杉原博士創製
胃腸病新藥　アリオール錠

京城第一自動車學校

カスミ網
京城明治町一丁目
秋岡商會

七日夜公會堂で 電氣問題府民大會
府營達成のため期成會が 府民の結束を促す

京城府電氣及びガス事業府營期成會では、府民大會を七日午後七時より公會堂において開催、府營の目的達成のため大いに氣勢をあげ、府民の强固なる結束を促すことになり、期成會實行委員會は五日夜、大會諸準備をなすはずであるが、なほ府民に對し大會に參加せしむべく檄を飛ばした。檄文は京城電氣事業の沿革、京城ガス事業の沿革、電氣及びガス事業はその性質上一營利會社に獨占せしむべきものでない、逸すべからざる府營の好機、府營意見の決定、府營の準備、府營に因る府民の利益、運賃等に賛成を要するの各項目に分れてゐるが、府民の是非も知らんと欲する府營の準備及び府民の利益については左の如くいふてゐる

府營の準備 獨特の設備 買收方法

府尹は府會の意見即ち府民の總意の存する所を尊重し將來府營に準備に愼重せられ左の大綱に基き着々準備を進へられつゝある趣であつて第一期的準備は近々の內これを終了し府會の議に附し府尹より事業經營の申請を爲す段取となるのである

一、事業の種目は電燈、電力及び瓦斯の供給並に電車の經營であつてその供給區域は京城府を中心としその周圍の區面に及ぶのである

二、事業經營開始は昭和八年一月十八日である

三、事業經營に要する設備は會社よりその儘買收するのである

從來內地等の電氣及瓦斯事業の會社營を公營とする場合は事業買收を通例とする。即ち會社の營業期間中に於ける買收は事業買收の方法に依らねばならぬ。然るに我京城府においては會社の營業期間滿了の日において新に政府の許可を受け事業を經營せんとするのであつて唯會社に要する設備の買收すれば足りるのである此の點は內地においても類例がないのであつて京城府は全然一新例を開くのである。故に營業期間中に於ける買收の如く暖簾金や營業權代を支出し殘存期間の利益補償を爲すの理由は毫もないのである。府は有機的に働く活きたる設備としての價額を定むるのであつて、言ひ換ふれば現在設備を今日新規に要する經費を算出しその既往使用に係る損耗額を控除し以て現在の時價を算定しこれを買收の基本數字とすべきであつて京城府は決して會社の營業期間滿了に附け込んで不穩當な買收價額を以て臨むのではない。從つて會社においても異存のあるべき筈はないのである

府民の利益 料金の値下

府營に因る利益はこれを數字に依り說明するを便とするも、その數字は目下府當局に於て調査中に屬するので、今日これを言明し難いのであるが、府營になつた曉においては、會社時代の年額十幾萬圓の重役手當、賞與及稅その他府營となつて節約を見るべき經費は數十萬圓にも上るのであつてこれ等に依り浮び上る金額と、一面將來の需用增加に伴ふ少からざる利益を見積るときは、大に料金値下を斷行する餘地充分である殊に瓦斯料金の如きに至つては十年間一回も値下せず、これを內地と比較するに實に甚だしき高率の料金となつてゐるのである。電力料金は產業都市建設の爲に萬難を排して低下の必要がある。若しそれ電燈料金に至つては經濟の許す限りこれを低下し、電燈の普及を圖り府民をして文化的惠澤に浴せしむる必要を痛感する。而してこれ等諸料金の引下は府營に因りてのみ實に實現可能である。電車に至つてはこれを府營『バス』と合同經營し、乘車券を共通とし、遍く民衆の便宜を圖ることが出來る、要するに京城府の本事業經營の主義とするは公益主義であつて決して財源主義ではないのである

火保地方會に 反省を求む
當局にも陳情した 府內三商工團體

京城商工組合聯合會、同鮮商聯盟會、同商工協會の火保料率引上反對實行委員代表戶島、金、鄭、田中、臨川、朴承稷、高居の諸氏は五日午前十一時陳情書を携へ本府に今井田政務總監を訪問せんとしたが出張不在のため內務、殖產、警務の各局長に面會陳情し陳情書は牛島內務局長に提出した。なほ同實行委員十余名は引續き午後二時半朝鮮火災に富田地方會長を訪ひ三團體の決議を示して反省を求め、更に因みに警務當局では輸移出禁止に對し徹底的に取締を勵行するため取締法規を制定すると

けふは無事
問題の義州鑛山總會

問題の義州鑛山定時總會は既報の如く五日午後一時より鐵道會館で開催、有效株五千九百九十一株中本人三千五百七十三株(十二名)委任狀千六百二十七株(二十四)出席、服部國氏議長席につき、左の議案に入つた

一、第五期營業報告書貸借對照表財產目錄及損益決算書承認の件

二、當期利益金處分の件

三、取締役選任の件

四、辭任監査役郵氏へ慰勞金贈呈の件

右に對し平井監査役は監査期間の僅少と帳簿不整備のため監査不能なりし旨を告げ、唯一般株主の意向を尊重して決算報告承認留保(取締役監査役の保件附解除)を主張し又一方藤原株主は、當期利益金千八百二十一圓の處分法に關し役員賞與六百八圓別途積立金三百五十圓及後期繰越金中から千八百七十圓を配當金に繰り入れ、結局原案二千圓、年五分配當を一割に…

朝運社長問題で
大村局長の諒解を得べく 築島國運專務入城す

國際通運專務築島信司氏は五日朝入城、大村鐵道局長を訪ひ重要懇談を遂げた模樣である。同氏は過般東上、中野通運社長及び加藤朝鮮運送社長問題その他朝鮮運送の重役と社長問題につき協議の結果、大體意見の一致をみたので、一先づ大連に歸つて滿鐵本社の諒解を得、更に入城、大村局長の諒解を求めるにいたつたもので、同氏の入城は極秘にされてゐる。しかして社長は恩田氏或は竹島氏のいづれかにあることは間違ひない模樣である

漢銀出張所
延安に開店準備

目下認可申請中の漢城銀行開城支店の延安出張所設置の件は今回認可され、本月十五日開店に決定、着々準備中であるが、同出張所主任には本店業務課員山田梨次氏が就任する筈である。同地金組預金…

仁取側でも 堂々と應訴す
決議無效訴訟に對し 適法なる事を詳細に

六年間の紛爭を續ける京仁兩取引所合併問題は一昨年成に解決の緒に到達し、合法的なる合併申請書は當局に提出され認可になる生みのなやみを如實に味はねばならなかつた朝鮮取引所の新設も具體化した折柄、又しても合併阻止の訴訟は總會決議無效訴訟となつて提起され、鮮取創設に障碍を與へつゝある。仁取では仁川より提訴された『決議無效確認請求』及び京取株主孫氏及び崔田氏の『決議無效訴訟』に對して、顧問弁護士水野、山口二氏を代理人として『原告の請求を棄却し、訴訟費用は原告等の負擔とす』との答辯書を作成し、五日京城地方法院民事部に提出して堂々と論陣を張る事となつた。仁取の答辯書は七項に亘り極めて詳細を極めたものである、大要左の如し

答辯趣旨

原告崔田外十八人の申請にかかる株主總會決議無效確認請求事件は原告の請求を却下し、訴訟費用は原告等の負擔とするとの判決を求む

答辯事實

訴狀第一項の主張はこれを認む第二項中朝鮮取引所令の事實のみ認めてその他は否認す。第三項中臨時株主總會を開き假決議及その承認決議を爲したる事實のみ認む、第四項及び第五項の原告主張は認めず、その抗辯事實左の如し

一、商法第百六十三條第二項により出席株主なる原告等は右總會にて決議に對し異議を述べ、又は正當なる理由なくして總會出席を拒まれたる者にあらざれば本訴を提起すること能はざるものである。にも拘らず原告等がこの訴をなせるは提起の資格なきもの、故されるべき訴であるから、本件は却下せらるべきものとす

二、仁取と京取とは合併し鮮取を新設し、鮮取は右兩會社の權利義務を承繼し、米豆定期取引を營さしむる米豆定期取引所の主張は南取の合併によつて鮮取を新設し米京、有價證券を同一市場において同時に取引を爲さしむることを目的と論旨し、その內容一體を不離の關係にある朝取を新設する如く誤解し、これを根據として被告會社の目的又は目的たる事業の變更なりと論難せるものである。根據が間違つてゐる以上結論の失當なることは論を俟たず

三、兩取の營業團も事業は有價證券取引のみより經營し得ざる結果に陥りたりとの主張は、會社合併及び兩取の目的を誤解に基く測謬であると共に取引所に關する知識の缺乏せるに基因するものである。取引所令第五十七條を見るも合併會社が二市場の經營を目的とする事を得るは明らかで

四、朝鮮取引所は營業所の支店設置する事を必要とするに至つた從つて合併契約條項の一部變更をなす必要上株式會社の特別決議の形式により假決議をなしたるも、右は會社の目的變更にあらずして只營業所を增設するの一條項の變更に過ぎないものの

五、要するに會社の新設合併において兩解散會社の目的を以つて新設會社の目的と爲す也合その合併契約條項を解散會社において決議するは商法の所謂目的又は目的たる事業の變更にあらずして、己の權利義務を承繼する新會社を設立せんとするに從つて合併條件の變更を決議せるを目的の變更なりとするが目的であるから從つて該件に關し原告の主張するが如き違法の點なきものとす

京取も應訴
孫氏等の提訴に 適法を主張す

しかして他方京取に對する提訴は孫氏外十八名の無效提訴に對しても京取でも既報の如き答辯書を作成し、原告等の主張の不當の點を擧げ法理論的にこれを抗辯し、原告主張の如き違法なきを明かにする準備書面を京城地方法院民事第一部に提出した

査定會で決定した 穀檢標準
極力國營を實現さす

本府の穀物檢査標準米查定會では一日より四日まで第二會議室で協議の結果、朝鮮米の聲價を高め向上せしむるため、左の決定事項を上申し實行を期することゝなつた

一、石の不拔米は輸移出を禁止するその賣行期は本府に一任する

二、玄米檢査において本事實上特等の階級を設定する必要なきを以て今後これを廢止する

三、國營檢査を極力實現する事とし釜山、木浦、群山、仁川、鎭南浦、元山の六港を中心に施行する

四、各道各記號は本府に一任するが、但徳島、玉縮は全鮮的に記號を統一する

五、赤米粒數は品質向上のためこれを制限する事とし從來の特等級は五粒を三粒に、一等級は廿粒を十粒に、二等級は四十粒を卅粒に、四等級は百五十粒を百粒に、等外は二百五十粒を二百粒に改める

六、再檢査により不良米區分は今後法的取締を勵行し更に檢査を加へたる後輸移出を禁止する

因みに警務當局では輸移出禁止に對し徹底的に取締を勵行するため取締法規を制定すると

共濟信託總會

共濟信託會社では十八日午後二時より同社において定時株主總會を開き昭和六年下半期決算報告承認利益金處分案並に取締役和田俊一氏病氣辭任承認の件が附議するが同社今期利益金は內容充實を圖るため全部後期繰越とし社內保留とする模樣であるしかし重役間には配當說もあり未決定である

修正する事を要求したので、議長は休憩を宣し、重役會議の結果、役員賞與及別途積立金を撤回し償却より一千圓、後期繰越金中より二千圓を捻出して配當を一割に修正する妥協案を提出し、結局會社案が承認せられ取締役は牧山正德氏當選同項は留保して本日の總會は無事終結を告げた

貯銀預金積金
先月末現在高

朝鮮貯蓄銀行における十一月末現在の預金總額現在高は二千六百十六萬圓で前月末に比し六千圓の增加であるが、前期末に比すれば百八十六萬四千圓で前月末に比し三萬六千圓の增加、釜山支店及釜山鎭出張所の現在高は八十三萬餘圓の減少を示した、內譯左の如し(單位千圓)

種別	十一月末日現在高
普通貯金	二、八七七
特約貯金	四、〇一七
据置貯金	二、六二八
殖產積金	一、一八五
定期貯金	四、二五三
合計	二六、一六〇

東株配當

【東京電報】東株今期利益金百五十萬二千圓、配當七分六厘と査定す

鮮銀對外爲替相場(五日)	
電報	二志十片二分一
紐育	四十九弗八分三
上海	百五十二兩二

鮮銀帳尻(四日)		
發行高	六〇四	增 三〇
正貨準備	五六、八二一	減 二一
限外發行	八、二〇二	增 四

日銀帳尻(四日)		
發行高	一〇三、二四五、二三二	減 三七〇、四三一
正貨準備	五六、二二五	增 一九
限外發行	二八一、八〇二	減 二五、二三〇
貸出高	八四、五二八	減 一二、一二〇

海外經濟電報

倫敦銀塊	一九片一六分七
紐育銀塊	二十七錢五分
東京コール	
翌日拂	一錢六厘より一錢六厘
無條件	一錢七厘より一錢八厘
月越	一錢七厘より一錢八厘
米棉	五一弗二分一
印棉	四十錢
スチール株	一二弗四分一
アナコンダ株	一三弗
日米爲替	四九弗一〇分六五
英米爲替	四弗三三仙丁度
紐育銀塊	二八仙四分三

株式
東西不冴に 頭重し 徒に氣迷を 累加の形

前場 前日來なほ日先高値を張らむかの形で氣迷ひ深く下げ渋りに推移したが引際俄然弱含しで、今朝は外電の小甘さあり前來の寄付を眺めて東新百廿一圓十錢、大新五十七圓一と寄付き、仕手の氣迷ひ深くして商內閑る閑散を極め僅に步みに新東二十一圓丁をつけたのみで味なく、東新二十一圓三十錢、大新七圓三十錢と前場を止めた、前月の比値に比して東新八十錢高、大新二十錢安であつた

後場 前場東西の冴ざるを眺めて氣配甘く前場を推移を示した折柄、後場は東西の底堅き寄りに東新百二十二圓二十錢と寄付き交後底堅強を示して閑散の如く大引けた

株界片語

金利高、増配不安、日支交渉、アメリカ不勢、日先材料は山積の形ではあるが、孤離した後の市の進み相場は新規材料待ち▲だが前面に出來ないのも資本不良から買傷の腐れといふのも損頭の事で、これになつてある反動であらう▲安心して買つた資方も漸くしびれを切らしそうだ、これと共にお調子に乘つてゐるマバラ買方にしても今も浮かに乘るか、或は逆水を渡るか思案してゐるのも無理だ▲筆向にも見ても年末利益にはあるし材料にけまず年內は局限內浮動とも思はれ得やうが▲一朝何かのきつかけでもつき次第仕手が攀信を失つて動搖してゐるだけ上下動とも大きい方がそうなると相場の勢も大分變つて來やう

逆張り得策か 材料成應薄し

株界の當面には重大なる材料が横はつてゐる、即ち滿洲事變を渦中とする日支交涉問題、國際的にいよいよ激化の形勢にあり他年自由主義を標榜せる英國が率先して强行し印度その他の諸國を出さんとする國際關係、國內的に見ていよいよ傾りにも鬪はるる購買力の衰弊、資金の濁滑から來る高金利の不可避的發生の大きな材料から見れば、コールの硬調、預金利上げ、スチール株の不勢、商品界の軟勢等、此材料は累積の形である。而して一方强材料を展望すれば、現實の最惡との觀點に立てば致富期待、銀行會社の決算期における配當、値上り期待等含め軟材料の山積に比すれば幾分の寂寥の感もあるが、總てを否定して餘りある現が

株式
長期 實物 短期 國債 營業案內進呈

大阪株式取引所一般取引員
松井三輝商店
大阪北浜一丁目
電話 本局長 807 2345 808 2795 809 2796 810 2797 811 3361 812 4999

滿洲事變にて 東拓株に春色

東拓株は米價の暴落取納米の過分室しに業績悲觀され昨年來暴落し五十圓臺を割り五日には遂に株十五圓二十錢の新安値を示現してみたが滿洲事變により滿蒙における同社の經營權確立可能となつたので漸次引新株五圓四十錢がみと一段の硬化を示し先行頗る良好である。因みに兩和權確立すれば東拓として約一千萬圓の固定資金が淀金に生きて來る外中東開林、北滿振興等の諸投資事業が有利に轉向するため內容は急激に好轉することゝなつた

米
買氣添ず 無味乾燥 頭重く安保 合を連續

前場 買方の警戒と投賣筋の賣物で次第崩りとなつた相場は今朝も相變らず實氣落ち當限來る中七圓二十錢先七圓十六錢と頭重く寄付き後阪地の保合に伴ひ物も蹈ぐ無くアトは連ね六十九錢から六錢所に保付き引際は七十一錢と全く無味乾燥の商狀を呈して前場を終つた

後場 前場阪地の味なき商狀を眺めて全く無味乾燥の一轉硬調けた折柄後場は阪地の一轉硬調を眺めて一圓當七圓十一錢、中七圓四十錢 先七圓 九十三錢と俄然二十丁方躍騰して始まつた二節には八十錢と崩れ三節には七十八錢と軟化しこの逆市に依合保り付けた

米界展望

▲これでは崩ひ弄を取るべくで金を取つて來た來客さんに對して全く愛想のない事である▲とひふで個夕計り離き所居ぎ相場をするのはこれからであるから頭がないものと決めてしまうのはまだ早である▲殊に當中では米だ二十萬石以上も取組んである相場であるが▲何にしても暮れの百金は千金にも勝る大切な金であるから下手なことをして摺られないやうにすることだけは諦めてもいゝ位であるのが肝心といはねばならぬ▲閑

正米閑散 買ひ疲れに一 時の中だるみ

正米相場(五日) [illegible]

▲買方古群一五〇六山一五〇德一〇〇田中遥五〇▲買方泉十▲買方白井五三〇德一〇〇德泉五九〇松山六〇田中遥五〇山一四〇 大新 賣方田中遥一九〇▲買方立山六三〇 東新 賣方白井四〇〇德泉四六〇 京城六二〇松山二八〇田中遥一〇〇 一〇〇立山二六〇▲買方白井四三〇〇吉野一、四四〇立山一、〇〇〇

買ひ疲れに一 時の中だるみ

頃日來相場の地合は何所なし不良性を帶びて來たがこれが週月大上前を買ひ續けて來た疲れであるか、それとも買方警戒に依る一時の中ダルミであるかは暫く成行きを見ないと判斷に苦しむも買方が悉く賣込して手を出さないといふことが大きに反目してみれば仕手筋も心から賣つた一時のものであるから此は一時的……(以下判讀困難)

當業者方面ではその大手筋に北ぬ行けば鮮米方面が思惑的に買ひ續けた氣兆の中から此頃に買ひ疲れが起つたものと見られ…

悉く實米化か

日下鮮內の各集散市場に莫大な在米が停滯せることは定期や延市場が正米以上の割高を買進んでゐるので自然產地の米を吸集されて來る結果であつて、この現象は獨り朝鮮のみならず內地において既に農家も金融逼迫から賣急いでゐる姿を呈し過去幾ケ月の出廻り增加で貸庫といふ貸庫は滿腹の姿を呈し……東京や大阪を筆頭にその他の市場においては滯貨市場が正米より割高を維持するため在米は逐日累增して下の關方面では最近九州米の出廻り增加で貸庫といふ貸庫は滿腹の態であるから從つて現在定期受渡に實米化した結果を豪語されてゐる

【廣告】 米取 仁川海岸町 マ 電話 一六〇 三七 蒲洲取引店

正米閑散 問題の正米

けたこれから仕た筋が需給を實際にはなつて正米市場が閑散を續けてゐるのは一つには正月越しに米が手放した提携とて品薄を呈してゐるが又一方內地からの買注文も見送りの姿で不引合ひ勝ちである、從つて正米市場は只定期筋の手當米買附け位であつて別に纏つた取引はなく年末にかけての商內としては近年にない閑散である

古米の方が儲かるわけで斯うした古米の潤澤な間は新米の賣行きは定期筋以外餘り捗々しくは望まれないと見られてゐる

仁川期米本定表

當限賣方 丸サ二、一〇〇丸ス五〇〇丸玉四〇〇

同 買方 丸福五〇〇定太一、四〇〇丸マ一、〇〇〇金メ一、〇〇〇

中限賣方 丸サ一、〇〇〇定太五〇〇丸玉六〇〇

同 買方 丸福一、〇〇〇丸ス一、〇〇〇丸マ二、四〇〇金メ一、六〇〇

先限賣方 金メ一、三〇〇〇

同 買方 丸福一、四〇〇丸ス三、九〇〇丸マ五、〇〇丸玉一、〇〇〇丸マ一、二〇〇

仁川穀物出入(五日)

種別	到着	輸移出
籾	四五六	
精米	二、八一八	
玄米	三三七〇	
白米	一八、五三〇	
大豆	四、二八〇	
小豆	五、六一三	
白米	五、四七九	
籾入	二〇、五〇〇	
玄米	八、七八六	
大豆	九、一〇五	

堂島前場情報

【大阪特電】今朝場は米穀委員會待ちで氣分弱く閑散裡に東京筋、北國筋、正米筋の買ひ賣り等によく商品、神戶筋、目先筋等が買つて居た

大阪市中在米

大阪市中在米高五日現在は百六十五萬八千百五十俵と前日の在米高に比較して四萬三千七百八十八俵の增加である

東京深川在米

東京深川在米高五日現在は五十五萬二千九百二十八俵と前日の在米高に比較して七千九百廿二俵の增加である

京城延べ 不味浮動
動もすれば下 刻んかの風情

前場 依然不逸び深くして商内れず實へずの浮動往來を續くるに由なかつた折柄、今朝は阪地の稍氣迷の寄付を眺めて一同一中七圓七八錢一末七圓四十一錢と三錢高に始り、引續いて仁川の伸惱みに三十七錢と押し、この逆市の味なき小喚合を反覆するのみであつた

後場 前場阪仁の依然味なき往來相場を眺めて浮動推移を辿つた折柄、後場は阪地の俄然稍硬り的渋況を眺めて氣配強硬に一同二十七錢と更に十錢方値出して始まつたが實物續くして利喰も出で次第弱りに崩れ閑散の如く止めた

寄引値 ▲一同一中一七〇八、一〇九、一末一七四一、三七▲二同一末一七三八▲一末一七三八、三七▲五同一中一七〇八、〇九、一末一七三七▲六同一末一七四一、四六

算定 十二中一、六三〇、十二末一、六三〇、一中一七二〇、一末一七四〇

出來高 八千三百石

京城 一等精白米十一圓五十錢、鮮中白米十四圓二十錢丸キ合格玄米二等十六圓七十錢四等十四圓四十錢今摺玄米十三圓九十錢下十二圓九十錢彩十四錢四十四錢二十四錢

大豆 龍山八、六〇鎭南八、六〇ノ鎭原八、五〇

仁川 丸キ合格丸玉合格玄三等十六圓四十五錢四等十五圓二十五錢一等白米丸仁四六圓八十錢料良種四錢二厘在來種四錢一厘で何れも前日より十錢安である

大豆 龍山丸惡八圓四十錢長湍鎭山八圓五十錢神州大安七圓五十錢でこれも保合ひである

釜山 各地商況は全く氣迷狀態となつた所謂地は地方に依つて區々にて成分見越み風もあるが地場手持筋、變止筋は取所直上げ振る一も安値は笑込んで會らず商談持ち內地向合ひ不振と鮮米輸出に積極的に實逝ます當用筋、地廻筋九十六以の取引あり氣配もボンヤリの閑散良三等十七圓四十錢四等十七圓丁度無格十四圓九十錢草外十三圓十錢見當を唱へた

大邱 前日の相場に入伸悩調にあり內地引合ひ不振と地場手當一巡に荷重筋の年內賣物あり買上げ說に預瀧を傾へるも各地調昂の不味にチリ〳〵押され穀良三等十七圓卅錢神力三等十六圓七十錢見當と十錢安となつた

當用筋の買物薄

本年は內地移出米が前年に比較すると遙かに增加せるもこの內當用筋の賣約米は微々たるもので大部分は定期筋の渡米となつて居ること、これが定期が正米より割高を維持する事に依るは云ふまでもなく一方いのは割安の古米が其の割り引立たる當用筋の買氣が持ち難いからである、現にその外新米は其の混合用として買付けに過ぎないからである、現に頃日來內地筋が買く買物を控かへて居る、目下仁川へ停泊する古米の如き十四圓七八十錢所で取引が成立されてゐるがこれを新米の出來値に比較すると約二圓切り安くそうしてゐる內地當用筋はこれに新米を混入してその割安くは殆らないので

買躊躇の形

この先限に對しては未だ別に入氣は買ひに偏した模樣もなく大手筋の見送りと共に互角といふ取組であるも當中に對しては合計で賣米が十一萬石以上と目されて居るに對し買方中これと注目されてゐる筋の資繁が十一萬石以上と目されて居るもの

米が今後どう解決するから見物といふてよからう

正貨現送

【東京電報】正金銀行は五日神戶出帆の龍島丸で七百五十萬圓の正貨現送を爲し之で現送を一應打切り暫く模樣を見る筈である

公債市況(五日)

東京國債市場正年氣配▲甲號五分利一、〇〇▲甲號五分利八六、〇〇▲二同四分利七三、八〇▲一同四分利七三、〇〇▲十七年もの一▲十八年もの一▲廿二年もの一▲佛貨四分利一二三、四〇

取組高

五日前場までにおける當地短期主要株取組中百萬枚

株式(十二月五日)

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期越玉表

銘柄	賣方	買方	出來高	累計
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
短期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯 後前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前日	本日
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	前日	本日
鮮銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
富士紡	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
日毛	[illegible]	[illegible]

期米(五日) ◎仁川

	當限	中限	先限
前場 一節〜十節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 一節〜七節	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 累計 [illegible]

◇大阪 前場・後場 當限 中限 先限 [illegible]

◇東京 前場・後場 當限 中限 先限 [illegible]

◇兵庫 ◇下關 ◇桑名 [illegible]

鮮內延べ

市場	限月	前寄	前止	後寄	後止
◇京城	十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇釜山	十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱	十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山	十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇木浦	十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合 [illegible]

◇堂島平均 前日・本日 [illegible]

市況(五日)

◇大阪綿花 前場・後場 寄付 引 [illegible]

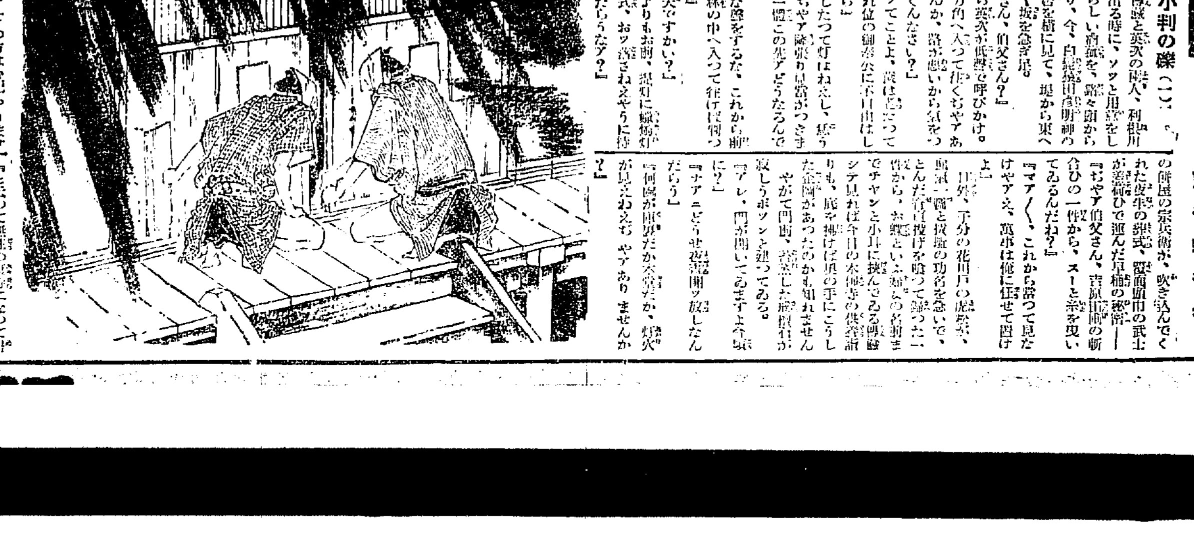
◇大阪綿糸 寄付 前引 後寄 引 [illegible]

大阪市中相場 ストリクト・ミドリング・ブローチ・ベンゴール [illegible]

◇橫濱生絲 前場・後場 [illegible]

大阪砂糖前後場 [illegible]

大阪砂糖現物 (S T)現物 七圓七十五錢 [illegible]



[illegible]
小判の碟(一)
行友李風 作 藤井耕達 畫 【70】

さて傳藏と英次の兩人、利根川料理を出る時に、ソツと用意して來たらしい酒瓶を、路々頭から引ッ被り、今、白鬚明神の石の鳥居を横に見て、堤から東へダラ〳〵坂を急ぎ足。

『伯父さん、伯父さん?』

後から英次が低聲で呼びかけ。

『然うな方角へ入つて往くぢやアありませんか、路が悪いから氣をつけておくんなさい?』

『何いツてことよ、俺は是だつてまだこれ位の御神酒に不自由はしねえから』

『何にしたつて灯はねえし、暗くつちやア險呑の足當がつきません、一體この先アどうなるんで?』

『大きな聲をするな。これから向方の松林の中へ入つて往け往ツて來る』

『大丈夫ですかい?』

『それよりもお前、提灯に蠟燭道具一式、おッ落さねえやうに持てゐるだらうなア?』

の附屋の宗兵衞が、吹き込んでくれた疫手の狀式、頭巾の武士が密かに運んだ草鞋の秘密――

『おやア伯父さん、吉原田圃の新谷ひの一件から、ス一と糸を曳いてゐるんだね?』

『マア〳〵、これから當つて見たけやアえ、萬事は俺に任せて置けよ』

目外、予分の花川戶の漁船頭と投遊の功名を急いで、俺から、お鹿といふ嫁女の名前までチヤンと小耳に挾んでゐる傳藏シテ見れば今日の木槌寺の僕蕩話りも、底を掃けば兵の手にこうした金國があつたのかも知れません

やがて門前、溶然とした木槌寺が寂しうポツンと建つてゐる。

『アレ、門が閉いてゐますよ伯父さんか?』

『ナアニどうせ空寺だ閉ッ放しなんだらう』

『何處が庫裡だか本堂だか、灯火が見えねえぢやアありませんか?』

『ヘエ、その方は心配ありませんザブ〳〵〳〵一面殘つて川瀨のやうな水溜りを雪駄で踏つて突當ると左右一帶の松林。

立て重んだ老幹の影が闇に縱橫の腕を描いて、搖えたるは龍のごとく、蟠まれるは蛇のごとく、蛇蝎と俯仰起伏して根を張り枝を交へます、葬越にそゝぐ雨の音。

しかも時々松籟が、礫打つ浪の聲をつたへて──。

『ウーム、困つたねえ』

『何がだ?』

『何方を向いたつて眞闇だ、鼻ア摘まれたつて解りやアしねえ』

『解らねえことがある物か。前面を見ろよ?』

『ボーとこう、家根のやうだねえ』

『あれが淨願寺といふ寺院の僧だ』

『淨願寺と?──』

『お前、今戶の、宗兵衞の口から聞き込んだ事があるだらう?』

『アッ、あの淨願寺?』

──今の今まで迦運に頭うとは思ひがけなかつた新鳥越の英次、老人のタッタ一言が胸に響いて忽ちに夢から醒めたやうな心持。自分の手先を働いてゐる今戶橋

『と云つて無住の寺の荒寺になつて居さうな荒涼きねえんだが、構はねえ、押排けやう!』

傳藏が一足先へ、鞍馬を踏ぐと雨滴には煙を擦らしたやうな山吹の茂り、本堂の前では蘇鐵の姿が雅觀な塀に見える。

荒寺の小屋はピッタリ戶が閉ってゐて、隙間の中では椿の樹らしい影が若葉を風に揉まれてゐます。雨へは猶ほ耳際まして、徐と內部の氣配を窺つたが。暴れ狂ふ雨と風に妨げられて何にも判らない。

『どうしやう?』

『口を利くな!』

ヤッと不案の、階段を昇つて探り足に縁側の、扉をソッと引いて見ると。

ギ、ギ、ギ──。

造作なく明きます。一切締りがしてないらしい、今度は二重の隙子戶に觸はると更に滑るく音もしないで塵やうに明いた。

それでも、堂內にこもる五種香の匂ひが強く鼻を衝きます。老人は靜かに後をピッタリ閉て切ると。

『火道具!』

と、英次の耳に囁きました。

京城日報 朝刊

新年特大號 富士

六大附錄と十萬圓大懸賞つき タッタ八十錢!!

一ト目ビックリ仰天！大きい！面白い！ステキな附錄！安い！スグお求めあれ

賞品山の如き十萬圓大懸賞十萬人當選 詳細は本誌を御覽あれ

幕末極秘錄 佐幕忠臣藏 吉川英治

恩を棄て、忠義の爲に死地に飛込む若き武士と、血を吐く思ひで之を送る夫妓の、哀切腸も千切れる悲壯場面に始まり、幕末裏面に描はる極秘錄は繰り展げられる。落膽、勇敢、幾多の人物入亂れて陰謀の策を發ふ、面白きこと誠に無双！

戀愛小說 東京哀歌 加藤武雄

戀ずる人に逢はれず、悲しき戀に惱む――麗やかな大東京の灯の陰に泣く美しき女性を主人公に、人生の大悲劇を展開す。作者一流の名筆に、泣けて泣けて仕様がない、魂に食ひ入る様な涙の物語。之ぞ作者の心を傾けた新春第一の長篇

忠烈悲壯 滿洲秘話 大陸非常線 山中峯太郎

北滿の曠野に活躍する軍事探偵決死の大冒險、あゝ此の忠烈鬼も泣くべし、大秘錄

長篇小說 青春の賊 晴曇 久米正雄

朗らかな一高生活を背景に若き男女の戀の闘を描ける哀しくも美しき青春ロマンス

男一匹！ 長篇小說 きさらぎ九平 村上浪六

腕ッ節、度胸ッ玉共に天下無敵！義理人情に篤い男一匹、其男九平の意地と仁義の大物語！

俠客小說 痛快愉快 長篇講談 初筆奉加帳 松林伯知

天下の大親分清水次郎長、一代中の快痛快事、ズバ拔けて面白い伯知獨特の長講

▲長篇小說 地に爪跡を……佐々木邦

▲長篇 戀ぐるま……吉川英治

▲俠妓お龍……池田桃川

手竪劍妙手の俠妓お龍が、大親分を相手に復讐の場面

▲探偵小說 白髮鬼（一度死んで墓を生ずる怪奇談）江戸川亂步

▲勤王悲話 血笑死笑（敵中にも忠誠、あゝ此人）直木三十五

▲水戸浪士 原藏火事（苦人の苦惱と美、男吉士大活躍）大佛次郎

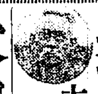
大江戸の花快俠一代 捕物小說 鬼火 子母澤寬

ノミを取つては天晴れの宮大工乍ら、持つて生れた俠氣から降り來る危難を物ともせず諸人の爲に大活躍、快俠一代の大物語。

問題小說 映畫女優 近藤經一先生 苦心の大傑作

時代の尖端に躍る映畫女優の裏面生活史

筆者近藤經一先生は當代第一の映畫通である――孔雀の如く華やかに女王の如く誇らかに躍る映畫女優にも一度その裏を覗けば惱みもある、悲しみもある。それ等一切を赤裸々に描寫した問題の大作、今や各界で素晴しい人氣の渦を捲起してゐる。



英雄偉人の子孫を訪ねて ミミ 大特輯畫報

武田信玄、楠正成、寺田屋事件…有名大人物の子孫訪問、興味津々

大相撲 勝負予想 栗島狹衣執筆

一月場所を迎へて本年の相撲界の形勢、興味津々、見上手の權威の名論

大笑ひ漫畫 アハ、、珍妙滑稽の傑作

・長岡將軍と田中館博士（逸話）
・小天狗と鬼秀（武道逸話）
・染違ひ戀模樣（優艶物語）
・初日の出（大笑ひ落語）

◉愛憎秘乃錄 作者三上於菟吉氏傑作、文壇の大評判

◉**鬼神も哭く警官美談**

◉**將棋上達虎の巻** 木村八段

第六附錄 芝居映畫五大名小說

◉青洞門物語 菊池寬
◉榮冠の誓ひ 畑耕一
◉春日局 上司小劍
◉母の愛 中村武羅夫
◉戀飛脚大和往來 小島政二郎

第一附錄 音樂界藝界名流花形寫眞大鑑

寶塚の 住野さへ子さん

登載人員三千百余人!!壯麗グラビヤ大畫報!!

苦心半歳、正確の大調査、日本音樂界藝界名流花形は全部網羅！

萬戸必備!!

總頁數實に二百八十頁の大冊、これ丈でも一圓以上の値打です。ラヂオ、レコードファン諸君は勿論、萬戸必備の大寶鑑、本名、年齢、趣味、嗜好まで一目瞭然スグお求めあれ！

種目

◇洋樂	◇日本舞踊	◇レヴュー	◇浪曲	◇歌劇	◇奇術曲藝	◇宮薗節
◇長唄	◇西洋舞踊	◇一中節	◇荻江節	◇新內	◇漫談	◇繁太夫節
◇小唄	◇清元	◇講談落語	◇民謠	◇琵琶	◇河東節	◇說敎節
◇義太夫	◇常磐津	◇能樂	◇尺八	◇箏曲	◇浮世節	◇歌澤哥澤

第二附錄 名優花形 映畫界扮裝大畫報

月も羨む人氣男女優の當り役扮裝ズラリと滿載、一々詳細の説明つき、萬人陶醉！

第三附錄 野球界花形選手大畫報

六大學を初め全日本の名選手の寫眞と略歴、趣味等一目で判るスバラシイ大附錄！

第四附錄 名流花形 演藝界扮裝大畫報

當り藝の扮裝と素顏の大寫眞に興味深き略歴、年齢、趣味等説明、花を欺く艶麗豪華

第五附錄 オリンピックを目指す花形選手大畫報

大活躍を期待さるゝオリンピック出場日本選手の大アルバム、略歴趣味も一目瞭然

此の外 更に澤山の快讀物及び讀物投票の大懸賞募集の計劃を發表!!

定價八十錢 送料六錢

大日本雄辯會講談社 東京本郷

満蒙の新國家 着々と準備成る

省政府の財政ゆたかとなり 建設の氣運高まる

【奉天五日發電】國民政府及び張學良政權と絶縁以來未だ二ヶ月半にしかならぬが東三省の財政には非常な余裕が出來て來た、即ち從來奉天省は歳費三千二百萬元の内二千萬元、吉林省は一千五百萬元の内一千百萬元、黑龍江省は一千萬元の内七百萬元を軍費に消費し其上張學良の關内出兵後は毎月五百萬元の臨時軍費を三省より分擔徴發されてゐたが東三省に於ける學良軍閥の沒落以後これ等軍費は人民の租税負擔の輕減となり、又省政府財政の剩余金となつて民力は復活への途を辿り、又省政府は善政を布く基金豐になつて來た、而してこれ等財政的余裕は期せずして新政權新國家の急速な出現を促進するに至り、最近義金鎖、于沖漢等東北の元老の許には新國家建設の請願書及び計畫書を建議し來るもの續出するに至つた、斯くて北平に於ける張學良政權の存廢如何に拘らず、新國家は今年中に準備を完了し明年早々呱々の聲を擧げる運びに至つた

新民府の治安維持布告

【新民五日發電】五日午前十一時より新民縣署において新民臨時委員會の指揮する新政府公安局巡警隊三百の閲兵式あり、現軍より曉城大隊長、土屋顧示分隊長等も出席し式後現軍隊及巡警隊は歩武堂々新民城を巡察し治安維持に當る旨布告を出した

満蒙委員會設置に 早くも軍部反對

更に別個の具體策決定

【東京電話】今後の滿蒙經營機關に關し政府部内の滿蒙委員會設置案に對し、陸軍は早くも反對し本日關東軍司令官の意見具申に基き參謀本部とも協議の結果左の具體策を決定した、即ち關東軍司令部内に政務部を新設し之に外務、財務、滿鐵、朝鮮總督府等を包含し軍の下に外交行政等の軍務一切を統一んせとするもので六日午前中三省協議決定の結果を俟つて具體化するものと見られてゐる

超黨派的の人物が必要だ—

この儘では議會は納らぬ 園公訪問後 安達内相談

【東京電話】西園寺公を訪問した安達内相は五日午後四時五十五分東京驛着歸京したが車中左の如く語つた

今日(五日)は前日自分が聲明書を發表した聯立内閣運動の經過報告をなし、目下の政局不安を一掃するには聯立内閣を實現せしめるのが理想だと考へるが、現在の政情はこれを許さないので現内閣として目下の陣容で來議會に臨む方針であると述べたところ公もこれを諒とされた、このまゝで進むとなれば來議會においては朝野兩黨派に紛爭は免かれないが、これを防ぐには超黨派的人物の努力を俟つのみである

注目される政界の動向

協力内閣に對する與黨内の意向は複雜

【東京電話】協力内閣問題は安達内相の西園寺公訪問により更に一歩を進めたものとみられ内相歸京後の政界の動きは注目さるゝが政府與黨の協力内閣に對する意嚮は甚だ複雜ではたして安達一派の提唱する如く大合同の下に政民聯立内閣が實現し得るかいなか危惧を抱くもの多く、政局の前途混沌たるものがある、即ち閣僚中原鐵相は内相を支持し井上、田中(隆)相は現状維持論者であり、櫻内、町田、小泉三相は今後の成行如何で去就を決せんとする模樣あり、又與黨幹部の態度も頗る複雜で中野、山道兩氏の急先鋒あり、富田氏は裏面の有力人物として協立内閣運動を促進してゐると見られ幣原●本氏は絶對現状維持者であるがその心境複雜で斯くの如く政府與黨の動きは微妙を加へてゐるからたとへ協力内閣成立するも波瀾生ずる事多からんと見られてゐる

首腦部の協議

【東京電話】民政黨首腦部江木、富田、櫻内、小橋、松田、俵の五氏は五日正午から丸の内常盤に會合、協力内閣に關する意見交換の後安達内相の西園寺公訪問に絡んで各方面の情報並に政友會内の協力内閣に對する意向につき協議を交換し更に永井、中野、山道諸氏を加へ重要協議を遂げたがこの會合は時節柄注目されてゐる

七日園公訪問 けふ退京の總督

【東京電話】宇垣朝鮮總督は六日午前十時東京發、興津に一泊、

支那側が天津に緩衝地帶設置を

各國領事と—— 非公式交渉中

【天津五日發電】日本軍部の提言に備えた支那側は河北省政府の安全を圖ると共に北平に對する脅威を緩和する爲め天津日本租界に沿ふて三百米の地域を或る期間だけ緩衝地帶とし聯盟及各中立國の手によつて安寧秩序を保持せんことを希望し各國領事に對し目下非公式に交渉中

天津の國際管理

外交部から發表

【上海五日發電】外交部は天津の國際管理を聯盟に提議したことなしと發表し同時に施肇基に對し左の訓電を發せる旨發表した

一、錦州中立區域設置反對

二、中立國視察員派遣承認

三、支那は錦州軍を絶對進撃せしめず

四、錦州軍の關内撤退には絶對反對

五、國民政府任命の省政府以外の東北各行政機關と日本軍憲との交渉は認めず

或る程度の増税已むを得ぬ

與黨有志代議士會

【東京電話】増税問題に關する與黨有志代議士會は五日午後二時本部に開會、田中(染)岡崎外三十余名出席、増税問題につき協議の結果

増税には反對なるも國家非常の際であるから或る程度の増税は已むを得ぬ、政府は與黨政務調査會の決議に基き二千萬圓程度の國税増收を以て増税の緩和を圖るべきである

といふに意見一致しその旨幹部に進言した

民政小委員會

【東京電話】増税問題に關し民政黨は五日午後三時より本部に小委員會を開き協議の結果、黨として は與黨側の主張貫徹のため大藏省に交渉することを申合せこれが折衝を俵、中野、川崎三氏に一任す

やけくその學良 最後の臍をかたむ

五日朝來錦州軍緊張

【奉天五日發電】東三省奪還のため現下の時局打開に腐心してゐた張學良は頼りとせる蔣介石よりは下野を勸告され却つて山西の閻錫山は蔣介石の退陣により平津地方進出の形勢を示し、加ふるに部下奉天軍の統制とれず北平の干學忠天津の王樹常、錦州の榮臻各軍隊は各々學良の命を奉ぜず、徒に積極的軍事行動を主張して抑壓し難く、このまゝ平和手段に依るにおいては内部的崩壞は時間の問題となるに至つたので、乾坤一擲最後の臍をきめ滿鐵沿線の別働隊と錦州軍と相呼應して日本軍を包圍する形勢をとり奉天奪還に最後の軍事行動をとることゝなつた、これがため北寧線上の錦州軍は五日朝來非常に活氣を呈し我軍部でも萬一の場合に處すべく緊張してゐる

與黨、政府對立

首相圓滿解決依頼

【東京電話】増税問題は政局問題に絡み再び政府と與黨の對立を馴致せんとする虞あるので若槻首相は五日井上藏相並に幣原外相を招致して妥協案につき協議したが與黨側では總理の意向に基づき正午常盤における首腦部會合の席上でも意見を交換したが要するに井上藏相が與黨の希望を尊重し與黨の面目を立てなければ解決點に到達することは困難であるとの意向に傾き引續き二時よりの小委員會で協議した、一方有志代議士會は増税反對の意向を表示しをり増税案の解決如何は協力問題にも影響する模樣である

ることゝして四時半散會した

故花井博士に勳章加授

【東京電話】長き勞りでは五日特旨を以て故花井博士に左の如き勳章加授あつた

勳一等 花井卓藏 授旭日大綬章

戰外者遺族へ一時賜金 =第二回發表

【東京電話】陸軍省では三日滿洲事變戰死者遺族に對する一時金二回分を左の如く發表した

故陸軍歩兵伍長 吉田正 父 吉田 精[illegible]

故陸軍歩兵伍長 島田松造 父 島田千代松

昭和六年陸軍省告示第三十號により

中立地帶問題に 聯盟一歩乘出す

東京駐在の三國大使に 日本の意向調査を訓電

【パリ四日發電】芳澤代表は四日午後ブリアン議長を訪ひ錦州方面中立地帶設置案に對する唯一の方法は日本側を直接張學良側當局と折衝せしめるにある、然らざる限り南京政府は要求に屈服せしむる譯には行かぬ旨を述べた他方施肇基代表は依然オブザーヴァの中立地帶の管理を強調し、斯くて四日の理事會は双方主張の中間に立ち窮し熟議の結果理事會が中立地帶問題に關する交渉に今一歩深入し目鼻をつけた後支那に日本の要求に關し讓歩せしむる方が困難少からんと言ふことになり、左の二項につき東京駐在の英、米、佛三國大使をして調査せしむることゝなつた

一、中立地帶の支那警察の能力不十分なる時、日本が要求せる保障要求とは如何なることを意味するや

二、中立地帶の具體に付いて日本は如何なる意向を抱いてゐるか

百五十萬石 内地米買上

米穀委員會で可決

【東京至急報】五日の米穀委員會は昭和五、六年產内地餘裕米百五十萬石買上げを可決した米穀法第四條の[illegible]は十月末の各委員會で決定の筈である

天津戒嚴令 四日夜半解かる

【天津五日發電】日本租界に布かれた戒嚴令は四日夜半解除された

り特に金千六百圓を賜ふ(各通)

故陸軍歩兵上等兵 [illegible]

昭和六年度[illegible]に金一千四百圓を賜ふ

三團體本府に陳情

火保料率引上反對

地方會とも會見 引上の撤回を要請

五日午前火保料率引上げ反對陳情書を提出した京城商工會議所、同商工協會、三團體の實行委員は更に午後三時十五分朝鮮火災において京城地方會委員と會見した、三團體側委員は吉島、田中、林承模、梁在昶氏等十三名、地方會側は富田會長始め東京、横濱、千代田、日本海上、朝鮮、新日本の各委員計七名

戸島委員長より先づ今回の料率引上反對の趣旨を述べて三團體聯合會の反對決議書を地方會の各委員に交附した後

一、料率引上については地方會が主體となつて作成したか

二、如何なる根據によつて料率を引上げたか

三、急激にして甚大なる今回の引上げに對し反對與論は嘖々としてゐる、現下の世相に對し妥當なりと思惟してゐるか

四、料率引上問題が重大なる社會問題を惹起してもなほこれを押し通す意思なりや

五、どこまでも協會本部の指圖によつて解決する意思か

六、納料に對して如何なる結果をつける考へか

七、料率引上案の作成は地方會が主體なるにかゝはらず本部の指圖によるとは矛盾も甚だしいではないか、地方會が面目にとらはれてゐるのではないか

と七項に亘つて質問しこれに對して地方會側では『料率引上の立案は地方會でやつたが決定は本部でその裁斷は地方會としては發表出來ない會社の採算不引合による反對與論について考慮してゐるが會に腹は替へられない、社會問題化してもやるかどうかは地方會としては直ちに返答しかねる、本部の方で研究してくれるだらうと思ふ、地方會としては本部の指圖に

よつて解決する外はない、地方會の面目など少しも考へてをらぬ』と富田會長、東京、千代田の各代表者からこれに答へ、三團體側では[illegible]なる引上げは、被保險者に大打撃を與へ思想を惡化せしむる虞れあれば適當なる時期を待たれたいと引上撤回を要請したが纏まる所なく午後四時半會見を終つた

在滿朝鮮人の救濟調査 伊藤事務官奉天に急行

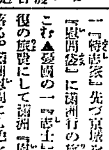
外務局保安課事務官伊藤泰吉氏は在滿朝鮮人保護救濟に關し根本調査をなすべく昨五日午後七時十分京城驛發奉天に急行したが出發に際して語る

今度の出張は以前より懸案となつてゐた在滿朝鮮人保護救濟の根本的調査をなすもので外務省東部、滿鐵と本府の四者で共同で取扱ふる凡そ四、五ヶ月の豫定で出張し現地を奉天總領事館に置き各地を視察調査し其間本府と一、二回打合せに歸城するかも知れぬ、今回の滿洲事變の際に他の官憲の力も借りてしつかり調査をして來る

硫安肥料調査官制

【東京電話】硫安肥料調査會官制草案は近く閣議にて決定の筈、しかして會長には川崎商工次官、農林、商工兩省及民間より三名その他大藏、外務、拓務、朝鮮、臺灣、關東州各府より一名の委員を舉げ年一回會合すると

前駐日米大使



【サンタバーバラ(カリフオルニア)四日發電】前駐日米大使マクヴエ氏は本日當地で逝去した、享年七十一(寫眞はマ前大使)

朝鮮日報記者不明

【ハルビン五日發電】朝鮮日報記者(ハルビン支局長)崔春蝉氏はチチハル方面で行方不明となつた

日支直接交渉の機運釀成に努める

重光公使當分南京に滯在して下交渉を續ける

【南京四日發電】重光公使は來京以來英米佛三國公使と會見して日本の滿洲事件に關する最近の方針を說明し、更に外交部長顧維鈞とはすでに三回に亘り約二時間會談して局面打開に就て意見の交換を為し、日支問題は第三國の介入を一切避けて日支兩國の直接交渉に依り解決に導くが當然にして最善の策なりと主張するところあり、これに對し顧維鈞は『今後如何にするかは總べて聯盟の議論が終りを告げた後に考慮したい』と述べてゐる、依つて重光公使は豫定を延期して尚ほ當分當地に滯在し顧維鈞と直接交渉を開始する機運を作るべく下交渉を續けること、なつた

『日本に引ずられる』とてさかんに直接交渉に反對運動

【南京五日發電】外交部長顧維鈞氏は滿洲の危險を避けるため重光公使に直接會つたとの報が傳へられたのに對し、上海その他支那全國各地より直接交渉反對の電報が山積してゐる、これは不安定の立場にある顧維鈞氏が日本の外交機關に引づられ支那を不利に導くべきことをおそれたゝめで、今や完全な撤兵なくして直接交渉に入るべからずとの聲が益々盛んとなつて來た

ゾルフ博士 支那側に忌避さる

【南京五日發電】オヴザーヴァ中立國代表ゾルフ氏が參加するとの報に支那側は大狼狽し、ゾルフ氏は曾て滿洲問題に關し不必要且つ有害なる支那非難を敢てなした危險人物だと宣傳し、陰に陽にゾルフ博士の人選に加はることを拒否する態度を示してゐる

營口附近危險

學良有力部隊を增派

【營口五日發電】張學良は錦西子より盤山田庄臺一帶にかけ野砲四門山砲四五門その他數門を有する有力なる部隊を增派し錦州軍を頻りに往來せしめて戰鬪準備を整へつゝある一方馬賊團を使嗾して營口附近を擾亂せんとしつゝあり營口は危險に瀕されるに至つた

我軍上空より威嚇

【營口五日發電】滿洲子より營口に向ひつゝある錦州軍はすでに田庄臺より營口の對岸河北に迫り營口は全くの危險に瀕するに至つたので我軍は五日午後飛行機を出動、盤山に渡し敵を上空より威嚇した

水原農事試驗場と同高等農林校記念式(寫眞は式場に於ける總監の告辭朗讀)

教育の實際化は欣快の次第

軍浦校訪問の總監

五日農事試驗場ならびに水原高等農林學校の開校二十五周年記念式に臨席した今井田政務總監は式後農業部及び農事試驗場における各種陳列品の參觀をなし午後二時五十分辭去、韓虹門、訪花隨柳亭に立ち寄り百五十年前の李朝遺跡を觀たる後一路軍浦公立普通學校に向つた。一行は今井田政務總監を初め渡邊學務、林學務、土師農林各課長、松本京畿道知事、八尋道學務課長その他である。三時半一行は同校生の出迎へを受けて軍浦公普着、こゝで千葉校長より卒業生の指導狀況並にこれが同校の實情を聽取したが中にも指導生及卒業生が率先して婦人防側及び以機の和を部落に示し著しく農家經濟の上に好績を收めてゐることは一行を感動さしたもの、如くであつた。千葉校長の說明が終ると總監は同校教員を前に

教育の實際化が唱へられてゐる折柄、本校においてこれを如實に實現してゐることを聞き欣快に堪へぬ次第である。私はかねて朝鮮の如く土地の荒廢した所ではその昔二宮尊德先生が地方改善に用ひた方法が大切であると感じてゐたのであるが今本校においてこれが實際化を聞くに及び實に感心したのである。而も學校と面當局と學校とが一體になつて農事改善に當つてゐることは大なる實益があることゝ思ふ。諸君はこの努力を今後とも續け地方の改善に努力されんことを切に望ふ次第である

との懇切なる訓話をなしそれより同校指導生徒の指導部落を經て歸京した。總監は水田に牛を驅る從農を指して非常な勉強で誠に結構である。これからもしつかりやるのだよと慰めの言葉を以て激勵し彼と共に一緒にカメラに入り更にその傍について一々農法を訪ね、なほも從農の家庭を訪ねて彼の父母を接見激勵した。かくて總監一行は朝鮮農業の現狀を觀察し改善によつて朝鮮農業者の前途に多大の希望を抱きた、五時四十分同部落發一路京城に向ひ總監は午後六時過官邸に歸着した

太平漫語

◇靑年幹部會第一日…細田内務局長…地方の…は福岡市…(十二月六日)…に卜居

わが『最後的態度』は[illegible]…わが『最後的態度』ではなく徹底的態度ではないか…

る▲わが『最後的態度』はたとへ大に偏る吞み込みの惡い理事會であるこの先いくら長く保留してゐると云ふものではない、それこそ最後の最後までこの『最後的態度』は變更されぬ▲九月卅日の理事會決議の範圍を越えられたり、日本の言ふ義務以上の義務を負はせられたりこれに誤解する聲明を強制せられたりして、日本が『恐れ入りました』と引下がれると思ふか▲頑張れ、こんな稀有な決議には千年でも萬年でも頑張らねばならぬ。これには芳澤代表こそ適り役だ▲日本はこんなときの用意のために豫め日本一の頑張り者を用して置いた譯ではないか、理事會が理事會だから日本にとつてなくてはならぬ▲幸に頑張る事態に逢着したのだ▲協力內閣運動再燃と安達內相の興津訪問が決定の政局が忙しくなりかけた今のところ安達內相にこつそり與律に歸還せられてこつそり踏られた閣僚諸君の氣持がもつとも忙しそう▲政友會にも慌しさが覗ひ出した。與黨內にも慌しさが見える。政界の慌しさは一波萬波のあるが、政界の慌しさは一般民衆は慌しいに定まつてゐる▲東京からの滿洲派遣軍慰問の一『特志家』先づ京城を訪問して慌しさだけに、おそろしく騷々しい▲愛國の一『壯士』讃世をこれ『慰問袋』に滿洲行の旅費をつめ復の旅費にして滿洲『慰問』と洒落る。滿洲慰問にも色々ある▲だがインチキ慰問使などといふなかれ中味は空つぽでも『慰問袋』をブラ下げ、旅費はなくとも伊物を抱へてゐるところが可愛い▲ただ慰問使と慰問使と取り違へてゐるのが笑はせる——

朝鮮語講義錄 定價月六十錢、三ケ月一圓七十五錢、六ケ月三圓四十錢全(一年)六圓五十錢(全部印刷濟につき隨月分にても何時にも讀習することを得(内容見本進呈)

鮮和新辭典 引き易く持ち良い簡便な朝鮮語の辭典で收錄三萬餘に達す。三六版九百頁、總クロース裝美麗、朝鮮語に志す者の不可缺なる好指南書。定價三圓、送料二十錢

日鮮單語對譯集 本書は最も多くの單語を集めた唯一の單語辭典であつて内容豐富に、携帶便に、價も亦手頃である。四六版三百頁、定價一圓、送料十六錢

警察官朝鮮語教科書 上、中、下、附錄の四冊一組、定價四圓、送料九十錢。本書は朝鮮警察協會の推奬本にて、警察官講習所本科生を初め全鮮各道の警察部、刑務所等の教科書又は參考書として指定されてゐる。現任警官は固より、倉庫官、郡守等を志す者の不可缺の書籍である。

中等學校朝鮮語教科書 本書は四年制高等普通學校程度に準據する中等學校の教科書にて高等商業、高等農林を初め各地の官公私立專門學校、公私立商業學校等の教科書として採用されてゐる。(昭和四年三月二十七日學務局檢定濟)定價壹圓八十錢

朝鮮語文典 朝鮮人學生諸君の最も能く知り得る朝鮮語文法書…學習上の文法を一冊に收めて本會が編纂し總督府の檢定(同年三月廿七日)を受け發行したものである。各種の公私立學校の教科書として採用されてゐる。定價一圓、送料十錢(全書は朝鮮文也)

朝鮮語受驗者必携 總督府の朝鮮語試驗官の『受驗者の心得』を附す。定價一圓、送料十六錢、受驗者唯一の好伴侶也。

朝鮮語試驗問題並譯文集 本書は大正十年以來の總督府朝鮮語獎勵試驗問題其の他各種の試驗問題を網羅しこれに正確なる譯文と、懇切なる註釋を加へたもので將來受驗せんとする者の缺くべからざる好侶伴である。附錄に試驗一覧表の定價一圓、送料十四錢

普通學校朝鮮語讀本卷一全譯 總督府の普通學校朝鮮語讀本卷一を對譯すると共に語文の正誤字法解說を附せり。定價送料共九十六錢。其他、總督府用朝鮮語讀本卷四全譯、同卷五全譯、同卷六全譯(送料共九十六錢)(送料共七十六錢)節あり

中等朝鮮語講座 本書は第三種受驗準備、三種合格者第二種第一種に向はむとする人々の爲め講義中のものにて中・高朝鮮語講究機關として大に歡迎されつつあり。(定價月額六十錢・三ヶ月一圓七十五錢・六ヶ月三圓四十錢・全期間分(年分六圓五十錢)

京城府光化門通一番地 **朝鮮語研究會** 電話光一六〇六番 振替京城七六六番

社説
農林局の新設決定 行政整理中の一傑作

朝鮮における今次の行政整理中の行政組織の整備改善に關しては、さきに總督府にて原案を作成し中央の行政整理委員會に廻附討議を經たところ、主要局部二三の廢合を根幹とする本府の積極案は、委員會の消極論に阻止せられ、僅に中央試驗所及燃料試驗所の廢止を承認せられたるのみにて惜しくも本府當局を失望せしめ、當局はやむなく第二案として極めて小範圍に二三課の廢合をこゝろむべく人員整理と共にその準備を進めてゐたが、今回突如委員會において本府原案を容認することゝなり、閣議に上提さるゝにおいては直ちに承認を經るであらうことも同時に確定的となつた。委員會の風向きが何故かく變つたか、恐らく南京中の宇垣總督の努力の現はれとわれ等は想像するが、その間の消息などはどちらに轉んでもよい、われ等はたゞ本府原案の起死回生の事實を朝鮮のために喜ぶ。

◇

本府原案の根幹は、現在の殖產局、山林部、土地改良部の一局二部を二局に廢合統制せんとするにあり、卽ち、山林、土地改良兩部中の一部乃至二課を留めてこの兩部を廢止し、これらを殖產局より分離する農務課と合せて新に農林局なるものを創設し、農務課を離したる商工、鑛務、水產三課を以て新なる殖產局たらしめんとするにあり、何處から見ても極めて合理的な行政組織の改善案といふべく、實現の決定された今日彼是いふ必要はないが、この合理案を中央の委員會が反對したのは、われ等にとつては當時不思議に感じられたほどであつた。これは兎も角一局二部の一局統制は、形の上から見てかく合理的であるばかりでなく、その內容において更に合理的である。殊に農林局新設の一事において、われ等は特にその意義を發見し、朝鮮產業の前途に倂々多幸の期待あらさるべきを信じたい。

◇

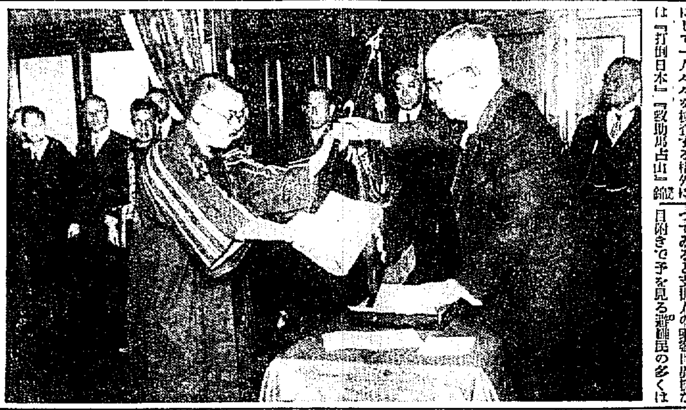
有體にいへば、農林局の設置、卽ち農林行政の統制は、朝鮮においてはむしろ遲きに失したほどで本來なれば夙に設置せられて今においては既に十二分の機能が發揮されてゐて然る可き性質のものである。從つて今日遲れ馳せとは申せこの新設を見ることは、朝鮮においては無論大歡迎である。この意味においても、宇垣總督が眞の朝鮮の事業の一つとしてこれを企劃したことは、同時に朝鮮の幸せを增す一つの事業を企劃したことにもなると思ふ。農林行政の統制とその國稅進捗とを朝鮮產業の明日の上に想像せよ。それはひとり朝鮮半島にとつての愉快事でなく日本にとつての一大愉快事だと、われ等は思ふ。

◇

農業と、治山と、治水とは如何なる場合でも相携へ相扶け、如何なる場合でも離る可からざる關係にある。農林行政統制の根本義も必要もこゝにある。農林局新設の意義また同斷である。われ等が農林局の新設を取て今次の行政整理中の傑作と見る所以も他ではない。しかしてわれ等の期待は一に新設農林局の順調なる成長と農林行政上に對する實效に繋がる。散々生みの苦しみを嘗め折角作り上げて育ちが惡く實效乏しきがごときことあらんか、その無駄と損耗は莫大である。農林局いよ〳〵の新設までにはなほ若干の時日もあらう、今日この注文はいさゝか性急の嫌ひもあるが、新設決定の喜びと共に、われ等は豫めこのことをも念じて置かうと思ふ。

錦州軍到る所 頻に戰備を整ふ
營口支線の戰線視察
營口にて　北原特派員發

日本軍が突如北寧線より引揚げたので錦州に本據を有する東北軍の主力は俄に活氣を呈して來た、蔣介石の北上決定の電報に北平にある張學良は忽ち勇氣百倍して自から錦州に乘出して日本軍を一氣に叩き潰さうと于學忠を總指揮として東北軍に積極行動を開始すべく命令した、錦州一帶の東北軍の形勢が漸次險惡となつて來たと多數の軍隊が續々溝幇子附近に集中の情報に接し予は二日夜急遽奉天を發し三日晨營口につく、さすがに營口に東北軍の襲來近きにありとの戰時氣分が全市に漲り坤井騎隊長の指揮せる〇〇騎隊が清村に本部を置て緊張した物々しく陣を成してゐる例年ならば遼河は已に流水夥しくとても渡河が出來ない時節であるが本年は未だ流氷さへなく汽船の二、三隻が河岸に繋がれてゐる、西原から河北驛に渡らうとし便衣に着替へて船夫を傭ふと船夫は危險だから止めよといふ、聞けば數日前までは避難民に混つて錦州まで行けたが日本軍が北寧線から引揚げたと同時に東北軍の暴壓が猛烈に強くなつて來た、河北驛の公安隊の警備の嚴重も昨日邊りから變つて來たといふ事である、すでに田庄臺まで東北軍がやつて來て、列車は運轉して居るが乘客は至る少い餘程の用件がない以上危險であると、併し折角こゝまでやつて來てオメ〳〵と引返すのも癪だから、まゝよ死ぬまでやつて見ろといふ氣になり死を決して無理矢理に列車の河北驛に着いて見ると成程警備の嚴重は實る構內である物情騷然、淋しさと不安とが一時に襲ふて來る驛構內に入ると武裝の巡警が予に對しどこに行くと聞く錦州に行くと答へると巡警は汽車はあるにはあるが不定期で目下軍事輸送でとかく危險である。東北軍は田庄臺まで昨日進出してゐる。この河北驛も方に東北軍の爲めに本日位は占領されるであらうと、おどかす、乘客は三十名あつた午前十時汽車は避難民を乘せて田庄臺に向つた、附近一帶は犬一匹も通行してない、滿洲馬が群がつて盛んにないてゐる、田庄臺に正午ごろ着いた武裝の軍隊がガラ〳〵と飛込んできて、片端より乘客に對し一々嚴重な身體檢査を初める、丸裸にして一人々々を檢査する構外には『打倒日本』『援助馬占山』鑑骨諸紙の對日宣戰といふ宣傳ビラが無數に貼付されてゐる市中は殺氣がしかれて物々しい光景は何となく死を覺悟した身にも一層の不安を與へた、折しも溝幇子から裝甲車三臺に步兵一三ばかりをのせて到着した、物々しい警戒の光景はいよ〳〵北寧線一帶から營口本線にかけて戰機正に熟せりといふ感じをおこさしめた。外に一人日本人が居た、予は可成言葉をつかはない事にして片隅にちゞこまつてゐると支那人の乘客は異樣な目附きで予を見る避難民の多くは一齊盤山方面で下車するものが大半である、一人の日本人は予にこれから先きは匪賊が益々猛盛であるから自分の家が太盤にあるから一緒に下車しないかと勸める、列車時刻は來ても列車は發車しようとしない、これから先たとへ溝幇子まで行かれても到底錦州までは行かれそうもない若し日本人と知れた場合それこそ命を棒にせねばならぬ、いはんや無智の支那兵に殺されては犬死だ！時刻は刻々に流れる二時間三時間！恰度その時である爆音勇ましく日本の飛行機が二臺、銀翼をひろげて牛莊城方面より飛行してきたので附近一帶の軍兵は脫兎の如く各民家に我れを先きへと逃げ迷ふ滑稽さ！彼等に取つて日本の飛行機は最大の脅威である、日軍飛機の襲來は泣く子に地震以上の恐れを彼等の腦裡深くきざまれてゐる譯だ、さすがに威丈けだかになつてゐた支那兵の姿が列車より消えてから後一時間經つてから、やつと列車は發車した、夕暮れの太盤の市街は實に淋しかつた、馬賊の襲來は頻々として各所に起り市民の多くは何れにか避難して店を開いてゐるものは殆んどなく戰時氣分旺盛して全市『死の町』と化し悽慘の極であつた。日本人に導かれてその自宅に行く熊本縣生れの松尾信吉（假名）十數年前より太盤にきて種々の商賣をやつてゐるといふ以外多くを追問して語る余裕がなかつた、目下太盤には第十九旅の一部が三日にきて戰備を整へてゐる市街としては古い街である、營口軍が間斷なく通過する多數の軍隊が溝幇子から輸送されて田庄臺方面に行く官職氣分は該地一帶に充滿してゐる翌日せめて盤山までもゆきたいと思つたが使用の支那人は絕對不可能である『殺される』の一點張りで反對する、何時まで此處にゐても仕方がないから一應歸る事にして四日の朝太盤を出發して漸く河北驛に着いた、その時はすでに河北驛には二、三の洋服を着たものを見受けたが恐ろ護衞者予方面より避難するものが多いため大した檢査もなかつた



内相から表彰旗授與 —内務省官邸に— 大日本消防協會では全國百八十萬人の消防組合員一萬一千組の消防組中から優良組十組を選んで表彰することに決定、二日午後二時から內相官邸において全國から選ばれた十組に對し安達內相より晴れの表彰旗を授與した（寫眞は安達內相から表彰旗の授與）

滿洲事件をめぐる— 時局の人（10）
松平駐英大使

國際外交の檜舞臺、パリの國際聯盟理事會に芳澤大使の助太刀役として吉田駐伊大使と共にはせ參じたわが松平駐英大使、かつてロンドン會議でいはゆる松平リードの自由會談で會議を流產から防ぎとめた手腕を揮つて聯盟裏から理事會の空氣を日本に有利に導くため大童の活躍をなしてゐるが、その賜もので理事會の空氣も大分日本に有利に轉向して來たやうだ。

◇　◇

大使は人も知る通り秩父宮妃勢津子殿下の父君にあたり舊會津藩主松平容保の四男に生れた貴族出、大學時代から羽ぶりの聲れ高く今の永井外務次官や政友會の元代議士長島隆二君と大の親友で學生時代には三人で家を借りこれを『臥龍莊』と名づけ將來の飛躍を語り合つた仲だつた。

明治二十五年帝大を出るとすぐ外交官となり英國に赴任した。當時外務省では『一介の貴族の伜何するものぞ』の嘲りの目をもつてこれを迎へたが、大使はその後鮮やかな外交手腕を發揮してとんとん拍子に出世した。

（松平駐英大使）

大使は波瀾萬丈の中にあつて終始横の手腕を揮ふ人ではない。頭角を用ひずしかも正々堂々と一貫した主義のもとに物事を押切るといふ外交官で土俵場に行けばズバッとやつてのける肚はある。芳澤大使のねばりと吉田大使の果敢さ、それに松平大使の熟達とを合せ得た今次の理事會戰線における成果はけだし[illegible]がない。

◇

大使の外交官生活の中で華々しかつたのはかのロンドン會議の時は勿論であるが、前府後のロシアと修交國係の途を開いたことも其の一として數へられやう。當時大使は歐米局長として本省にあつたが自ら長春に開かれた日露會議に出かけて行つた。そして名うての曲者ヨッフェと渡りあひさゝかの遜色も見せなかつた。不幸にしてこの會議は決裂してしまつたがこの相互の肚の探りあひが後年の修交條約の基礎となり日露修交の端が開かれたものである。

◇　◇

大使は英國に赴く前暫らくアメリカ大使として勤め同地の各方面の人々と親交を結んでゐる。これが今回のパリ行にも大いに役立つてゐるが、殊にドーズ駐英大使とは昔からの友人關係であり、國際理事會がアメリカの出席如何をうかゞつてゐる昨今、ドーズ大使を中心とする大使の活躍が大いに期待される譯である。

大使は來るべき軍縮會議の首席全權に推されてゐるが、今回のパリにおける華々しい活躍振りは、かつて同大使起用に際し極力反對した軍部に對しても好印象を與へずにはおかぬであらう。

◇　◇

これまでの大使の外交官生活は支那在任が一番長かつた。そのせゐでもあるまいが、大使はよく飮む。かつて天津總領事を勤めてゐた時などは支那浪人は勿論外人達まで『松平のところに行かう』といつたほど大使は賓を好み相手構はず呑んでゐた。酒もいゝのを倉庫にしこたまたくはへてゐたし、興がのればウヰスキーの七八本位あけるのは平氣であつた。大使は體重二十何貫もある偉丈夫で、容貌風采からみても歐米人に比していさゝかの遜色もない。大使は學生時代から運動の一面を持つてゐる。野球としては學校時代の二塁で行つたといふのはニュースであらう。テニスもやるにはやるがお嬢さんのお相手位で大したことはない。吾らは來春の軍縮會議全權として前途を控へた大使の活躍を期待して本稿の筆をおく（完）

徐寶珍軍 橋を燒いて退却
鈴木旅團チチハル入城の報に

【チチハル四日發電】鈴木旅團チチハル入城の報に接し泰安鎭にある徐寶珍は我軍の進擊を極度に恐れこれを阻止するため新に兵百餘名と枯草を滿載して貨車二輛を通北方卅二キロの地點に進めその地點にある修理中の木橋を燒却しようと企て失敗したが二日夜十二時再度同地に貨車を進め石油と枯草で完全に燒拂つて退却した

馬占山と萬福麟の暗鬪
益々熾烈となる

【奉天四日發電】海倫よりハルビンに來容せる黑龍江省政府要人の談によれば、北平に在る萬福麟は海倫に潛んでゐる萬國賓に對し一時も早く部隊を率ゐて北平に逃れて來るやう命じた、これによつて見ると馬占山と萬福麟との暗鬪熾烈なる事が窺はれる

故花井博士に勳章御下授

【東京電話】長きあたりでは故花井卓藏博士が多年法曹界並に議會政治の發達に盡力せる功勞を思召され五日左の如く勳章下授の御沙汰あらせられた

勳一等 授旭日大綬章　花井卓藏

京畿道の木炭 大いに面目一新
內地大都市まで進出
好成績の製炭改良傳習會

京畿道では道內に生產される木炭の品質改良と收炭步合の增加を目的として大正十五年以來道に製炭專門の技術員を置き每年管內木炭の主要生產地において製炭改良傳習會を開催してゐたが、その成績は極めて良好で昭和五年末までの狀況をみると開催回數二十四回、受講人員二百五十名、傳習延日數八百日、その結果收炭步合は在來に比し白炭、黑炭何れも平均二割五分以上の增收をみ、品質も非常に改善されてきた、現在では京畿道產の木炭は炭質、俵裝ともに面目を一新し、京城府內で需要者に大歡迎を受けてゐるほか內地大都市にまで進出し優秀な內地品と對抗して大いに販路も擴張されつゝある、京畿道現在木炭の年產額は約三百萬貫であるが近い將來には一千萬貫の生產も敢て難事でないと道當局では非常に期待してゐる

藥劑師試驗 合格者發表

十一月施行した藥劑師試驗合格者は左の通り四日附發表された

實地合格者

慶尙北道	兼子重次
咸鏡南道	金晉樹
京畿道	閔緻晃
靜岡縣	山口虎次郎
京畿道	金興錫
石川縣	藤川爲太郎

自衞消防員 教習會

京城消防署において自衞消防有志の官公署よりの希望に鑑み本月一日より三日間同署において教習會を開催したが三日午後四時修了した出席人員は左の通り

自衞消防教習出席八官署 ▲京畿道刑務課二▲京城刑務所三▲京城西大門刑務所五▲京城帝國大學本校四▲京城大學醫科二▲京城高等商業學校一▲京城[illegible]▲赤十字病院一▲總督府[illegible]▲[illegible]▲仁川[illegible]▲遞信局[illegible]▲龍山工場一二▲遞信局五▲京城電氣局二▲朝鮮銀行二▲朝鮮殖產銀行二▲丁子屋商店五▲龍山驛二▲龍山元町小學校一▲三坂小學校二▲惠化洞公立普通學校一▲南大門小學校一▲水下洞公立普通學校一▲西大門小學校一▲東大門小學校一▲貞洞公立普通學校一▲[illegible]公立普通學校一▲[illegible]學校一▲京城女子公立普通學校一▲於義洞公立普通學校一▲[illegible]公立普通學校一

全鮮郵便貯金
去年より增加

十一月末現在における全鮮郵便貯金の預入者數は二百二十六萬三千三百七十九人で、その預入額は三千九百九十萬四千八百三十二圓であるが、これを前年十一月末の現在と對比すれば人員において六分金額において一割を何れも增加してゐる

增加傾向の金錢信託
各社の內容刷新で

信託業令の施行により各社は資金の運用その他に相當嚴重なる監督取締を受けることになり、また營業免許に當つては不良資產の消却が免許條件とされたため各社の內容は甚しく刷新されるに至つたので、金錢信託の增加傾向は頗る顯著となつた。しかして業令施行後五年間は金錢信託は金額百圓以上期間一年以上のものも認められたが、朝鮮土地信託では業令實施以來金錢信託が激增して現在九十餘萬圓に上つたが百萬圓突破は遠くはないと見られてゐるしかして各社に對する金錢信託の利益保證步合は四分七厘に制限されてゐるが朝鮮土地、共濟信託の兩社では從來の實績から見て今後も八分程度の信託配當を行ふ豫定である。なほ朝鮮土地信託における不動產貸出は五年乃至十年の長期に亘り利率年一割の低利を以て月賦償還としてをり短期の有價證券擔保貸出は鮮銀及殖銀が擔保として取扱ふ範圍內のもの及各信託會社株を擔保として貸出すことになつており利率は日步二錢八厘見當で、信託手數料は大體二分と決定してゐるしかして共濟信託における最近の金錢信託も業令施行以來增加傾向を示し前月末の六十萬圓より四日現在において六十三萬圓となつた

三井が鮮米取扱開始
三菱は既に手を着けてゐる

三井物產京城支店では多年の懸案であつた鮮米の取扱をいよ〳〵開始する事に決定し、本年は試驗的に群山出張所で採算有利な湖南米の取扱を積極的にはじめたが、これが成績如何によつて來年度より鮮內各店協力して鮮米の取扱を行ふ事となる模樣である

因にコンミッション、マーチャントの三井がスペキュレーションの大きい鮮米の取扱に食指を動かしたのは、從來肥料部で取扱つてゐた外米が輸入制限に依つて取扱ひ出來なくなつたのと、最近の內地正米市場における鮮米の實力より見て自然上外米の代りに鮮米を取扱ふ事になつた爲であると見られてゐる。これと關聯して昨年來三菱商事においても鮮米取扱ひを研究中であり、本年初より既に一部着手しつゝあることゝて來年度にかけて內地米價を制する鮮米に對し、三井三菱二大財閥の進出は興味ある對立を生ずるであらうと注目を惹いてゐる

◇株　式◇

大株短期引跡

大新	五十七圓五（不變）
鐘新	六十四圓五（不變）
日產	十八圓五（卅錢高）
東新	百廿二圓丁（十錢高）

◇期　米◇

各地期米後場止

下關二〇、三〇▲桑名十一番不申十二番不申▲名古屋二一、一一▲金澤一八、六七▲熊本一八、六一▲大阪最終氣配 〆一錢（一錢高）

新年特大號 新青年

特輯 ネオ・イット探檢

◇背が低いとて……松井翠聲
◇あたまの話……濱尾四郎
◇はな・はな・鼻……二村定一
◇僕の鼻眼鏡……佐藤春夫
◇あれとこれ（令孃）小島綾子
◇私の論理（女優）伊達里子
◇ＩＴＩＳＡ—（ダンサー）山上キヨミ
◇舞臺だけで（レヴューガール）小倉みね子
◇心ない痴態（女給）泉 總榮子

"IT"發散術
◇紐育のビジネス・ガール……（米）宮武繁
◇英國のフラッパー隨員品定め（英）木村毅
◇白異服は續く……（露）袋一平
◇巴里レヴュー・ガール……（佛）中山高見
◇獨逸オンナの側面……（獨）堀井寅一
◇ゲイシャ・ガール……（日）ウイスラー

白色革命（E・ベルアン）

米國選手の見たる全日本軍

世界一流の大選手の妙技に醉つた諸君は彼等が日本選手を如何に批評しつゝあるかを知りたくはないだらうか？日本第一の投手は誰？日本第一の名打者は誰？彼等の名批判を讀め！

變態論 新春傑作集　井上吉次郎

世紀末か？この慾情の流行の祈禱、卓拔なる醫師經驗、流石の變態氏も顏を赤らめて逃げだすていの名論！先づ女の罪を論じてまさに近代女の裸體にせんずいきほひ！

ラグビイ座談會

出席者　川目保、清瀨三郎、加納克治、橋本壽三郎、兼子義一、淺川吉夫

日本ラグビイ界の最高權威者一堂に相合し、あの血沸き肉躍る快戰をまのあたり展開す！

佐左木俊郎（恐怖城）
平林初之輔（謎の女）
大下宇陀兒（魔人）
福永恭助（漸減作戰）
芹澤光治良（黑い網）
サトウハチロー（胡瓜と涙）
直木三十五（彼女の哲學）
大佛次郎（影）
谷崎潤一郎（武州公秘話）

特別附錄 筆蹟オラクル

若しも皆さんが個人の性質を細かく探究になりたいならばひそかに英文の二三行も書かせて、オラクル表に伺つて御覽なさいませ！アリアリとわかるその正體！あな恐ろしやオソロシヤ……タハッ

★本號に限り壹圓（送料三錢）　◇東京市小石川戶崎町 振替東京二四〇〇番　博文館發行

法人登記公告　永登浦出張所

[illegible]

商業登記公告　全州地方法院

[illegible]

商業登記公告　裡里出張所

[illegible]

登記公告　安州支廳

[illegible]

開城支廳

[illegible]

寫眞說明 上は全州の武運長久祈願 下は咸興の對時局市民大會 中は大田中學生の教練査閲

慶尚南道

釜山當面の問題（下）

防砂堤、渡津橋、船溜及幹線道路

池田浩通述

三、渡津橋架設に伴ふ北港及南港 渡津橋の架設は釜山における北港と南港とを自然に區分し北港は對外貿易の大商港として益々發達し南港は地方商港及び漁港として特種の繁榮を來たし港灣整理の道程を辿るべき趨勢にあり、從つて北港と南港とは出入船舶貨物を異にし船舶の如きも渡津橋を限界とし夫々その使命とする內港區域內を運航しその船溜に繫留せらるを常態とするは明かなるを以て架橋によるこの種船舶の不便は殆んど問題とする價値なく又沿岸航路の大型船は牧ノ島を通過するにより各所の實例に見るも何等の危惧なきは勿論なり、然も將來漁港は南港方面に適當なる施設を施さるべき情勢にあり、又一部に現在における船舶に出入せんとする船舶の橋下通過の不便を高唱するものあるも是又偏りに自我に捉はれたる言にして唯一時的の不便を以て本架橋の價値を否認せんとするは誠に謂はれなきの論にして何れの點よりするも何等反對すべき理由なし

これを要するに渡津橋の架設は地元商工業の繁榮に資し港灣價値を增せしめて交通の利便を招來し港灣統制上極めて重要なる使命を有する文化的施設にして架橋反對說は論據極めて薄弱にして余の斷じて承服し得ざる處なり

四、船溜 由來北濱船溜は狹隘にして漁港と合するも一萬二千坪の水面積を有するに過ぎず從つて一朝風波荒れんか多數の船舶は危險を犯かして港內を轉々避難に窮するの實情にありて船舶業者乃至漁業者に對する保護上頗る遺憾の點あることは余の常に痛感する所にしてこれ等業者の保護上一瞬時も忽がせになし得ざる緊急事にして須らく國家はその補助を期すべきも國費自ら制限あり久しく望んで得られざりし南港修築も漸く實現の緒に就き懸案の解決を見んとす

即ち釜山商港會社は商工會議所竝漁業會その他の要請を以て釜山府民の總意を代表せるものと認めこれ等の要請に基き水川尻地先に約一萬坪の船溜を設置し將來漁港を考慮したる設計を整へ既に當局に出願中なり

而して又渡津橋の架設に伴ひ基部埋立地に設定せらるゝ船溜は北側に約四千坪牧島東側に約三千八百坪同西側に一萬六千餘坪合計二萬三千九百餘坪を造成せらるゝにより現在北濱の夫れに比し著大なる擴張となり從つて漁業者船舶業者は完全に保護せらるゝ結果を招來すべし

五、北濱幹線道路 北濱幹線道路の開設は釜山都市計畫の根幹をなす期間事業にして南濱埋立地を經由して牧島に達し更に大正公園前より分岐して道廳前に延び渡津橋により牧島と連絡し一端は驛前より草梁釜山鎭を經て東萊に至る道路と結び以て東萊溫泉間延々數里に跨る大釜山建設上の大動脈として最も重要なる使命を有する路線を出現するものにして實に本道路の開通に依て始めて我が釜山も大都市としての面目を保持し將來における飛躍的發展に遺憾なからしむるのみならず大倉町及長手通の交通困難を救ひ得る極めて機宜を得たる重要施設にして釜山府民は擧つて本事業の圓滿なる完成を熱望すべきなり

六、結論 以上の三大事業は南港修築事業その根幹となり事業促進の機運を促し時局は遂にこれが實現を齎らせるものにして其因て來るは幾多の犧牲と多年に亘る研究の結果にして事業の完成は釜山の面目を一新し進んで繁榮を招來すべきは多言を要せず須らく府民は擧てこれが達成を祈念すべきに拘はらず一部に異論の生ずるは畢竟するに釜山都市計畫の大綱未だ定まらざるが爲めにあらざるなきか當局は須らく釜山都市計畫の綱領を樹立しこれを標準として今後における總べての施設を施行して誤りなからしむるの策を講ずるの必要切なるものあり府民又徒らに一時の不便を理由とし斯の如き重要なる大事業に反對するは眞に釜山を愛する所以に非らず寧ろ賛否議論の事業に關し異論ある向き論者の反省を求むると同時に當局においても一部の異說に拘泥すること無く所定の方針に向つて邁進し事業の進捗に向て猛進せられんことを。

釜山の窮救 十五間幹線道路

實際問題として頗る難色 一歩誤れば由々敷き問題

釜山府が本年度より三ヶ年の繼續事業として近く着工する府民救濟事業は牧の島渡津橋架設と十五間幹線道路、船溜造設の三大計畫に分離されてゐるがこの內都市計畫および經濟的に重大なる性質を有する十五間道路の開設工事は釜山驛前より北濱沿岸地區に沿ひ南濱町を右折して大正公園下に通ずる大道路を實現せんとする計畫であるから關係地主および立退地元民は驚くべき數字に達し實際問題としてその解決するところの隘路は並大抵の難問題となる點は想像以上である、右について府當局は十五間道路開鑿に當つて生ずる有効面積一萬六千二百坪をその關係地主より寄附する一萬坪と兩側背面地主に對しては北濱沿岸の埋築整理によつて公與する方針であるが果して埋築地の公與が府當局が思惟する如く簡單に實行し得るか多大の疑問がありかつ借地によつて現在道路內にて店舖を開きつゝある商人の立退き先きを如何にするかも今のところ具體的の對策を有しない有樣であるから府の計畫遂行を一歩誤れば由々敷社會問題化する惧れがありかつ府は十五間道路開鑿後は將來每年二十間までの幅員をもつて坪當り七圓の受益稅を徵收せんとする意向を有してゐるからこの點にも相當な反對はあるものと豫想されるので渡津橋架設問題以上に容易ならぬ紛糾を來しはせぬかと憂へられてゐる（釜山）

夢のかけ橋 準備に忙殺

朝鮮最初の夢の架橋延長式人道橋として珍しがられてゐる牧の島渡津橋の架設について釜山府土木課では設計は多少の遲れを極めてゐるが道廳府が入札に附した架橋埋立て用の鋼矢板五〇〇〇噸は八幡製鐵所の手にて製造本月二十日同社鑄業所八五〇噸は明春三月末大阪鐵工所より何れも回送される筈にて架橋準備に忙殺されてゐる（釜山）

架橋工事促進要望

釜山牧の島の自有竹內南府會議員及彼本阿津美、井上七郎兩氏は四日正午過ぎ府廳に大島府尹を訪問渡津橋架設に關して一部に猛烈な反對の運動が擡頭してゐるので可及的速かに架橋工事の着工を急ぐことを要望した後同島將來の都市計畫について懇談を遂げる所があつた（釜山）

馬山商工會 長等陳情

棧橋築造と特定運賃

馬山商工會長西田本物市理事五十嵐貞藏兩氏は四日正午谷松、村井兩氏と共に來釜道廳にて渡邊知事、松下內務部長を會見して馬山多年の懸案である棧橋築造に關し國庫補助方を懇請し更に鐵道事務所にて大橋所長と會見し馬山鐵道の特定運賃の割引方を懇請したが馬山が最近同地經濟難に陷るにつけ各方面に亘る運動を着手したので釜山側の異常なる注意をあつめてゐる（釜山）

武運長久祈願 釜山府で

は滿洲派遣皇軍將士の武運長久のため六日午前十時半から龍頭山神社前にて府內の各教化團體青年團その他一般有志團體集合して神前に新饌をこめ伊藤府尹以下各有志參列の下に祈禱に次いで國民儀禮を行ひ大島府尹の挨拶があつて解散する（釜山）

密陽の公設市場 今月中に竣工せん

讀るモダン式の設計による密陽公設市場は建築課の手により密陽警察行工事を取急いでゐるが水道設計等にて多少の遲延を見るけれども遲くも本月中には竣工の見込

忠清南道

出動部隊の加護を神前に祈る

大田市民の武運長久祈願

大田市民の滿洲出動皇軍の武運長久祈願祭は既報の通り二日午後一時大田神社において執行された神境には吹き荒む寒風を冒して參拜せる官民有志、在鄉軍人、愛國婦人會、高等女學校生徒千五百名に達し修祓に次いで藤田神官の祝詞あり非常時服の大田邑長祭文を捧げ玉串の奉奠後一同神前に聲を揃へ國歌合唱、萬歲を三唱して散會した（大田）

祭文

維時昭和六年十二月二日謹んで大田神社の大前に市民を代表し邑長前田昇謹みて武運長久を祈願す我天皇陛下には常に東洋の平和を念とし諸外國との交際は大御心を注ぎ給ひしに今回滿洲の事變となり遂に內地師團の出動を見るに至れり、時恰も嚴冬に當り零下二十度以下の寒氣凛冽たる荒野に暴威を逞しくする大敵に對抗苦鬪し威力を揮ひ粉身の節を致して其の命を君國の爲に捧げんとするその勇壯は實に壯烈なりと謂ふべく其の勞苦は洵に感謝に堪へざるなり然りと雖も武運の勝敗は神佑によらざれば能はず今や國難に際し市民擧國一致この國難に當り皇軍の加護を祈り將來益々武運の長久ならむことを市民の赤誠を捧げ祈願し奉る

昭和六年十二月二日 大田邑長 前田昇

救恤金御下賜 風水害罹災民に對し

本道關係內の水害並に暴風雨による被害の慘狀を御聞召され畏き邊りより罹災民救恤の資として金一萬四千圓御下賜相成つたが忠清南道には金一千四百八十五圓按分せられ各郡に分配されたので被害の程度に應じ左記標準により救助される（大田）

一、死亡者及行方不明者に對する弔慰一人に付三十圓

二、負傷者の見舞（治療の程度を參酌し一人平均十圓の範圍內）

三、家屋の被害に對する救助（流失一戶に付十五圓、全潰十圓、半潰同五圓）

四、船舶の被害に對する救助（流失沈沒一隻に付十五圓、全潰同十圓、破損同五圓）

在滿同胞救濟基金寄贈

晉州料理屋組合主催にて在滿同胞救濟基金募集の爲め演藝會を開催し一般地方の同情を得て集り純益金五十圓は去る二十九日晉州面事務所を通じて寄贈した（晉州）

市場地均工事入札

晉州邑にては本年六月邑會の決議による市場地均工事入札を四日午前十一時邑事務所において執行の結果金千六百二十八圓で上野、郷二氏に落札本年中に竣工の豫定（晉州）

母子の投身

原籍山口縣豐浦郡吉田町五二七住所晉州邑平安町五〇二近藤タミ（三七）は實子昭三（七）を道連れに三日午前五時半頃南江下流竹林附近にて投身自殺通行中の朝鮮人に發見せられ警察に急報せられたが原因は不明なるも多分ヒステリーらしい（晉州）

師團移駐に對し 市民會から謝電

京畿道議員會にて內地師團の朝鮮移駐に國民の意見が一致可決されたりとの首報に接した大田市民會長は直ちに關係各方面に感謝の電報を打電した（大田）

內地師團朝鮮移駐の確定は國防の鞏固と強化にて誠に慶賀に堪へず全く閣下御盡瘁の然らしむる所なり茲に市民を代表し謝意を表す 大田市民會長 村尾伊勢松

女學生の慰問袋 大田

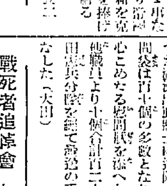
高等女學校生徒間にて計畫中であつた滿洲出動將士に送附すべき慰問袋は百十個の多數となり何れも心こめたる慰問袋を揃へたがこの他職員より十個（合計百二十個）を大田國婦分會を經て發送の手續きをなした（大田）

戰死者追悼會 大田

鄉軍分會、大田邑、大田各宗教團體聯合主催の下に八日午後三時本町大齋寺において滿洲事變戰死者の追悼會を執行する（大田）

醫療機關設置委員會

江景多年の懸案であつた醫療機關設置方に就ては屢々その機會ある每に協議しつゝあつたが今回愈々具體化し各町總代は勿論各職者地方有力者會議の結果準備委員十六名を推しこれに附託せられた（江景）



石塚孃のお目出度

石塚□子孃は京城府立高女を了へ以來大田の實家（朝鮮興業會社大田支店長）にて家事を手傳つてゐたが今回公州財務部長の媒介にて公州高普教諭□□男氏と婚約なり六日同所にて華燭の典を擧げる筈である（大田）

大田高女の遠征

大田高等女學校は滿洲高女の招聘に應じ遠征排球試合をなすべく六日出發したが同校は全國にその名を知られた同校である（大田）

卓球大會 けふ十時から中學校で

大田武道館長を主催本社大田支局後援の第一回南鮮卓球大會はいよいよ今六日午前十時大田中學校で開催する大邱、公州、全州、清州、群山などから參加の申込みあり二十餘組に達する盛況である四校及び出場の各チームには大阪及本社寄贈のカップと本社寄贈の各選手に賞品のメダル等が多數ある（大田）

忠南名産 藍浦硯

斯道の大家を招聘し講習會開催

保寧郡大川面藍浦産の烏石硯は古くより同地の住民保寧烏石を以て硯石を製作し相當廣く知られてゐるがその技術は極めて幼稚で本道の名産としての改良を要すること切なる爲め本道產業課ではこれが向上を圖る爲め斯道の大家山口縣下赤間硯の大森公三郎氏を招聘して去る二十一日から二週間の豫定で大川公會堂において製硯技術講習會を開催した會員は目下二十二名であるが早朝より夕刻まで熱心に指導を受けつゝ新技術を修得しつゝある硯は面目を一新し一般の歡迎を受けるであらう尚最終日たる四日は同會場に製作品の展覽會を開催してこれを一般に公開した＝寫眞は講習會の光景（大川）

本道最初の試み 畜牛の生飼獎勵

普及せば莫大な利益 扶余郡で獎勵す

本道畜牛は畜牛生飼の計畫あるも未だ着手の運びに至らなかつたが扶餘郡では本年度においてこれが計畫をたて實際的獎勵した元來朝鮮における畜牛飼料はすべて煮熟し給與する習慣ありて冬期間の飼料燃料不足のため秋季收穫終了と同時に役牛を安價に賣拂ひ春季使役期に當り畜牛を購入する現狀で畜牛改良增殖上頗る不利なるへずこれが爲に從來各郡飼料の貯藏も收穫の保護等の勵行も畜牛改良增殖上最も必要なるも年々增加の傾向あるも現今林野保護に伴ひ各戶とも燃料の不足を來しやむを得ず畜牛冬期間の飼料の主たる藁草を燃料に換へつゝあるものは稻藁、粟、大豆、麥稈、豆莢等であるが何れも畜牛飼料に使用し得べくその量においても寧ろ飼料よりも燃料が多くして近來燃料に使用しつゝあり畜牛これが飼料を節し生飼を與ふるにおいては畜牛一頭平均一ヶ年八百十貫の飼料節約金約六圓二十錢（一貫二錢の割）の節約を見これを扶餘郡全部の飼養頭數に換算すると年額四十二萬五千六百四十圓に對し燃料の節約も莫大の利益を得る事となりこれが獎勵の必要を痛感し、扶餘郡では山、玉山、南、忠化、良化、林川、場岩等十三ヶ面に勵行獎勵した結果百七十八余の改良を見たが何れもその成績良好である（江景）

十歳の石童丸 全南から父を尋ねて

全南長城郡東面出身李正順（一〇）少年は四歳にして産みの母と死別し父と暮して居たが六歳の時父は出稼ぎに出たまゝ今日まで歸來せず正直に成長したが父が大田驛前の運送店で人夫として働き居るを風の便りに聞きはるばる戀しき父を尋ねて十數日徒步で幾多の苦心を重ねて漸く二日夕來田一生懸命で探し尋ねたが父らしき人にめぐり會はず子供心に思案にあまつて四日朝大田署に泣く泣く訴へ出たので哀れな少年に同情し極力搜し廻つてゐるが父の氏名が判然しないので困つてゐる（大田）

慶尚北道

江口漁港の殊勳

三日の大暴風に際し漁船百五十隻を救ふ

第一期築港工事完成によつて一躍慶北で一、二を爭ふ大漁港となつた盈德郡江口港は去る三日の稀有な大暴風雨の如き當日出漁中の漁船外各地の漁船百五十餘隻が入港し避難した稀有の賑ひを見せたが、なほ百數以上の入港は可能だとのことで第二期工事が完成すれば慶北の避難港となるわけで殊に港內に入れば錨などを入れる必要はないさうである（大邱）

桑田品評會 七日授賞授與式擧行

慶北では數年來の蠶絲の推獎と蠶業の向上に資する爲に桑田品評會を開催しこれが獎勵助成につとめてゐるがこの點に着眼し桑田品評會を開催してこれが審査の結果は二日左の通り發表されたが授賞授與式は來る七日大邱公會堂で盛大に擧行する筈（大邱）

▲一等 達城郡花園面 ▲一等 星州郡 ▲二等 …（以下略）

星州の棉花出廻り

慶北星州郡の棉花は未曾有の好況に拘らず郡當局の督勵宜敷を得て販賣成績極めて良好で道內全般の三割強の出廻りを見、すでに二十萬斤の出廻りを見た（大邱）

同胞救濟義捐金 道城券番から

大邱道城券番では在滿同胞救濟の爲め去る二十八日から三日間義捐演藝會を催し得た純益金七百四十七圓九十五錢を四日慶北社會事業協會支部に托した（大邱）

金子中佐戰況講演

大邱聯隊から滿洲に出動中の金子中佐は二宮參謀次長と共に戰跡の視察をなし四日歸邱一先づ師團に報告したが同夜七時から公會堂で戰況講演會を開催したが聽衆は午後六時半すでに滿員で多數聽衆は整理に忙殺され大盛況裡に午後八時終了したが同中佐は六日歸任滿洲に向つた（大邱）

戰死病歿者追悼會

慶州曹洞宗布敎所にては五日午後一時より新築の同宗寺院において郡守、署長、青年團をはじめ在鄉軍人、官民有志多數參列の上滿洲出征軍人戰病歿者の爲め追悼會を營んだ（慶州）

伊藤道議長母堂訃

慶北道會議員大邱府會議員伊藤□三郎氏母堂タミ子刀自は四日朝大邱町の自邸で逝去した享年八十一歲（大邱）

局友會洋畫展覽會

大邱鐵道局友會洋畫部前田（清輔）北浦、米澤、八島、米澤東、松茂、牧、中村氏等の作品約百餘點に大田有志の出品とともに局友會文藝部主催の下に五日（午後五時より十時まで）六日（午前九時より午後九時まで）大田鐵道クラブにて洋畫展覽會を開催、出品の大部分は鮮展の特選及び入選の名畫を網羅してゐる

茶話會總會

大邱府政茶話會は今度茶話會と改稱したが五日午後六時から公會堂で第一回總會を開き府政當局の問題を論議した（大邱）

謹告

孫枝煥

右者今般採用致し候間此段謹告候也

昭和六年十二月一日

京城日報社 大邱支局

高等小學校入札

大邱高等小學校新築工事入札は四日午前十一時から道廳で入札を行つた結果西浦七百八十圓で入代組に落札した（大邱）

平安南道

南浦果物組合 假死のまゝ存續

染谷組合長等は辭職表明 四日の總會に於て

鎭南浦果物同業組合の總會は四日午後三時公會堂において開會、染谷組合長以下役員は總辭職を表明したが出席者定數に充たず決議機關を成せず假決議だけに止めることにして議事に入り經營上の困難といふ理由だけで解散を唱へる派と理論としては經費節減であるが方途の爲め以上解散の一途しかないと解散論者二派に分裂議場は紛糾として採るべき途は解散と存續の二案を提案し採決を求めたところ二十一對十一で存續に假決議をなし染谷組合長から假決議は決議の効能は有せざるも多數組合員の意志の趨くところであるから精神上の効能は充分ありと認め組合を現在の假死狀態のまゝ存續することにし染谷組合長、林副組合長、武本評議員は辭職を表明し同午後六時半散會した（鎭南浦）

合財袋

◇…道警察部調査に依ると本年十一月末現在道內に居住する中國人は二千百十四人で本年六月現在の約八千人に比すると四分の一に當つてゐる激減の原因は七月騷擾事件、滿洲事變が相續き中國人が本國へ引揚げたゝめであるが現住者を地方別で見ると平壤の六百七十二名鎭南浦の四百五名が最も多く寧邊郡の廿二名が最も少い

◇…平安南道では採種指導のため本年度から道內七十三ヶ所に一ヶ所約二町歩宛の採種指導圃を設置しこれが指導を行つた所その成績は反當最高籾五石三斗、最低六斗二升九合、即ち一般平均の一石七斗九合に比し七斗八合の增收を得た

◇…平壤府館谷里日糖支店下の東拓所有地三萬坪は道種苗場に貸付されてゐるが道では明年はこれを返還し更に同種苗場を他に移轉する計畫で東拓と交涉中なるも東拓では値上げせられてゐるので何かの用地に使はれる爲めであるまいかとも見られる

◇…平壤商工會議所では五日を滿洲遠征軍に對する慰問デーとしこの日の會議所の手數料の二割を同派遣軍に贈ることゝなつた

平安北道

新義州府會

新義州臨時府會は四日午後一時三十分から公會堂樓上で開會樽山、多田、金鐵柱、中込、樟江、吉井、崔、鄭、高、野坂、李鳳官、宮田、松井、小川、桑田、桂澤、池、李熙善議員出席、先づ大村府尹議長として開會を宣し續いて提出議案を說明した

一、府長入用數項改發信の件

一、府有財產改築の件

一、不動產處分の件

を審議し何れも原案通り可決した

トロが脫線 人夫即死す

去る三日午後三時ごろ平北宣川郡の大臺江沿水工事場で人夫がガソリン機關車にトロツコを連續して石材を運搬中誤つて脫線顚覆し宣川郡居住人夫林□龍（三〇）は石材の下敷となつて即死を遂げ同郡同面□□（二三）は重傷を負ひ生命危篤に瀕してゐるなほその他三名の負傷者あり、顚覆の原因は機關士が急速力を出し操縱を誤つたゝめらしい

不義の子殺し 新義州

義州郡義州面居住の某女は夫に死別した淋しさから隣家の男と通じ懷妊して男兒を分娩したが世間の聽えを恥ぢ生れ出た男兒を殺し死體を川に投げ棄てたこと發覺し四日新義州署の手に捕はれた（新義州）

黃海道

沙里院から

今井前支店長と代り合ひました高橋東拓支店長の於之屯水利問題に對する態度が果して、どんなものだらうかとは興味方を問はず一般に注目されたところであつた

◇然るに同支店長は突如二日に至りこれに對する意見を聽取する所となつたといふのであるから早くも反對あり、さては吾長いよ〱と飛出したなあ…と民衆の眼を放つてゐる

◇これが果して何んの爲めの意見聽取であつたかは今更聞くだけ野暮にしても時恰も設立認可申請者が排下されたとの解情中の折柄ではあり氣を揉むもの多いのは無理がない

◇ご如才はあるまいが何れにしてもこの期行スタートが第一だ若し一歩あやまると、一寸取返へしは困難だらうと一用心

咸鏡南道

スキー近づく 元山スキー倶樂部計畫

スキーシーズンを迎へた元山スキー倶樂部では近く役員會を開き本年の計畫につき協議する筈であるが大體のプランは鐵道局後援のスキー講習會を元山市外新豐里スキー場で開催、第六回全鮮スキー大會を二月十四日同場で開催その他三防、含頭山・川內里の各地大會の選手を派遣すること等である（元山）

元山公職者懇話會

元山市民總會の斡旋で五日午後一時から元山里の東明館樓上で內地人公職者外一般有志等の懇談會を開催し電氣問題に關し討議した（元山）

興南の忘年會

興南朝窒會社員その他の忘年會は今年は咸北明川永安工場へ轉任その他の關係で例年よりやゝ早く先づ倶樂部員の九十名が四日興南食堂で盛切に次々と催された費用は昨年より大分安く三圓から二圓五十錢程度で大食堂の設備もあり咸興、九龍里方面から美人の招聘も出來るので每夜の盛況を呈してゐる

全羅北道

補缺戰 好取組

久永氏正式に立候補

全北道議補缺選擧は久永氏いよ〱四日正式屆出をなし直ちに立候補を宣し猛烈な運動を開始したが、佐竹氏の參謀は一方の大將を以て任ずる山木悅藏君で、久永氏の後援とも見らるべきは全州市民會、商工會の幹部連で好個の取り組みである（全州）

朝鮮人側消費組合設立

群山における朝鮮人有力者は這般來消費組合設立計畫のもとに協議を重ねつゝあつたがこの程漸く定款及びその他の諸準備も了へ創立發起人には府內朝鮮人有力者を網羅し資本金も一萬圓を超する豫定たるものなれば加入者も以外の多數に達するものと見られてゐる（群山）

キャラメル賣つて慰問 全州小學生の美擧

全州小學校では滿洲出征軍の將兵に對し慰問金を贈るべく、それも無意味なものではなく生徒の勤勞の結晶から出たものがよいといふので六日の日曜日をえらび五年生以上の男女生が市內をキャラメルを賣り歩きその利金を以てこれに充つることとなつた（全州）

全州の武運長久祈願

全州では在鄉軍人分會、母、市民會、商工會、國防研究會、消防組聯合主催の下に出征軍人の武運長久祈願式を擧行した（全州）

南原新邑長 金玄濟氏任命

十二月一日から邑制を施行された南原邑々長は十二月一日附で前面長金玄濟氏に任命があつた（全州）

旭鮮會演奏大會 群山

群山旭會にては群山國防研究會長群山在鄉軍人分會後援の下に六日午後六時より群山劇場において第四回演奏大會を開催しその純益を以て在滿同胞慰問金に贈呈すべく準備中である（群山）

全州から

◇…曩に行はれた全州邑會議員補缺選擧の人佐官氏を道內高潮の兩君を敗りて山木悅藏君得意の笑みを洩らす。

◇…今又宣中の人佐官民を道議に立候補せしめ山木君を謂となつて道議に手足を伸ばさんとす。

◇…三日突如市民會長久永氏を訪問し馬を進む吉國野君諫めて日く。山木君との對立や久しく今又君立たば溝は更に深かるべし、全州の爲め久永君の爲め取らずと

◇…久永君答へて日く。君の好意を謝す。全州公共の爲め奔走する事二十年一日として山木君と競合致したる事なし將來も斯くあるべし

◇…渦中に飛込みたる佐竹君知るやしらずや、當選しても氣持ちわるからん

地方集會

◇道立新義州醫院五周年自祝 平北道立新義州醫院においては一日が創立滿五周年に當るので二日午後六時より安東縣支那料理にて祝の宴を張つた（新義州）

◇伊藤知事將校招宴 令部出仕を命せられた海軍燃料廠平壤鑛業部長伊地知四郎少將は三日午後六時から平壤鐵道ホテルに平南知事其他官民有力者七十餘名を招待し招宴を張つた（平壤）

◇伊地知少將送別會 今回海軍燃料廠平壤鑛業部長より轉勤した伊地知少將の送別會を諸氏發起で五日午後六時から平壤鐵道ホテルで催さることとなつた會費は五圓、參加申込所は府庶務係である（平壤）

地方人事

▲久留治郎氏（平南警務課長）四日朝鎭南浦滯在中

▲安倍能成氏（城大教授）四日朝釜山通過北行

▲篠崎富太郎氏（忠南道視學）四日大田へ五日歸任

▲高橋正氏（大田郡守）四日公州へ五日歸任

▲吉谷修輔氏（大田電氣社長）四日大田發明石へ

▲黒木全北府內務部長 二日群山府に九日小憩の後各所官衙を巡訪し午後六時半の招宴に臨み三日裡里へ

▲濱壇深地氏（南朝鮮鐵道）社長 十日歸着任の筈

▲松尾仁川府尹 文部省の五日朝歸鄉

▲伊地知海軍少將 海軍々令部出仕となり六日午後二時卅一分平壤驛發列車で退壤赴任

滿洲

免稅制度の撤廢を斷行せよ

徒食の輩を間島から一掃せよ 金進國氏嘆願書提出

間島における特定區域（實際は區域の制限なぞない位である）より生產する穀物に對する免稅扱ひの現行制度については近年著しくこの殺投なる制度を廻つて犯罪が構成されるのみか法の精神ともいふ可き生產者への特典なども中間ブローカーのため悉く阻害される狀態となり延いては鮮銀間島支店の穀物貸金擔保から銀行を經由する穀物の特殊取引激減となり、一面天圖鐵道は免稅品は牛馬車輸送に限るとの規定によつて當然天圖鐵道によるべき荷物も支那がはの牛馬車や朝鮮人はれの所謂獨占となつた關係から昨年度の如きは全然天圖公司をして經濟的破滅狀態に至らしめ從來の穀物商は免稅品を巧に扱はねば商內なくこの間には幾多の犯罪が構成されてたゞ間島とならぬ事が不可思議とされ來年もこの分なら數年來の好ましからぬ惰弊によつて見にくき結果を招來するかと思はれてゐたが龍井村に居住する有力者金進國氏は現狀見るにしのびずと寢し約二週間にわたつて親しく縣村の實狀を調査した結果次ぎの一文を草し嘆願の形式による嘆願書を提出し朝鮮總督府及外務當局者の協賛を促す事となつたが總て事件を截然と具備しをり場合によつては犯罪事件を提出するといふだけに朝鮮總督府、外務兩當局の態度は頗る注目されてゐる嘆願書の全文は次ぎの通りである（間島）

嘆願書

間島在住各地の越江耕作者に對する特別通過として朝鮮總督府及我が外務當局は從來免稅區域を設定近年はこれに引續き免稅せしむ可き間島の農民の生活を緩和せしむる事情は當地の居住する者のみに限り一般的に認識されてゐたが一度局面外に居しめられる事は一ツに境外に居住し支那側の壓迫に因む農村に印してその農民の經濟生活を緩和ならしむる爲め諸般の施設を近年はこれに依つて何等經濟的の緩和を見ずその多くは地方豪紳の勢力に生產者たる農民の印象を眩迷して生產穀物に至る不當に課稅を徵收し居る實情に他ならずこの間の事情に鑑みとき農民の窮狀は言語に絕する有樣に有之當局の所期の目的は反つて補助金を廻つて徒食する民間關係者地方豪紳及び私生活の營みに用ひ居る穀物貿易商等をして只々甚だしき犯罪を構成せしむる實情にしてその穀物も實際に至る程に付この穀物免稅制度の撤廢を斷行、間島生產穀物に對しては一律に保稅品扱となし特に鮮農救濟に關しては制度を設けて窮迫する農民に適正なる農民の經濟生活をして常道に立ち返らしめ併せて前記の如き徒食の輩を間島より一掃せられんことを嘆願す

昭和六年十一月

金進國

獨立守備第三大隊歸還

獨立守備第三大隊は今回滿洲出動と交替することゝなり二日午後一時三十分發で歸營した市民はこの勇士を見送る爲め驛頭に押し寄せ萬歲々々の聲こゝ彼處に起り耳を聾せんばかりの盛況裡に勇士を乘せ

營口の市民大會

空前の盛況を呈す

三日午後六時半から營口小學校講堂にて在營口日本人分會及營口市民聯合會主催の下に坪井機關長のチ、ハル方面に於る實戰談及び第四回市民大會が開催された分會長の辭についで戰死將卒のため一分間起立默禱の後、坪井機關長は約二時間に亘り戰事の實況を說き熱し滿堂に溢るゝ聽衆の血を沸きしめ更に話頭を四鄭線に移し同地において戰死した部下が惡戰苦鬪の末力盡きていよ／＼最後の決心をなし自ら重要書類等を燒き捨てた上砲彈に中りて殪れた狀況を熱烈に述べこれを追想する時は斷腸の思ひせらると語を結ぶや一同襟を正し聽衆をして襟を正さしめて降壇す、次で上田滿洲青年聯盟營口支部長が第四回市民大會開催の辭を述べた上會衆一同の同意を得て議長に古川米吉氏を推し古川氏は直に議長席に着き形式的の手續等は省略してすでに用意されある決議文及宣言書を朗讀すべしと告げ滿場一致を以て議決定し本決議文及宣言書は各要路に送ることゝすべしと報告しそれより有志の演說會に移つたがいづれも出兵の急務を絕叫し未曾有の盛況裡に閉會した決議文左の如し（營口）

決議文

營口市民は錦州の敵勢力を剿滅することを以て關東軍自衛權行使の當然の延長と信じ且つ中立地帶設定の如き姑息の妥協に類似せる妄動の根絕を緊急と認む

前者は速に敢行し後者は速に杜絕すべきなり茲に決議す

昭和六年十二月三日

第四回市民大會

咸鏡北道

四十餘日を露國官憲に抑留

命拾ひして歸つた 漂流者物語り

咸北慶興郡雄基港[illegible]漁夫金用濟[illegible]金福濟[illegible]の六人は去る十月十一日出漁したまゝ歸らず行方不明となり、その翌十二日は非常な時化であつたので船主も家族達もてつきり難船して溺死したものとあきらめ、一同の冥福を祈りつゝ悲歎の涙にくれてゐたところ、思ひも掛けず四十餘日を經過した去る二十五日の夜半ごろヒョッコリ歸つて來たので、一時は幽靈ではないかとビックリしつゝも、その無事を喜んで居るが、今同漂流者の語る所により遭難後からの模樣を聞けば、六人は十月十一日雄基沖合卵島から約二海里の海上で五十標余りの鱈を漁獲し、翌十二日夜明け頃歸らうとしたところ天候俄かに一變して非常な大時化となり、雄基への歸港はとても望みがないので西水羅へ避難しやうと艫航を續けてゐる內遂に舵を毀損して船の自由を失ひ、爲す術もなく漂流の果ては唯々木の葉の如くに流れ去ふ海上に

五日五晩の

間漂流し十六日の夕方頃露國ポセット灣口の沖合『フルボリマ』島近くに漂ひ着いたが何分にも五日五晩の間食はず飲まずで波にもまれて身體は綿の如く疲れ果て、島に漕ぎ寄せる氣力もないので、折角島陰を望みながら運を天に任せてなほ漂流を續けてゐる內幸か不幸か露國の警備艇に發見されポセットに曳航された上でケペウ署に引渡された、同署で八日間拘留された上、船長格の金用濟が呼び出されて『鱈はどこで獲つたか、何故露國沿岸を航海したか』と取調べを受け、金が難破の事情をくはしく答へたにも拘らず、今度は更に『スラビヤンカ』ケペウ署に押送され、そこで十四日間無意味に拘禁され

一週間目に

今度は船長を除いた五人の乘組員と交々呼び出してはまた同樣の取調べを行ひ船頭の金福濟と船長と少しも變る所はなかつたが、その後もそのまゝ留置されてゐて何等の沙汰がなかつたので六日間抑留し、また／＼ポセット署を經て今度は[illegible]移送、そこでまた二日の間訊問と留置の上で一同を呼び出し署長から

本來なら、船も何も沒收の上國外に追放すべきであるが、特別の恩典をもつて船だけは返してやるからポセットから歸國せよ

と申渡され、漁具その他を沒收した上ポセットに送り返され、その後から警備船に曳航されて『フルボリマ』島から釋放され不自由な艫航を續けて、それでも幸ひに九死の中に一生を得て十一月二十五日午後十時頃漸く雄基に歸港したもので、露官憲に沒收されたのは鱈約五十標、漁網五十枚をはじめ網及びロップその他附屬品一切でざつと二百圓余りの物であつた（雄基）

城津電氣株主總會

城津電氣十五回定時株主總會は二十九日同社會議室で開催、附議事項は

一、自昭和五年十一月一日、至昭和六年十一月卅日財產目錄貸借對照表營業報告書損益計算書利益金處分案承認の件

二、社長報酬決定の件

三、定款改正の件

四、任期滿了の取締役に對し慰勞金贈呈の件

五、取締役改選の件

六、增員及び缺員監査役選擧の件

七、社長選任の件

で午後三時[illegible]社長議長席につき開會を告げ（出席株主は本人出席二十一名委任狀提出十一名計三十二名株數一千四百四十株議決權一千九十個）本期間の營業狀況を詳細に報告あり財產目錄貸借對照表營業報告書損益計算書利益金處分案につき說明一、二質問ありて何れも原案通り承認社長報酬決定の件は重役に一任する事とし次で

三、定款改正の件

一、第三條『營業所は[illegible]』とあるを『城津邑城津面に置く』と改む

二、第二十九條『取締役は七名と』とあるを『取締役は五名と』に改む

三、第卅條『監査役は三名』とあるを『監査役は四名とし』に改む

四、任期滿了の取締役に對し慰勞金贈呈の件、從來は一期百五十圓宛なりしを一期百五十圓宛贈呈することに決定

五、取締役改選の件

六、增員及び缺員監査役選擧の件

七、社長選任の件

[illegible]

拳銃密輸入公判

[illegible]廿八日開廷、十一月一日午後四時判決言渡しがあつたが、事件は最初惡質視されたけどの時局的[illegible]

八ヶ月[illegible]

他は[illegible]

洄浦に稅關出張所

新設を陳情

咸北洄浦は清津城津兩港の中間に位する一良港で物資の呑吐も昭和五年度にありて移入五十四萬圓移出五十七萬圓合計百十余萬圓に達し將來益々增加の傾向を示し、漁港としても鰯の年產額約十五萬擔魚油十五萬罐締粕四萬袋內外を有し貿易上相當活躍しつゝあるにも拘らず未だ稅關機關所の設置なく時々城津支署から出張するに止まり當業者の不便少からず自然貿易の伸展をも阻害する恐れあるので同地に稅關出張所の新設を希望し同地有志川口深氏外三十八氏連名にて右新設方を道知事宛申請した（羅南）

朝鐵茂山線買收

七年度に實現か

朝鐵の第二次私鐵買收計畫は二千萬圓の公債發行で來年度から行はれる模樣だが清鐵管內のものでは北鮮拓殖の大計畫に伴ふ朝鐵茂山線の買收大體本年八月現在の建設費四百二十四萬二千百〇三圓で買收移管されるものとみられてゐる、富田所長の談によると公債の關係だから逆階はゆるさぬが、本府方針は咸北線が第一期となつてゐるから多分昭和七年度に實現するだらうと（清津）

スケート開始さる

會寧の寒さもいよいよ本格的となつたので小學校では生徒數百名協力して運動場にスケート場の設備を急いでゐたが一日消火栓から多量の水を取つて立派なスケートリンクを作り上げた、これから連日勇ましい生徒の練習がはじまることであらう日曜コドモ會でも野球場を改造し可愛い屋外の土運びで今後スケート場が出來上つた（會寧）

瓦斯の中毒

鏡城郡朱北面龍仰洞漁夫金龍鳳（三五）は去る一日午前二時頃[illegible]帆船[illegible]船室內に就寢中火鉢に木炭をたき過ぎ炭酸ガス中毒により窒息して往生

江原道

通川と庫底 十年振りの握手

張郡守と大西署長の斡旋で 兩者の反目一掃

官廳移轉を中心問題として通川邑民と庫底邑民との關係のわるい事は十年前から今日までもちこされた、いはゆる惡性のがんとでもいへられやう。この惡性がんがあるため今日まで兩地の發展上支障を來したことは少くない。歷代の郡守並に警察署長の手において何んとかこのがんを除去に手術しようと取り掛つたけれ共不幸にして今日まで出來得なかつた。處が現張郡守並に大西署長は赴任當初よりまづ郡行政の進展を著しく阻害するこのがんを除去するため兩邑幹部は協議の結果二日庫底市民の代表として土屋郵便所長、增田元發支局長、藤井儀七、高田營理者、白水操道評議員の五氏を通川市民がはとして城田營理者、張議會員長、[illegible]、安藤郵便所長、[illegible]、小田原[illegible]、李金鎬[illegible]等の九氏を通川郡廳會議室に招き、金面長、金本社通川支局長監事、合を求め、張郡守並に大西署長の手において十年間に發生せる惡性のがんを手術する運に至つた。

張郡守並に大西署長の開會の辭と、經過報告ありたる後庫底市民代表の一人たる土屋郵便所長立ちて庫底市民が通川邑より官廳を移轉せんとした、そのことの起りは、庫底港の築港を一日も早く實現せんがための手段としてやつたことであつて他に異意い理由を存してゐない、御承知の通り庫底築港は當局の御配意によりもはや九分通り實現の曙光を見ゆる現今なれば今更通川邑から官廳を庫底に移轉せんとするが如き意思は毛頭ないによつて、我等の意のある處を通川市民諸氏において十二分に了解せられて兩地の發展をはかる上において、兩者が共に握手邁進すべきであるとの挨拶あり、引續き通川市民代表崔市氏、金面長、朴昌玉、李永淳氏相たちて庫底側にて眞に兩地の發展をはからんがため、精神的並に物質的に提携して行かうとするその申出でを我々は欣然これを御引受申さうといひ終るや、滿場の拍手おこり感激的シーンが展開された引續き通川市民は庫底築港期成の目的を貫徹したる上において我々は出來得る限り援助を致したいと述ぶれば庫底市民側は通川邑內に於ては現在の首腦官廳を永遠に存置せしめ且現在の廳舍は建築以來數十年を經過せるため腐朽し危險に瀕してゐるによつて我々庫底市民と通川市民が一丸となつて道當局に本府に向つて現廳舍の改築を陳情するが至當だと提議これ又滿場一致拍手裡に可決した後大西署長は現在計畫中にある本署廳舍武官公會堂の必要を論じこれまた郡民一致協力の結晶により計畫の實現に十二分の援助を仰ぎたいと述ぶれば庫底市民側から極力援助する旨の答申あり多年の懸案たり兩地間に介在する惡性のガンは昭和六年十二月二日に完全に名醫張郡守大西署長の手により手術が行はれた、時は正に値ひするかくて午後四時四十五分和氣靄々裡に閉會庫底市民は通川市民の盛大な見送りを受け午後七時四十五分の列車で歸途についた（通川）

鐵原の武運長久祈願

鐵原における郡、邑主催にかゝる滿洲事變將士武運長久祈願祭は三日午前十一時より鐵原神社において嚴肅に執行せられた、參列者は鐵原の各官公署、小學校及普通學校全生徒、在鄕軍人分會、消防組、修養團、[illegible]新聞記者團その他內鮮有志約二千餘名に達し稀有の神前廣場も立錐の餘地なきほどにて殊に朝鮮人參列者多く零下十二度なるに拘らず非常な盛況であつた（鐵原）

京畿道

十一月仁川近海漁況

十一月中仁川近海の漁況は終了期にして漸次閑散の時期なるも本年は例年に比し暖氣のため漁撈充分に行はれ價額は昨年より低廉なるも同期に比し二千余圓增加してゐる因みに十一月中仁川に回航した漁船數及び水揚高は日船九七隻五六九〇圓鮮船六九〇隻七、四九〇圓釜山その他委託品七百六十四個價額五千六百六十圓である（仁川）

おゝ尊き貧者の一燈

窮乏人夫から義捐金

府民救濟事業の長湍地方における京畿道砂防工事人夫は一日の賃金僅に四十錢を貰ひ生活難にも困難を受けつゝあるに拘らず今回滿洲遭難同胞に同情し六十七名の人夫が申し合せ金七圓四十錢を去る二日每日申報長湍支局に託しきたので同支局では早速本社總務部宛送金方を委託した（長湍）

自轉車ドロ

大邱長湍郡津西面大川里住所不定の[illegible]二犯崔鎬石（三七）他七名は去る二月七日仁川府海岸町野口商會前で中川榮氏所有の自轉車を竊取したのを手はじめにその後京仁を股に內地人商店に自轉車ドロを働き自轉車の機械を組替えて賣却して居た事が判明數日東仁川署員にそれ／＼逮捕されたがその被害は卅餘臺にのぼつて居る（仁川）

ボヤ頻々

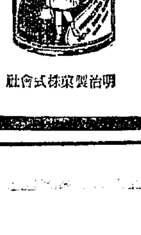
十二月に入つてから仁川府內には各所にボヤの發生をみてゐるが五日午前八時にも府內[illegible]方から出火、用務人の者の發見が早かつたので大事にいたらず[illegible]若干を燒失して即時鎭火したが仁川署でも冬期につき特に火の用心をなすやう一般に望んでゐる

母乳代用品 內外第一

明治メリーミルク

商工省・理化學研究所・鈴木農學博士推獎

三九〇瓦入罐張レツテル三枚毎に哺乳壜又は明治ミルクキヤラメルの小五個呈上



明治製菓株式會社

親切 叮嚀 勉强

朝日の旅館

（元中川旅館跡）電話本局四八八番

皮膚 泌尿器 性病 診療

鶯海皮黴科

本町四丁目

日本で名高い安東家めつりんの大好評

めつりん

ふとん 綿

岩見製綿所

京城本町四丁目

痒き

○ミツワ制痒膏

痒き處に用ひて確實なる効あり然も無刺戟性にして繃帶の必要無き

適應症 皮膚瘙痒症、汗疹、汗疱、濕疹、蕁麻疹、凍傷、頑癬、疥癬等の痛痒き場合

チューブ入 二十五錢

他に ミツワ撒布藥 ミツワ軟膏 ミツワ腋臭藥 ミツワ頑癬膏 ミツワ驅蟲液

○ミツワ石鹸本舗 丸見屋商店

過飲

○ミツワ制酸錠

酒の過飲、惡醉、及び菓子の食過等の場合に確實なる効ある

適應症 酒の惡醉、酒の過飲、菓子の過食、宿醉、胃酸過多症、急性胃加答兒、惡心、嘔吐、胃痛、吐瀉症等

二十四入 二十錢

他に ミツワ健胃錠 ミツワ消化錠 ミツワ胃腸散 ミツワ清腸錠 ミツワ止瀉錠

御申越次第進呈

直接販賣店規定御申込次第進呈

樫巷野話

王位を續りて (7)

逐はれた王女が仇敵に嫁ぐまで

金井鎭

壯年と若娘とが

秋の黄昏が靜かにくれかゝる俗離山の入口で奇怪な壯年と見なれない二人の女旅者とが互にものを云はふとして口を切るチャンスもなく黙々として坐してゐる内に何時しか日はとつぷりと暮れてしまつた。人間と人間とが言葉を交へるに何んの躊躇する理由もない筈ではあるがこの男女はお互に自分の本性を現はすにはよほど慎重にせねばならぬ必要がある。うつかり口が滑べつたが最後逆族の片割として仕置場に引かれねばならない危險な身であるからである。二人の女旅者は云ふまでもなく世祖の王女公主とその乳母とである。世祖の寵臣に賜い二人は俄かに王宮を逐はれてからどこといふあてもなく足の向くがまゝに南へ南へと人目を避けながら報恩の田舍まで流れついたのであつた。報恩について人の噂に俗離山は世塵を遠く離れて世を避けるものゝまた世の煩しさを逃れるには至極理想的な山だといふことをきいて公主と乳母はこの山深く我が身を避けやうとしてこゝまでたどりついたのである。そして計らずも我が父君の手に父祖何代が怨しく寃死を遂げたその孫の壯年と仇敵同士が顔をつきつけて對座する奇しき因緣を作ることになつたのである。自分の父を殺した仇敵と思へば言葉を交はすは元よりのこと、『おのれ父を殺した仇の片割だ』と憎惡の一擊を加へる筈であらう。併し壯年は神でない限り世祖の王女がこの山奥にまで流れついたとは知らない。

日は全く暮れた。日没と共に山間に迫つてくる暗はその足が早かつた。いましがたまで灰の紐をも引いたやうに山の峪に細くみえてゐた道はもはや視線をかすめてしまつた。壯年は我が小屋に戻りつくにはまだ一つの高い峠をこさねばならない。一種の好奇心にかられて時のたつのもしらずに不可解な女旅者をながめてゐた壯年は腰を起して歸る仕度をはじめた。この壯年の樣子を名殘りおしさうにながめてゐた乳母は急に或る大きな不安におそはれたやうに思ひきつて口を開いた。

『誠に失禮ですが俗離山にまゐりますにはどの道をとつたらよろしうございますか』と躊躇も丁寧にきいた。壯年は女の言葉を怪訝はしてゐたものゝ突嗟にきかれて一寸まごついた。

『は、この細い道をまつすぐに進めば俗離山ですが、そこにはお知合でもありますか』

『いえ、知合はございません。私共二人は佛道に入らうとするもの、尼寺でもありますれば暫時足をとどめたいと思つてをります』

『こゝから三里ほどゆけば男僧の寺はありますがこの山には尼寺はありませんそれに日ももう暮れて山道には猛獸の危險もありますから、御婦人方だけではとても危ないですが』と壯年は何心なく疑問に感じたその實状を話したが公主と乳母は俄かに驚いた色が顔に浮いて暫くは唖然としてゐたこの二人の驚きは決して無理ではない、人影もない山中で日は暮れる。猛獸は出る。全く進退に窮つたばかりである。公主と乳母は無言のまゝに顔を見合してゐたが何か心小い聲で囁いて暫くたつて乳母はまた言葉をかけた『では外に旅のものをとめる旅宿のやうな處はありませんか』と大きな期待をもつてきいた。併し彼女等の不安を去らせるやうな返事はできなかつた。人も通らぬ山の中に旅宿等あらう筈がない。壯年は同情に堪へない表情をして『こゝは山奥ですからそんなものはありませんですが…』

公主と乳母はいよ〳〵不安が絶頂に達した。常に乳母の後影に隠れがちにしてゐた公主は痛々しい聲で『どうしよう』と叫んだ。壯年はその細い哀れみを含んだ公主の聲が何んだか最後の救ひを求めるやうに聞えてならなかつた。自分の力で救はれるなら何んでも辭しないやうな義俠の心が起つた。そしてこの暗の前に繊弱い女を殘して自分一人そこを立つのは忍びないとでもあり、また一個の男子としてなしうべきことでないと思つた。先方はどう自分の言葉を解しやうが決してかまふものではない。壯年はたゞ同情に燃えるがまゝに乳母に云ふた。

『むさくるしい小屋ですがお差支なければ私の處で足をおやすめになつたら如何ですか』と親切をこめて話した。この壯年の言葉を聞いて二人はとびたつほど嬉しかつたであらうが、金枝玉葉の尊い公主を連れての旅であるからすぐにその返事をすることは出來なかつた。小さい聲で公主の同意を求めてから、やう〳〵安心したやうに壯年の勸めるがまゝに公主と乳母は壯年の小屋に落着くことになつた。そして暗い道を壯年の後について歩きだした（つゞく）

英國金本位制停止と其影響 (9)

城大助教授　鈴木武雄

本稿は十月三日京城商工會議所主催の下に、同會議室においてなした講演の速記である

イギリス金本位制停止と日本に及ぼすべき影響

最も敏感な取引所には、直ちに影響が來て大混亂を生じたことは新聞の通りである。併しこれは人氣の上の心理的影響ともいふべき部分が多い。何分滿洲事件及びそれに伴ふ對支問題で財界の人氣が極度に不安になつてゐる際であつたから、一本の電報でも然かもそれがイギリス金本位制停止といふやうな報道から、直ちにショックを與へることは言ふまでもない。

もう少し具體的な影響を金融方面と貿易方面とに分つて考へて見よう。

◇

一、金融方面―先づ第一に考へねばならぬのは、日本の金本位制度が崩壞したヨーロッパ諸國のそれのやうにロンドンに依存すること頗る多いかどうかといふ點である若し依存すること多ければ、日本の金本位制は必然的に危殆に瀕する。日本の金本位制停止、金輸出禁止といふことも議論、政策の問題ではなくて必然の成行となる。

ヨーロッパ諸國は實際さういふ狀態であつた。即ち政府及び日銀は巨額の在外正貨の殆んど全部をロンドンに置いて、しかもこの在外正貨は日銀の兌換準備になつてゐたのである。かういふ狀態であつたならば日本の金本位制は必然に停止されねばならぬ譯であるが戰後今日においては在外正貨は殆ど米國においてあり、昨日の新聞に出た井上藏相の談によると『英國には一文も置いてない』といふことである。しかも在外正貨を日銀の兌換準備にすることはとうくに廢ぜられてをり、また現在はこの在外正貨も昔日の如く豊富ではないから、日銀の兌換準備は日本の金本位制といふものが、イギリスの金本位制停止で直接の影響を受けるといふことはまづ考へられない。日本も金輸出禁止をやるのではないかといふ說は、この點からまづ空論といつて差支ない。

併し民間の爲替銀行はその短期資金を相當ロンドンにおいてゐたと見られてゐる。これはロンドンに置いてゐても、アメリカに置いてゐても、自由にどちらへにも廻せたので金利の關係か何かでロンドンにおいてゐたものであらう。その額ははつきりしないが、上半期末の我が五大銀行の海外勘定は總資產が一億八千四百五十萬圓、上半期中の增加額九千三百五十萬圓でこれはかなり投資的意味で出したものであらう。うちドルにしてあるものを除き、ポンドにしてあるものはかれこれ一億圓位ではないかと見られてゐる。

七月中旬以來ロンドンより流用した資金二億ポンドといはれ、その中には勿論日本の資金も尠少あつたにはあつたらうが先づ一億圓が倫敦に殘留してゐるとすると、之は現在倫敦に在留してゐる外國資金約二億ポンド乃至二億五千萬ポンドから比くれば微々たるものであるが、我が國の金融市場には相當影響が多い。即ちこの一億圓を我が爲替銀行が無理にロンドンから引揚げやうとすれば、爲替の損失をおかさなければならず、ポンド價は約二割以上下落してゐるのであるから、約二千萬圓以上の損失となる。同樣にニューヨークに移す譯にもゆかぬで先づこの資金はロンドン市場に据つけたものと見て差支へないニューヨークへ持つて行けぬとなると我爲替銀行はニューヨークにそれだけの資金を用意せぬといふことになる。これは内地から送らねばならぬ。又わが銀行の投資は普通年末には回收される手筈になつてゐるから、この一億圓が歸らない際は、年末に至つて大銀行の手許資金は相當窮屈になるのではないか、それらのことで今後我が金融は引きしまつて行くだらうといふことが考へられる。

◇

それからイギリス金本位制停止とともに、金本位制一般延いては圓の信用が或程度落ちたことは前述のごとし、これは政府の聲明にも拘らず、日本も金輸出禁止をやるのではないか、或は平價切下をやるのではないかといふ懸念があつたので、圓資金の逃避的現象が起つた。

即ち二十一日二十二日の兩日における圓賣相買の勢は寸さまじく、圓貨の低落を來たす惧れがあつたので、正金は四十九ドル八分の三を極力この圓資に應じたので、圓貨の低落は避け得たが、このため正金の買越は七、八千萬圓以上に達した。我が金融市場は比較的豐富な時にあり、外國の短期資金は殆んど我が金融市場を構成する物でない從つてこれが回收され我が金融市場が危殆に瀕するといふやうな虞れはない、それでこの圓資金の逃避的賣が全く圓内の資勢に基くないかと考へられる、政府は當初正貨擁護の思惑的の賣買だと說明してゐたが、それもあつたらうけれども大部分はそれであつたよりも寧ろ内地資金の逃避ではないかと考へられる。尤も昨日の井上藏相の說明によると、前述した我が爲替銀行の新にニューヨークに資金を送らなければならぬ必要上その爲めの圓資賣りもあつたらうけれど、又日本のドル貨外債への投資移出が相當にあつたやうである。それは信託、保險銀行などといふことである。これも最初は米國における我が外債の低落で利廻がよくなつた爲の採算的かと思はれたが、その後の様子では必ずしもさうでないと見る向がある、矢張り金輸出再禁止懸念による逃避であらう。それは兎に角、正金が、七、八千萬圓ドル賣越のため著しくその埋合せに七、八千萬圓の金現送をやらねばならぬことになり、これが又相當金融市場を引締めることにならう。尤も、一説によれば政府は極力正貨現送を避ける方針で、預金所有のドル債券値約五千萬圓、日銀所有約三千萬圓を正金に賣却し、正金はこれを以てニューヨーク市場で資金を調達するといふのであるが現在のアメリカの金融狀態では金を借りることは中々難かしいので、結局は現送となるであらう。今日の新聞に『正金いよ〳〵正貨現送を斷行、第一回は三日横濱丸、第二回十八日淺間丸』と出てゐるので、愈々現送を初めた譯である。昨日の井上藏相の談にもさうあつた。最も現在我が日銀の正貨準備は八億一千八百萬圓、約七十八%の準備率であるからこれによつて兌換が危くなるといふやうな虞れは絕對にないが、併し相當金融を硬化させる材料にはならう。

その他證券關係を見ると、英貨債券は公社債何れにしろ、利拂はないもの（五分利一千二百九十萬ポンド公債、東電英貨五百萬ポンドを除く）は爲替の値下りだけ、爲替差益を得ることになり、又元金の償還は金との換算率の明記しないものは、それだけ債務者たる政府又は發行會社の利益になる譯であるが、併し英貨債で邦人の所有にかゝるものも頗る多く、その額數億圓に上る由であるから、これらの邦人所有者は損失を受け、それが又相當市場にひゞくであらう。又電力社債は殆んど米國であるが、米國における今後の起債が頗る困難となり、又期限の到來したものは借替が困難であるから、現金償還の必要にせまられる。たとへば東電社債六百萬磅は來年償還期限ださうである。しかして借替のつもりであつたらうが、借替が困難である。何れにしても、内地金融市場は今後相當に引締る傾向があると考へられる。

朝鮮における英國の金本位制停止の金融方面への影響は、總て内地からの間接的のものである。

雨容もいつか上つてゆつたりと羊蹄山は秋の雲に浮む

その日・その日　龍木凡平

京日歌壇

水番や頭の上の織女星	金剛　上田聽雨
夏服の巡査につれて野菜畑（朝鮮事件）	同
滴れる岩面明るし秋の風	京城　鈴木槃
山の石切つて出さるゝ夏霧	同
雨あとの樹の間うつろや閑古鳥	晋州　坂本めらた
清風の蚊帳吹き流す避暑一夜	同
木下闇ちよろ〳〵水の音深く	京城　安田翠雨
子子のふと沈みたり風の揺れ	同
白い雲ひとひら二ひら潤いで見む	京城　下林眞雄
潮のとろみはかりと雲の峰立ちぬ	同
水の際木の下闇の草に消ゆ	京城　山田佐人
閑かさや見の渉ゆる背すだれ	同

京日柳壇

井上劍花坊選

知つてゐる癖の娘が横を向き	京城　勝田喜久哉
出語りはあたりはばかる聲になり	同
寝てからの亂話へ固い床を出る	同
遣瀬ない心に雨が降り續き	京城　生越喜久花
縁談をするには弱い心なり	同
拘ねられて見たいと思ふ好きな人	同
悩ましい者になりきる酒の息	京城　勝田喜久哉
雨もりに眠られぬまゝ夜が明ける	同
ルンペンの心にしみる秋の風	同
煩悶の娘の闇に虫の聲	同

祖國なき民族の日常【五】

群司次郎正

一夜打揃つて散歩

國政のない白系ロシア人達にとつてあくことのない慰安への欲求は、まづ食慾によつて充されると後は生活の大部分を惜氣もなく気侭放縱な快樂へと時と金を費して明日の生活を省みない。此國民性のかたまりが遣たくもハルビンの一部で消化させられてゐる。彼等は夜を徹して踊り、夜を徹して遊ぶ。街々のキャバレーのもつとも賑やかな時は夜更けの四時頃であり、夜が明けてから猶樂隊が吹奏され、ふら〳〵に踊りまわつてゐるのにホリウッド、タベルナといふ二つのキャバレーがあります。そこには最後の種に至した客行者が哀れな時代に取殘されてしまつた人々の歡心を買つてゐます。ソヴエート・ロシアから駆逐された凄い官吏の家は新市街の方に官舍をならべて靜かな森の中にあり、この人々は實に秩序整然とした生活を送つてゐるらしく、街を歩いてもキチンとした身なりをして、鎌とハンマーのマークを附けて嶮しいやうに思はれます。

松花江に遅れ下つた夏雲が珍しく大陸に雷を呼んで、荒されるやうに暑かつた數日が續くと、突然秋が訪れ、フューッと凄い風が吹き初め、窓に一點の雲もない日の下でハルビンの街には合着の外套や厚着な人々を見受けるやうになります。

早いなと思つてゐる間に、下宿の二階には主婦がもうサモーワルを備へつけて呉れ、外套を御注文なさる日は是非私宅に下繪をさせて呉れといひます。

『冗談ぢやありませんよ僕はもう日本へ歸らなくちやなりません』

『あら、あなたはハルビンの秋を知らずに小說が書けますか、秋は社交の時節といつてまあ、夕方試みに街へ出て御覽なさい』

そこへアイマが眞赤な外套を着て出て來て今から散歩に行かうと誘ひます。僕達は手をつらねてキタヤスカヤの大通りに出ました。商店のガラスには流行の外套がズラットとならび、狐の襟卷などは日本の四分の一で買へるのです。でも店は六時にはしまつてゐて、街は只老幼男女のそぞろあるきで溢れてゐました。

街路にはずうつとベンチがならび、そこにはサンタークロースのやうなお爺さんや、ルバシカの青年、ダッタン人、インド人、支那人の少女、そして街を闊歩して行くモダンガール。

一家打揃つた散歩客が一家打揃つた他の散步客と握手をして、それからベンチに腰かけてそれから三時間でも四時間でも話をしてゐる。娘は娘と、子供と子供と、それが日本の子供のやうにせかせかしてはゐない。父親に小言を言はせたり、父親の神經をいら立たせたりしないのもロシア人特有の民族性であらう。

彼等は信心深く善良であります。しかし彼等にはたつた一つの欲望がある。それは今の世にまだ帝政時代の豪華の夢を夢見てゐることだ。別莊が持ちたい、寶石がしたい、遊びたい、この貴族的なブルヂヨアの慾望を清算してしまはない以上彼等の上に決して幸福は廻つて來ないでせう。（終）

半島詩壇決算書

―斷片―（下）

花田高麗男

僕達は藝術に生き純粹藝術を努力の刺戟及び停滯とする敵に純粹藝術に向つて非進を早めると同時作品の純粹化である。故に『水脈』の如く金錢による差別を設けぬと共に『航道』の兩度を具て異同原則中者を排斥せめ。僕達は僕達の方向乃至努力を敢行し得ざる人々に同情せしめずとも純粹藝術は大なる進展と人々を得てゐる故に何らの精神も感じない。愚劣なる反對者に關心を持つ間われ〳〵は不純化する。われ〳〵は藝術に生きるものである

『曙光』

吉村四郎、水原北斗夫等を中心として隔月發行のプリント六十頁の大冊であるが詩壇、歌壇、その他に何ら見るべきものがない。彼等は稼木樹故に自己を誇揚し得ずに終つた

水原北斗夫の詩、歌に明日を待つ。桑港の『ピエリヤ』

谷東北夫、明良等の詩論であるが詩作品を見せない今日までノサボり出てゐた動機？を望む『久木一』に關係することも詩語も何らの波紋を與へなかつた、復活を祈るの外。

水原の鳥井泰三氏等により四年間發行されたが途に『航道』に合流し消滅した。天才？鳥井氏は現在でも相當書き同人にも良き人を得てゐるにかゝはらず解消せしことは惜しと共に半島詩人の無氣力を痛感する。更生に努力されることを期待しよう。

『せゝらぎ』

京城若草同好者により十月創刊月刊にて若草地方在住者の向上乃至普及に努力すべく企てられたものであるが本號同様何等見るべきものがない。詩篇に於て千秋泉子姉等はセンチメンタリズムの集合であるが將來に思望であることは明日へ期待をかける。

『其他』

『雅樂』の『靜像』水原の『暗黙』『詩洞』の『かゞみ』等あるが泡沫的な存在以外の何ものでもなかつた『滑稽新潮』の『藝術不條理』の復活？を目にしたが其後の消息を知らぬ。期待し得るものであらう。

終を決定すれば本年中に於ては『水脈』『航道』『鵬態』『形と天使』が運動の足跡を殘したと言へる、事務的方向に於ては『水脈』の田中初夫『航道』の田中正雄光野松一氏、作品においては民木丘兒、上田忠男、綠木智勝志、川端周三、小林圓三、河野卓爾、李光天、北川公雄、光野松一、寺本喜一氏等を學げ得るであらう。評論等に田中初夫、李光天、河野卓爾氏等相當なものを書き、小松氏は制作に一寸したものを書いた、杉本、北川氏も作品以外に書いた森路氏は自稱する如く戰鬪力を見せたが無條件に受け入れることは出來ぬが記憶し得べき人であらう『航道』の短歌において木崎鄰子、北原綠秋を憶ひる、僕のネオ・シュルリアリズムのエッセイは廿回續き質點はフォルム論に過ぎ覺定でこれは方法論的色彩を施すためである

再び活期に入つた半島の三一年度は最上級の讚辭を送る人は出なかつた、われ〳〵の努力は明年に全力を發揮するであらうことを各結社と共に乾杯する（十一・七）

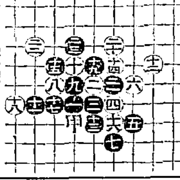
學藝界

◇眞人社歡迎歌會　全州の石井光雄氏、元山加藤氏と京城に住することになつたので十二日（日曜）午後一時から本町三丁目明治製菓二階において本年最終の歌會を開催、雑詠二首十二月九日までに京城太平通二ノ九〇眞人社宛送付のこと、會費は五十錢當日持參のこと

聯珠 (6)

先番　二段　清水美石
　　　三段　横山南秋

其二



黑廿三まで後手投　後藤四段講評

○九は堀りの恐れたるの形か甲に打つて良し

○十三○十四は一擧に雌雄を決すべきの勢に出でたれども

●十七に入りて敵の動靜をうかゞつては如何

以下黑の追詰拔り天明れなり

專賣特許……高速度滋養料

どりこの

嵐の如き讃嘆！愛飲者潮の如く大激增！

この素晴しい大盛況は何を物語る？　後からく殺到する大注文に製造部も發送部もまつたく戰場の有樣、此の異常なる大歡迎は、即ち『どりこの』が如何に萬人の味覺に投じ、如何に效果偉大なる滋養飲料であるかを立證するものでなければなりません

冷え込む今！

毎日『どりこの』を召上つて下さい

日常『どりこの』を愛飲すれば……

◎いつも元氣潑溂、精神爽快
◎冷え性の人は温まり
◎胃腸の活動を良くし
◎病中病後に絶好の滋養
◎容易に風邪にかゝらず
◎夜更しする人、寢不足の人に絶好
◎勉强と仕事の能率を高め
◎乳離れの小兒に、母乳の理想的代用

以上を初め老若男女、何人にも驚くべき効果があります

年末年始贈答品、病氣見舞にゼヒ！

『どりこの』は五倍乃至七倍の熱湯又は冷水に薄めてお用ひ下さい
◇お茶の代りに……食後の一杯！刺戟劑、ウヰスキーを入れると非常に美味、肉湯で薄めてコーヒーの代用に……
◇パンにつけてジャムの代りに……
◇運動、旅行、讀書等で疲れた時に……
◇食慾不振、二日醉等の時……
―此他千圓萬様の使用法あり、お申込次第詳細小冊子無代進呈―

定價　一瓶　一圓二十錢

發賣元　東京・本郷　大日本雄辯會講談社代理部

總代理店　東京・大阪　玉置合名會社

全國有名藥店、食料品店、百貨店にあり

D—111

うづ巻く師走風！

忙しい時こそ用心が第一

ハカリ印のヘブリン丸

かぜの藥と名が付けば、何でもよいと思ふのは大きな間違です、胃腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を鎭め、副作用なく、穏かにねつを下げるハカリ印のヘブリン丸こそ眞のかぜ藥であります

二十錢（三日分）より、各藥店にあり

大阪市北濱　參天堂株式會社

科學知識　十二月號

◇天然色寫眞の話　宮本五郎
◇結核を豫防せよ　赤見技師
◇トラクターの話　岡村學士
◇北極の航空探檢　服部大佐
◇地震で倒れる家　田邊博士
◇法醫學と片山博士　三田博士
◇蛙の雌雄を轉換　飯塚博士
◇大阪城の天守閣復興成る
◇エヂソンの日常　岡部芳郎
◇土肥醫學博士の功績　遠山博士
◇エヂソンの發明　木見學士
◇常識電氣工學　佐野學士

◇定價五十錢　送料二錢　東京市丸の内二ノ六　振替東京四六〇二　科學知識普及會

鮮明な寫眞滿載

宮内省御用達

菊正宗

京城　前田商店
釜山　本嘉納釜山支店

京城府永樂町二丁目

入院隨意　酒井婦人病院

電話本局[illegible]

酒井一郎

慰問少年團を兵隊に とんでもない報告
英國から聯盟宛の情報に 日本側コンミユニケを發表

【パリ五日發電報】去る二日イギリス側オブザーヴアより報告として聯盟事務局に通告された情報の内「日本兵四十名がハルビン總領事館に赴く爲め長春より東支鐵道で輸送されたが、日支の國境の問題は起らなかつた」とあつたが右に關し日本代表部の調査した所によれば少年隊が見誤られたもので四日左の如きコンミユニケを發表して誤解を一掃した

日本兵と認められたのは實は滿洲派遣軍慰問の途中にあつた少年團一行であつて防寒の爲め陸軍から貸與された軍用外套を着用してゐたものである

悪氣流に惱され 難飛行で突破す
先發は成功、二番隊は一機のみ 立川京城間飛行の往途

一日繰合の場合に備へて行つた立川飛行第○聯隊の立川京城間冬期長距離編隊飛行は異常の惡氣流に惱まされながら強飛行を突破し、先發隊第○大隊の○機は徃航に無事成功、昨四日歸還飛行の途に就いたが、南山に引返した一機は今朝午前七時二十分南山發同八時三十分大邱に不時着機修理の上十時大邱發京城に向つた、更に昨四日朝立川を出發して京城に向つた二番隊第○大隊機は折柄の強い季節風に遭遇して遂に一機は太刀洗に引返し着陸間もなく海峡より太刀洗に引返し着陸の際機體を破損した、

不時着機は 分解して原隊に

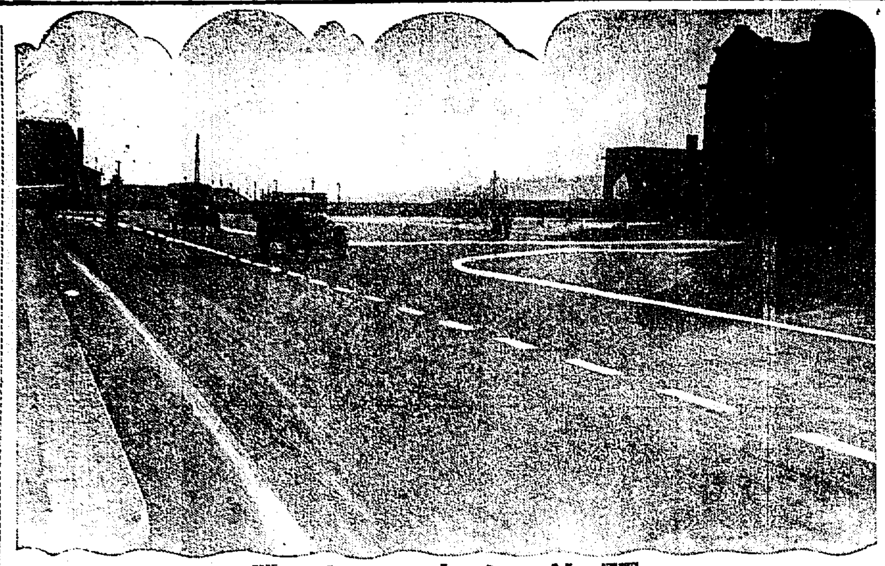
○機中一機は蔚山附近大和江岸に不時着何れも機體を大破し、僅かに一機のみ徃航に成功同機は後續の消息を待たずに今朝午前九時十分京城汝矣島飛行場發歸還飛行の途に就いた

蔚山及蔚山附近の大和江岸ならびに太刀洗に不時着した○機は機體の損傷甚だしく飛行不能のため分解して原隊に歸還することとなつた

涙ぐましい 眞心の三錢
喜んで下さると嬉しいと 學童が慰問金寄附

城い普通學校兒童の涙ぐましい美談一つ……京畿道利川公立普通學校三年生李福來は學校の先生から聞かされた寒い滿洲の同胞の貧苦及馬賊討伐將士の勞苦のほどに子供心にも痛く感動し父親からもらつた三圓三錢の小爲替に左の可憐な兒童李福來の『兵隊さんへ』のやさしい手紙を添えて軍司令部に慰兵方を申し出でた

（前略）兵隊さんがないと困りますからどうぞひじようにあぶないです、兵隊さんのためにやすらかに、くらしますから私は兵隊さんをありがたいと思ひます（中略）このあいだ、きんしゆうにゐるあはれな人たちのおはなしをきいて私はうちではなして三錢もらひました、一錢をこの人たちに一錢を兵隊さんたちにあげて下さいと先生に出したら朝會のとき校長先生がほめて下さつたのでうれしかつたのです私は一錢でも兵隊さんが心をよろこんで下さると、それがうれしいと思ひます



驛前に安全地帶

京城の玄關に、京城驛前の交通地獄を救ふためかねて本町署保安係で具體案作成中のところこの程出來あがつた、即ち驛と竝行して、まづ幅五間位、更に樹木のある所から一二三等入口まで約四間位として何れも白線をしき、一見して自動車の通行帯たることが判明するもので今日まで混雜をきわめた自動車の往來もこれで秩序整然となることであらう。

李王妃殿下 御着帶式
九日御擧行

李王妃方子女王殿下にはかねて御懐妊中の處、十二月九日御着帶式を擧げさせられる旨李王職に公報があつた

小鐵の三錢を同胞教將と將士慰問の資に加えて下さいと提出し校長校では見習から自發的に提出した、同

話を聞いて お氣の毒な
盲の按摩さん一同が 同胞慰問金を寄附

目の不自由な府内の按摩さん一同も話に聞く在滿の同胞の氣の毒さに打たれ醵金し合計八十八圓七十錢を集め、これを府内旭町三ノ二京城鍼灸按摩組合長永田富太郎氏が四日午後同組合役員孔日燮、板野理一郎兩氏に手をひかれて府に出頭し前記金額を差出し、『滿洲で困つてゐる同胞に差上げて下さい、殊に老人や子供さては私達のやうな不具者の身の上をお察して見ると涙なくてはゐられません、私共も手探りで生活をしてをりますが、これは組合員一同が僅か宛出し合つたものです』と述べ係員を感動せしめた

遊覽飛行打切

日本航空輸送會社では毎日曜祭日に行つてゐた京城、平壤、蔚山の遊覽飛行を十一月の最終日曜で打切り六日以後明年二月末日まで休み三月の第一日曜から再開する事となつたが明年一月一日と三日の兩日は初飛行として特に遊覽飛行を行ふ筈

刀と外套を棄てた 怪盜の謎はとく
法衣を纏ふもの、爭ひか 疑惑點を解消する本町署

去る廿九日午前零時半頃、旭町一の五六瑞お社（住職小島瑞道）方に侵入、短刀の中味と鞘を盗み去り、更に同日正午頃同刀が附近の空家前に少年用外套にくるまつて放棄されてゐた事件に對し所轄本町署では時節柄興味ある事件としてその後秘密裡に犯人捜査中のところ、その外套が近所の某教會内（教師力武某（假名））の書生塚原正男（仮名）の所持品なること判明、同日夕刻同人を引致取調べた所、はからずも同廿九日の午前二時頃同教會内にも怪盜人が忍び込み、塚原の外套のみを盗つて逃走した事件のあることが知れその犯人の侵入したと覺しき個所にマッチの軸四五本が放棄されてゐることを發見、その軸が本町一丁目洋食屋銀水で使用されてゐるマッチであること知れたが、これがはからずも瑞お社さまで常用されてゐることが判明し、こゝに兩者に關係ある者が一方を故意におとし入れるために惹起された事件であるとの疑ひがきはめて濃厚となり、兩者の紛爭事件を繞つて法衣をまとふもの、醜い爭ひが表面にあらはれるのではないかとの疑ひを生ぜしむるにいたつた

取調べ進む

一方有力なる容疑者人として本町署に留置され同署の手により取調べられて居た塚原正男（仮名）は五日正午一先づ歸宅を許されたが、けふ六日午前十時某お社の住職は本町署で一應取調べられる筈である

お巡さんの 賞與減率か

京畿道内外勤部内の年末賞與はまだ本府より受ける給與額が決定するに至らないが今年は緊縮財政のため自然例年より減ぜられると豫想され、昨年の判任十二割、巡査十四割程度より約二割乃至三割方を減率されるものと見られてゐる

北平大學生が のぼせて大騷ぎ
宣戰布告要請のため 停車場を占領し啀み合ふ

【北平五日發電】北平各大學生二千名は對日宣戰布告要請のため南京に赴くべく四日午後一時停車場に押しよせ、津浦線列車の乘客を驅逐してこれを占領し發車を要求したが、當局は乘車を肯ぜずいがみあひの後午後八時學生乘務員に逃亡し、次いで北平市長周大分が學良の軍事禁止命令を携へ停車場に驅けつけたが、愛國運動阻止とは何事だと反撥し遂に停車場を全部占領した

咽喉を過るとは 思はれぬ貧しい食糧
在滿移住民の身上を語る
奉天から歸つて 金乙漢記 【六】

在滿鮮農四千五百餘名の避難民は（十一月末現在）營口、鐵嶺、開原その他の好意でやつと露命をつないでゐる、救濟費は一人平均每日五錢乃至八錢で、食物といへば日に二度の高粱にお菜は砂のやうに固い鹹鹽、一番困難の方では味噌も醬油も入れずに、たゞ水にわかした白菜のスープがあるだけである。どこからみても人間の咽喉を通る食物とは思はれない。然し天にも地にも身を寄せるところのない彼ら、飢ゑたる避難民にしてはこれでもせめてもの慰めになるのであらう。粘紙のない高粱の皮さへ日に二度づゝ待わびてゐる狀態である

『これでも人間でありませうか？私等はたゞ食ふことだけしか知らない露生同樣です』身にはボロを纏ひ顏は營養不良で蒼白になつた避難民らは到るところで斯く絶叫し且縮哭するのであつた。何と答へてよいのか？

記者はたゞ暗然たる思ひでひそかに涙を濡らすのみであつた

◇……◇

『避難同胞を救濟せよ！』鮮内の輿論は今や沸騰してゐる。そして相當多額の金品が滿洲へ滿洲へと送られつゝある。勿論彼等四千五百餘の避難民を救濟するのも急務の一つではあらう

然し我等は彼等四千五百の避難民以外に又多數の潛在同胞があるのを忘れてはならない

滿洲における朝鮮同胞は尠くとも百萬にも達する。これを思ふ時、

避難の二百分の一にも達しない四千五百名は實に九牛の一毛にしかならないとも言ひ得るであらう。

九死に一生を得た四千五百名以外に又どれだけの同胞が迫害され、また追はれつゝあるのか？現地の在住同胞は今なほ消息が判明しない。彼等は果して生きてゐるのか？死んでゐるのか？奥地にある同胞の安否を思ふ時。一層胸が詰まる

◇……◇

然し今度の事變の結果、在滿同胞が受けた損害はさう大したことではない。それは今度の事件そのものがいはゆる突發的事變の謝罪的現象で、多數なる同胞が○○○○○○○ゞはいへ、いつもさう度々あることではないからである。然らば何が最も問題になるのか？それは中國自國の猛烈な排日運動と共に附隨的に起つて來た中國官憲の朝鮮人壓迫である。これは事變から屡度的にやつて來た問題であるだけより重大問題であり在滿同胞問題の根幹をなす一大不祥事であらねばならぬ

◇……◇

從來中國の官憲が朝鮮人を壓迫するには、大略三ツの階段があつた一、居住に對する壓迫 二、耕作に對する壓迫 三、營業に對する壓迫

一千の兵匪が 公太堡に前進
我軍警備に急行す

【奉天五日發電】遼河西方馬賊方面の張學良開魯除は同方面に根據を有する東野を頭目とする馬賊團と合體一千名の有力な兵匪隊を結合し遼河を渡り本日我が同胞○○○名の居住する公太堡（奉天西南方十里）に襲來すべく前進中と午前十一時急報に接した我軍及奉天警察署はこれが警備の爲め若干を公太堡に急派した

何が一番幸福か

先づ健康で暮せることと！（健康で過したい方は、定評ある高速度滋養料『どりこの』を召上れ、驚くべき効果があり、朗らかに愉快に幸福に暮せます。

（宣傳）

等がそれである。今こゝにその内容を大略記錄して見よう

（宣傳は吉林城市河間において敗殘兵の爲めに○○せられたる移住同胞趙永坤の家族であるが幼兒三人を連れた彼女は、親戚知人もない異郷で如何に暮すことができるであらうか？、寫眞を見ただけでも涙ぐましいものがある）

公開を禁じ 事實審理に入る
間島暴動事件裁判に 殺到した傍聽人

昨年五月卅日の世界勞働記念日を期して蜂起した間島暴動事件の黒幕陰謀團として吉林、上海、間島の三ヶ所合同の下に共產黨の赤化陰謀を企てた間島第三次共產黨事件の被告外四十八名にかゝる治安維持法違反事件第一回公判は五日午前十時卅分より京城地方法院金川裁判長係森浦檢事立會の下に開かれたこの日は早朝から法廷につめかけ開廷とともに傍聽席は滿員、本日とうびの謝れ札が法廷ドアにかゝげられた。一方所轄西大門署では係官數名が出張、これが警戒につとめた。かくして裁判長は型の如く被告らの住所氏名を訊ねた上事實審理に入らんとするや森浦檢事は『これが公判は治安を紊す恐れがあるので公開を禁止す』と禁止の理由を述べ、事實審理は被告補充を終り開始され申後三人の審理を終り同十二時卅分閉廷した、續行公判は來る七日

赤玉のお目玉

本町署では昭和四年以後新たに許可した住宅（約百戸）に對しては屋内に蓄音器その他鳴り物を備ふることを絶對禁止してゐたが、昨今この取締がやゝ緩和された隙に乘じ蓄音器をたらし客を喚集せんとする店あり、同署でもこの取締の徹底を期するため、さきに同業組合幹部に對しこれを嚴禁する旨を申し渡したにかゝはらず、本町二丁目赤玉では四日夜蓄音器をかけてゐるのを巡回中の大平保安主任が發見、本町二丁目派出所より中止する旨言ひ聞かしたが一度中止した後、同夜十時頃再びならし初めたので同署でも大いに憤慨し早速これを中止させ、嚴重なる訓戒をなしたが、今後違反者の出た時は容赦なく最後の處罰を行ふ

錚々たる猛者を集め 火花ちる肉彈戰
慶熙雪辱か、鐵道返り討か いよく けふ擧行の柔道戰

本社後援慶熙四段對鐵道局友會柔道部對抗慶熙倶樂部對抗大試合はいよいよ六日午後一時から長谷川町鐵道局武徳殿において兩軍の代表選手各十名が握手ひなし闘諸々入場式を擧行の上、尚昨年度の優勝軍鐵道軍より優勝旗の返還後、五段級審判のもとに鐵道軍吉本佐藤によつて對抗の火蓋を切られる五日午後一時廿分本社員室において兩軍の代表選手のメンバーは慶熙側佐藤政太郎五段立會の上鐵道局側谷四段川村四段野口三段、慶熙側は四段長野四段、段外鶴谷、慶熙軍段外七名にて慶熙軍は四段川村衛以下三段二名、二段三名初段六名段外七名にて慶熙軍は主將長野四段を筆頭に三段五名、二段四名、初段七名、段外二名並びに補缺九名決定した兩軍メンバー左の通り

▲鐵道軍（白地） ▲慶熙軍（紅地）

[illegible]

大將四段 森田 勝次 長野 謙男 / 川村 衛 大將四段 長野 實 / 補缺 中村 博 四段 大島 惣一 / 三段 西村榮三 三段 山本俊三 / 二段 上崎一郎 二段 石 澁澄 / 段外 坂根正男 二段 野田正造 / 同 中島 茂 初段 足立六郎

▲主審 佐藤政太郎（五段） ▲副審 古澤勘兵衛（六段）

この大試合は意氣と闘志に燃ゆる慶熙對抗試合の決戰で、殊に展開される妙技と秘術は緊張の程々しさを豫想されるが、鐵道局軍の池化龍三段は定評ある闘將であり今春同局軍が八幡製鐵所で遠征の際は八幡軍の猛將二段、三段を八名まで屠りて萬丈の氣焔を示し、また京都武德の寒稽古を迎へての戰闘ぶりは半島柔界の驚異的選手として知られ、鐵道軍の精鋭は一擧に慶熙軍を擊破すべく闘志は充滿してゐる、これに對するに慶熙軍は三段高橋渡の勇者を迎へ池化龍に對抗した、高橋渡三段は目下東京大學柔道部の重鎭として東京柔道界に重きをなし本春東京講道館の昇段試合に三段十二名を一擧に屠つて勇名を馳し、鐵道軍の猛者を見事擊破せんと力む朝鮮柔道界の花形である、二段猪城鮮瑞門學校武道大會に全勝の記錄を示して高橋渡の先陣に活躍せんとなし、慶熙軍新進多士濟々を迎へて昨夏の一戰をこゝろみんとしてゐる、鐵道軍三度優勝の榮冠を獲得するや、慶熙軍よく雪辱をなすか、意氣と闘志の一戰は眞に見物である、試合は本社員室において一般に十錢を徵す」（觀覽は木戸錢（府内觀覽者は一般十錢を徵す）されることになつた（府内觀覽者は一般十錢を徵す）

詐欺漢逃ぐ

府内黃金町一丁目、東洋○○の外交員某見植（假名）は會社の約款規定を着して各有力者間に步き廻り、豫約金を徵取しその金額を渡さず、加へてその行動には○○主義的な所あり警務部は不審とにらみ搜捕に向つたところ風を喰つて何れへか逃走したので各署に搜捕方を手配した

○みつわ肝油ドロップス

美味佳香の菓子形にして、小兒は勿論、何人の嗜好にも適し消化吸收亦最容易にして、胃腸を害ふの憂無く、併も諸強壯料の配合に依り、其滋養強壯力極めて優秀、且廣般なる

理想の肝油製滋養强壯料

藥學博士 河合龜太郎氏創製

日英米佛專賣特許 醫學諸大家實驗推獎

化學工業博覽會金牌・發明博覽會名譽大賞牌・衛生展覽會金牌・進步賞

(商品實寫圖)

ヴイタミンAD等生理的成分の含量極めて濃厚なる内外特撰最精良肝油を原料とす（例へば内外普通肝油のヴイタミンA含量は不定を極め、本品原料肝油は實に其五乃至三十倍の含量を有す）更に燐、カルシウム、鐵、キナ及ヴイタミンB等の生理的滋養素を適當に含有せり（凡そ滋養强壯料として其内容の充實せる事、遙かに一般品に超ゆ）

併も緻密精巧なる配合法に依りて完全に乳化を行ひたるを以て、消化吸收極めて容易にして、胃腸を害ふの懼れ無し（肝油の通弊たる嘔氣、消化不良、下痢等胃腸の障害を絶し、且つ其臭を全く除いて、永く連續食用に堪へしむ）小球形の菓子狀を呈し、美味佳香なるを以て小兒も喜んで食用す（肝油の含量一定せるを以て、服用量も正確なり）

用に便に、特に肝油の飲用に代へて美味佳香なるが故に何人にも適す

滋養性に富み特殊の皮膜を施したるを以て、腸管内吸收の慮れ無し（即ち肝油を通ずる理想の滋養料）

一日假りに六顆を與るとして、今回新設の極大瓶なれば、一日僅かに九錢（毎一顆のヴイタミン含量は純良肝油二・五瓦に匹敵せるを以て、六顆は即ち普通肝油十五瓦に相當し、僅か其滋養力の大なる顯著の證に非ず）要するに、○肝油ドロップスは普通肝油の有らゆる缺點を除き得たるのみか更に許多の特色を加へ、遙かに小量を以て遙かに大なる滋養强壯力を現す。

一般榮養不良、虛弱、貧血、產前産後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、百日咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者に對して、種々の直接療法の傍ら、榮養補給を目的とするに最も適當なる滋養强壯料なり

進呈 醫學諸大家の實驗推獎に關する文獻 說明書並に見本品 用量、用法、其他の詳細は添附說明書に記載

（定價）五十顆入 一瓶 一圓二十錢 百廿顆入 一瓶 二圓二十錢 三百顆入 一瓶 四圓五十錢

賣捌 藥店・和洋酒食料品店・雜貨店 最寄に品切れの節は本舖より直送す

○ミツワ石鹼本舖 丸見屋商店

L.58

遞信官吏 京城府崙嶺町七番地

ぢ疾 肛門病 野崎肛門醫院

純毛毛糸 ビーハイブ

糖尿病者へ 法學士 若林芳樹

京日案內

撞球 貸家 食堂 貸家 貸家 貸家 看護 醫師 金融 恩給 大學 毛皮 恩給 生活

特別案內

入院隨意 産婦人科 芦刈醫院 漢江通 電話龍山一〇九番

凍えた花 (190)

伊藤松雄作　寺島紫明畫

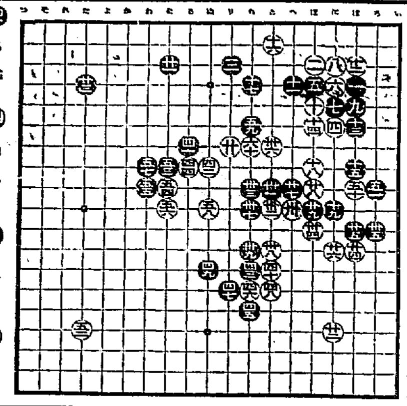
審判（4）

一つ、二つ、三つ……飛鶴は其の尾をながく曳いて鳴つた。
「やれ／＼おどかしつこなしだ」
「ぢやあ出かけよう、ヘマの後申かも知れない、辻君に留守をたのむとして」
曽川は立上つた。
瀬川は辻に、一枚の紙幣を渡すと、
「では、明日逢はう、ゆつくり眠給へ…」
瀬川がたづねてきたのか、辻には判らなかつた。二人を送り出してしまふと、彼はほつとして元の別室に戻つてきた。
奥の室には、曽川が遊る時に用ひてたらしいベッドがおかれてあつて、例の小卓には、飲物や、パンや罐詰が取そろへてあつた。隣

の凝りない街割や雑談に翻掛か散ばつてゐた。
辻は久しぶりにノンビリした氣持でベッドへもぐりこんだ。
併し、なか／＼ねつかれさうにもなかつた。
（どんな興儀なんだらうな、どうせ禁斷のものならひどい露骨に違ひないが……）
眼は冴え、心は昂つてきた。
眠氣を呼ぶ理由を見廻しても、そこいらにそんなものが收つてあるらしくは思はなかつた。
（二階かも知れないな）
思ひ切つて廊下へ出ると、ジメ／＼したしめつぽひ大氣がむつと瀬つてゐる。
スイッチをあつちこつちつけあるくと、直ぐ二階への登り口がみつかつた。
暗い、しかし狭りをいつぱいためた階段をあがると、二階は二室、間の襖が開け放され、床の間には、白いスクリーンがピタリとはられ、反對側に映寫機か、黒い布片をかぶつたまゝ据ゑられてあつた。
が、何處にも、肝腎なフイルムは見當らなかつた。
（駄目だな──）
もとの部屋のベットへ、再び横たはつて見たが、とても眠れさうにない。
（弱つたな、酒でも飲んで見るか）
小卓のリキユール、グラスを取上げると、瓶の酒を注いで チビ／＼舐めはじめた。
（不思議なのはあの瀬川だ、こんな事までやり出すなんて……併し偶然だつたな、あんな所で逢ふが早や、すぐに拾ひあげてくれたんだからな……でもこの仕事は、技術はしないぞ、それに危險が伴ふし……）
酒もあまさず飲み干したが、ちつとも酔つては來なかつた。
（酒などほとんど飲んだ事もない俺が、今夜は餘程、どうかしてゐるぞ眠れない、眠れない）
辻はまた一面のリキュールに唇をつけた。
（これだけ何もかも揃つてゐるんだから催眠剤位ゐあるかも知れないな）
さう思ひ乍ら彼は手を伸して小卓の抽出しを開けた。
と、そこにはフヒルムの小さな罐がたくさん收められてあつたのだつた。
（あ、これがそのエログロ映畫の見本かなんかだな）
さう思ふと益々眠る氣もなくなり、指尖につまみあげ、電燈の光りですかし見をはじめた。
それは想像した以上に醜悪なものだつた。單なる春畫とはいはうよりもつと生々しいものや、残酷な場面があつた。
かと思へば美しいバレエ風な舞臺で踊り女たちがみだりがましい姿態の連鎖を示したものや花になぞらへた裸體女の運動形態とでも名づけられるやうなものもあつた。
彼が新しく一枚をとりあげて、電燈にすかし見た瞬間だつた。
『あッ！』
みるみるうちに、顔は蒼ざめ、その指尖はぶる／＼ふるへた。

圍碁新局（三）

先々先番　篠原正美（四段）　中川新一（三段）



（着手表：四十一 る七、四十二 ち十三 …… 六十 ち七 [illegible]）

諸君らん

▲大阪の頃の肥溜を京城府民に告ぐ　梅田勝頭

は常に職場出征の兵士に滞返り市中到處には在郷軍人や婦人會が出征慰問金の蒐集に花を賣り果物を賣りて出兵慰問金の蒐集に自由を手にして千人針を道行く人に求め十二時一時迄も立ち盡し各町年の市にて繼緒の禮にも醵上金の一部を割て各町各會館より慰問者の引も切らず見るもの聞くもの擧國一致涙ぐましき事ばかり、邪のもの貿資間接男とかく女となく夜に日に働く何ぞ人心の麗りたる御月すべきものゝみ也（大阪市民某）▲近所の硝子窓を宅のチロンガーがボールで破りましたから入れかへて御詫びをいたしました今度は近所の犬が子供の服をかむで破りましたら犬のことだから仕方がないといふ返事です人の子と犬とは違ひますが他に迷惑かゝらぬやうに監督するといふ言葉は同じではないでせうか主人でも飼主でも（子を持つ親）▲四日の若草町[illegible]の支那語の御相手致しませう勿論貴下の御熱心の如何には拠りますが刻下の時局には間に合はないでせう今日習つて明日役にたゝせようとは飲み薬とは違つて語學は具合が悪いです尤も支那語は發音が難しいのですが内地人は出生地方に

冬期受驗講習會

九州高等豫備校

九州受驗界の權威たる福岡市薬院出口なる九州高等豫備校にては年々多數の受驗合格者を限出し斯界敬服の中心であるが今回冬期休暇を活用し明春の受驗準備者に對し必勝法を敎授すべく來十二月廿五日より明年一月七日迄二週間無休にて同校講師に高校教授をも加へて總動員を以て毎日八時間宛授業をなす由なれば受驗生に裨益する所頗る甚大なるものあらん

より上達に差異がありますし兎に角支那語を習得したいとの御決心に敬心致しましたので一應は面談致しませう（日本生命ビル三〇七號室田生）▲神戸日榮商會經營の苑池を市中にて經營せる店はございませんか（苑池生）▲廿八日夜鍾路ひたき女様お越しあれ（旭町一の一〇伊原方）▲府内で服部鐵香氏著述常上文館の販賣店又は御聞下さる方ありませんか（讀みたき者）▲どなたか今年五月十四日の東京日々新聞社説を御惠與下さいませんでせうか場合によつては頂戴していたゞくだけで結構でございます（電話光五六〇番橋内一六六もりた）▲往昔全部を全部揃へて讓つて下さる方はありませんか（櫻井町二の九 五番木）▲どなたかマンドリン中古御安く讓つて下さるおかたはありませんでせうか急に田舎に移つたので淋しくて仕方がありません（高城郡長箭杉村）▲四日付子を持つ母様小便に効く藥を差上げます、また採取する方法も教へて上げましよう（苑南洞一九五井上文七）▲子を持つ母様へ御互にね小便の子を持つと心配です應してあげますから御出でなさい（府内元町一ノ一二一鈴木）▲淑華の乙女さんお目にかゝつて御相談致しますから宅へ御出で下さい（京町四十番地東）▲五日の京城習ひたき御ひ生さんお相手致しませう（大和町二ノ一五今井方T生）

今日の新刊

（府務局圖書課調）

邦文部　▲京城彙報（第一二二號）前田茂助▲朝鮮氣象月報（第二一四號）朝鮮總督觀測所▲海運之研究（第五十六號）松岡清也▲貿漿（第五巻第十一號）佐藤富次郎▲同朋（十二月號）池田義城▲釜山商工會議所月報（第七九號）上田耕一郎▲昭和之日本（第二巻第七號）萩原忠吉▲大邱之商工（十月號）梅津良雄▲とりみ（第三號）手塚賢雄▲公認朝鮮旅行案内（十二月號）本田小二郎▲朝鮮警察法令集下巻追錄第十六回　朝鮮警察協會▲鐵道貨物運賃表　前田一郎▲郷土調査　小玉重治▲台尊（第七十八號）岡本貞吉▲生命の水（第七十七號）鈴木喜志▲神奈川眞乃日本（第二十七號）杉野清造▲童話俱樂部（合併號）片山義雄▲青報（第十三巻第十一號）太田與八郎
鮮文部　再讀▲陽州東萊神任是寺▲新小說浪羅思の歌　金松圭▲戀愛哀話無情の涙（再版）湊範燮▲一片短心（四版）同人▲新式唱歌集（三版）裴錫水▲崇神會月報（創刊號）許裕▲金北青年（第四號）申致▲新生（十二月號）奇怡富▲天主敎會報（第九十七號）白翰老▲敎育時報（第六號）韓元敎▲内外讀報（第四巻第十一號）尹浩植▲大盛醫藥月報（創刊號）李東圭▲敵魂傳　盧徐煥▲高麗藥業商報（第四十九號）王世鎮▲農民生活（十二月號）尹山溫▲金融組合月報（第六十號）西新一▲敎主誕日祝賀順序（第一報）奇怡富▲高姓大同譜（上下合編）高柳縉太郎

出版界

●東亞法政新聞（十一月二版）二十錢、京城南大門通五の四その社●朝鮮（十一月）朝鮮文諧（十五錢）朝鮮總督府●京城彙報（十一月）十錢、朝鮮總督府局内朝鮮事情研究會●植民（十二月）『海外發展と植民教育』『新附地住民大使の思ひ出』その他（五十錢）東京麴町下六番町五日本植民通信社●日本魂（十二月）昭和六年の回顧と前進準備（後藤武夫）その他（三十五錢）東京京橋南八丁堀一ノ九その社●旅（十二月）四十錢、東京神田駿河台日本旅行協會●東洋（十二月）時評（稻原時治）滿蒙に於ける經濟的自由權の確立（井村薫雄）滿洲事變と經濟事情（長岡克暁）滿洲事件とソヴエートその他の趣味と共に内容豊富（十錢）東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會講談社●朝鮮鐵道協會々誌（十一月）五十錢、京城古市町四三朝鮮鐵道協會●ローマ字世界（十一月）二十錢東京駒込曙町二四日本のローマ字社●刀劍研究（十一月）五十錢、東京下谷茅町二の三三南人社●郷土科學（一二號）秋季特輯郷土なき郷土科學（羽仁五郎）甚寧に郷土科學より見たる將來農業の觀（中澤辨次郎）その他、郷土と地域的解決（淸水能太郎）京神田北甲賀町二三刀江書院●ハーモニカ・ニュース（十一月）東京日暮里町八五三全日本ハーモニカ聯盟本部●朝鮮商品會雜誌（十號）城大商科部朝鮮經濟學會●中央佛敎（十一月）第二次反宗運動撲滅號（三十五錢）東京牛込矢來町五七その社●眞宗（十一月）十五錢、京都烏丸七條上ル大谷派宗務所出版部●共存（十一）二十五錢、東京淀橋町柏木九九新月社●露西亞事情（一六一）ソヴエート・ロシアの心臓（二十錢）東京丸ビル露西亞通信社●百貨商工新報（十一）東京神田仲猿樂町五東洋通信社●教育の生活（十一月）京城明治町二の三一敎育の生活社●批判（十一月）郷土問題と國家主義（河野密）國際聯盟の國際政治上の地位（市村今朝藏）獨逸の民主黨の分裂（新明正道）現代としての小作料の性質（稻村隆一）各種の反動性（長谷川萬次郎）●近代生活（十二月）一九三一文壇總決算（十家）藝術派の赤字について（吉行エイスケ）我が國民文學論（佐々木俊郎）文學理論の問題（谷山行夫）最上の思想（稻崎勉）その他、創作久野豐彦『至急』山田一夫『雪の降る夜まで』など（廿五錢）東京麹町土手三番町一九その社●局友（二二號）京城黃金町四ノ四一その社●修養時報（十一月）五錢、京城黃金町四ノ四一その社●かさゝぎ（十二月）二十五錢、釜山西町四ノ一六かさゝぎ發行所●共榮（十二月）は借金盲點號、眞木卓平）苦心の作文（山内湖彦）泥棒逆用（花森淸）日本兵と支那兵（南組國民人）馬賊を見た泥棒（水道端其）映畫スター寫眞奇談（加藤みの助）サクラ（中野孝治）名局は、殉情故事（福田正夫）の聲の歌（木山弘）因縁の印象（飛山貞一）背後用心記（水也田彦）愛戀流轉（水島長太郎）アパートの怪談見（好原清水の次郎長（鶴田伯山）他に八段木村義雄氏の將棋二六局鑑と共『共築運動』『全國主要列車時間表』ありて、陰のない名編輯ぶり（二十錢）東京巣鴨一の一四共榮社●郷醸（十一月）十錢、京城南山町三の三三南山本願寺●朝鮮敎育新聞（十一月）三十錢京城孝子洞一五二その社●經濟公報（十一月）四十錢、東京四谷舟町五○その社●朝鮮經濟雜誌（十月）五十錢、京城商工會議所●日の出（二四號）京城日出公立尋常小學校兒童保護者會●朝鮮及滿洲（十一月）滿洲時局號、國際聯盟と滿洲事變（泉哲）その他（六十錢）京城蓬萊町四ノ五その社●朝鮮銀行統計月報（八月分）五十錢、朝鮮銀行●少年俱樂部（十二月號）滿洲事變特別號として地圖を添へ馬賊退治の雄略事をもつて東京日日特派員の時評死（坂部護郎）など滿洲事件の内容を紹介してみる。なほ發前の特別附錄『世界珍奇の動物集』は大判原色寫眞カード拾枚のもので参考資料として貴重なもの、附錄には山の少年玉、金の桃、泥の桃、少年騎兵、雪棚車の騎、覆の國の日本人オイン、人柱の秘密等面白いものばかりである（五十錢）東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會講談社●少女俱樂部（十二月）クリスマス・カード少女愛誦の歌、ハンドバッグなどすばらしい興味の附錄を添へ、サンタクロースの來る夜月宿目前、緑の天使、共鳴りの春やいづこ、冬の夜ばなし、その他の讀物と共に内容頗る豐富（五十錢）東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會講談社●少女俱樂部

朝鮮劇場　活動寫眞
仁寺洞　パラマウント社超特作全發聲映畫
三日より封切
巨匠ローランド・V・リー氏監督作品
續フマンチュ博士の秘密　全十卷
ワーナー・オーランド氏・ニール・ハミルトン氏・ジーン・アーサー嬢共演
探偵映畫はオールトーキーとして初めてその眞價を味ひ得られる事ださうである。英國人フマンチュー博士の事件を中心として起る怪奇の數々恐しさ、探偵の快で彼を敵手とする博士との暴露されるか。
パラマウント社全發聲特作映畫……同時封切映畫……
喧嘩商會　全八卷
巨匠フレッド・ニブロ監督
スタンレイ・スミス氏・チャールス・ラッグルス氏・ブランシュ・フリデリシ嬢共演
ダンツェンを脱快な絶對に笑ひ次の素晴らしき喜劇大作。
それ彼女の家に來れる新しき見知らぬ女との出來事。

喜樂館　日活
特別大興行
日活直營常設館連盟映畫
心の日月　全九卷
菊池寬氏原作
不倒の監督日活帝大阪人々日活大作
近代の女人の心を描く
オールスターの配役
辻斬りの男
オールスターキャスト
日活時代劇
市川小文治・永井
京龍館　東亞キネマ超特作時代劇
鮫鞘無宿

東亞俱樂部
未來派女學生
相倚る魂
六助大道場
愛慾爭闘街
ゴーストップ

大正館　松竹直營
股旅草鞋　全十卷
作兵衛　全十卷

京城演藝館
橘家太郎一行
橘家菊春　外二十餘名
小夜子
女給
君江

中央館　マキノ
煙れる太陽　全十五卷
長恨鮮血錄　全八卷

浪花館
京城明治町一
演藝大會
十二月五日（一夜限り）午後六時開演
筑波さかゑ　藤田歌子　竹本智子　越智艶子　駒井子　花本太夫　竹本小菊　丸山小夜子　丸山草路　とんぼ　りん　駒り友

朝日座　本町五丁目
十二月四日より松竹浪花座引越興行
樂天會
一、笑劇　顔の疵
二、喜劇　小切手病患者
三、山田一等兵
四、喜劇　偽せ病

仁川出帆豫定
阪神　近江丸　十二月
京濟　東洋丸　十二月
……

阿波共同汽船出帆
芝罘、威海衛、大連行
利通號
共同丸
長山丸
鎮南浦、大連、天津行

鮮航同盟會　仁川支部

野口商會
仁川海岸町四
電話二四番・一七三番

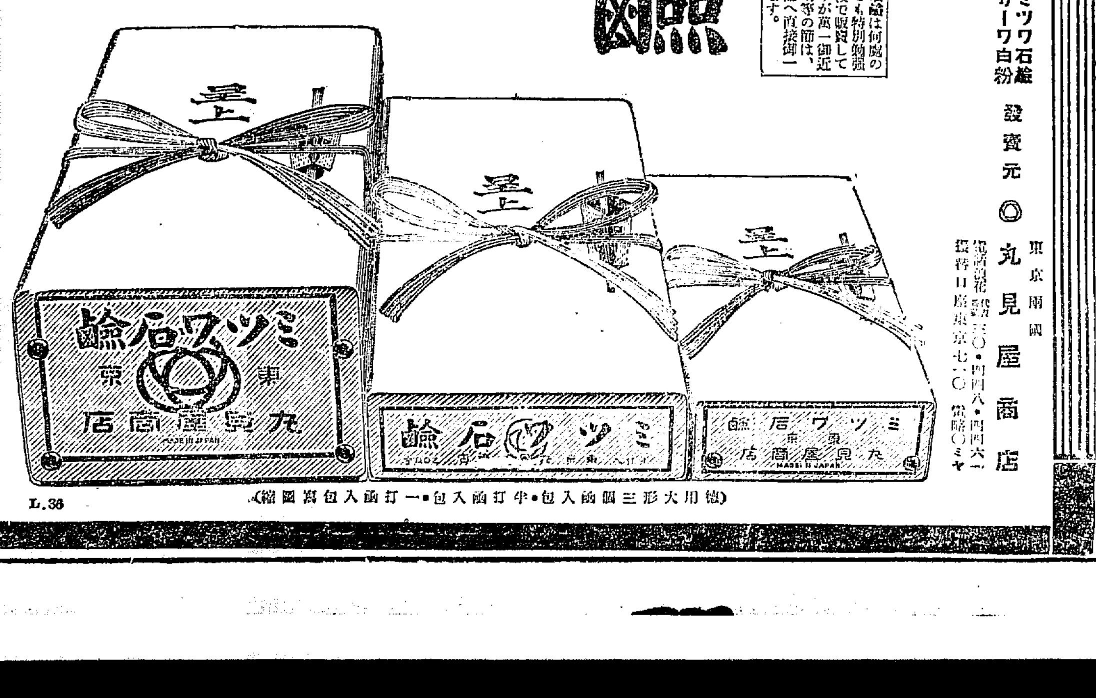
朝鮮郵船出帆
大連行
樺太行
日本北海道

元山出帆
朝鮮郵船出帆
日本郵船出帆

御贈答に
ミツワ石鹼
特に年末年始の好贈答品
御贈答季節には毎度、御用命を賜り、忝く厚く御禮申上げます。
當年も亦歳末、年始の御進物として、不相變御利用の程を希上ます。

ミツワ石鹼徳用大形は三箇函入、半打函入、一打函入の三種がございます。從つて御贈答用としては三箇函入包、半打函入包、一打函入包の各種が有ます

ミツワ石鹼は何處の取次店でも特別勉強のお値段で販賣して居りますが萬一御近所で賣切等の節は、何卒本舖へ直接御一報願上ます。



（徳用大形三個函入包・半打函入包・一打函入包寫圖縮）

ミツワ石鹼　サーワ白粉　發賣元　東京兩國　丸見屋商店
振替口座東京七一〇　電話浪花六〇二一・四四八・四四六一

L.36